

## MFC-820CN ユーザーズガイド

● ご使用の前に

● ファクス

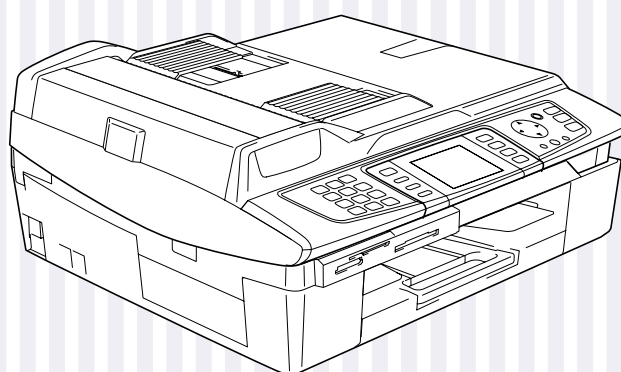
● 電話帳

● 転送・リモコン機能

● コピー

● フォトメディアキャプチャ

● こんなときは



### ● やりたいこと目次

やりたいこと別の一覧があります。  
11ページをご覧ください。

### ● プリンタ・スキャナ

プリンタ機能、スキャナ機能や、ネット  
ワークプリンタ機能については付属の  
CD-ROMに収録されているユーザーズ  
ガイド（HTML版）をご覧ください。

この商品の取り扱い・操作についてご不明な点がございましたら、下記お客様相談窓口（ブラザーコールセンター）  
にお気軽にお問い合わせください。

お客様相談窓口



※電話番号はおかけ間違いのないようご注意ください。

# 0570-031523

全国どこからでも市内通話料でご利用いただけます。

ブラザーコールセンターは、ブラザー販売株式会社が運営しています。

受付時間：月～金 9：00～20：00

土 9：00～17：00

※上記番号が繋がりにくいときは、  
「052-824-5149」にご連絡ください。

日・祝日および当社（ブラザー販売(株)）休日は休みとさせていただきます。

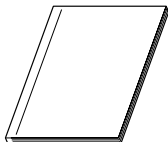
サービス&サポートページ（ブラザーソリューションセンター）：<http://solutions.brother.co.jp>

本書は、なくさないように注意し、いつでも手に取って試みることができるようにしてください。

## ユーザーズガイドの構成

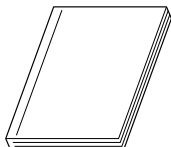
本機には、以下のユーザーズガイドが同梱されています。

### かんたん設置ガイド



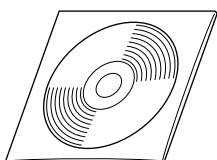
本機をお使いいただくための準備について記載しています。

### ユーザーズガイド（本書）



ファクス、コピー、フォトメディアキャプチャ、本機のお手入れ、困ったとき、などについて記載しています。

### CD-ROM



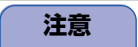
付属の CD-ROM には、本書の内容も含めたユーザーズガイドが HTML 版で収録されています。また、ネットワークプリンタ、ネットワークスキャンなどネットワーク環境で使う機能についても説明しています。

-  Windows® をお使いの場合、パソコンにドライバをインストールすると、Windows® のスタートメニューからユーザーズガイド（HTML 版）を閲覧できます。  
[スタート] メニューから、[すべてのプログラム（プログラム）] - [Brother] - [MFC-820CN] - [ユーザーズガイド] を選んでください。
-  最新のユーザーズガイドは、ブラザーソリューションセンター（<http://solutions.brother.co.jp>）からダウンロードできます。

## 本書のみかた

### ■ 本書で使用されている記号

本書では、下記の記号が使われています。

|                                                                                     |                                |
|-------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------|
|  | お使いいただく上での注意事項、制限事項などを記載しています。 |
|  | 知っていることや、補足を記載しています。           |
|  | 本書内での参照先を記載しています。              |
|  | ユーザーズガイド（HTML 版）への参照先を記載しています。 |

# ユーザーズガイド（HTML 版）の表示画面と操作

ユーザーズガイド（HTML 版）の表示画面と操作を簡潔に説明します。



※ この画面は説明のために作成したもので、実際の画面はご使用のモデルによって異なります。

|   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|---|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ① | 本ガイドの文書内で単語や単語の一部（文字列）を検索することができます。                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| ② | 各機能のページ（章）に移動します。                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| ③ | 「ご使用の前に」<br>ご使用の前に知っておいていただきたい内容を説明しています。<br>「こんなときは」<br>日常のお手入れや困ったときの解決方法などを説明しています。<br>「付録」<br>文字入力／機能一覧／仕様／用語集／索引／ご注文シート／アフターサービスのご案内などについて説明しています。<br>「安全にお使いいただくために」<br>本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を説明しています。<br>「ネットワーク設定」<br>ネットワーク接続でご利用になる場合の内容を説明しています。<br>「本ガイドを印刷するには」<br>ユーザーズガイド（HTML 版）の印刷方法を説明しています。 |
| ④ | ブラザー工業株式会社のホームページに移動します。                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| ⑤ | ブラザーソリューションセンターのホームページに移動します。                                                                                                                                                                                                                                                                                          |



|   |                                                           |
|---|-----------------------------------------------------------|
| ① | 本ガイドの文書内で単語や単語の一部（文字列）を検索することができます。                       |
| ② | 各機能のページ（章）に移動します。                                         |
| ③ | 現在のページを印刷します。                                             |
| ④ | 操作内容を表示します。                                               |
| ⑤ | 次のページに移動します。                                              |
| ⑥ | 現在のページの最上部に移動します。                                         |
| ⑦ | ブラザー工業株式会社のホームページに移動します。                                  |
| ⑧ | 「安全にお使いいただくために」<br>本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を説明しています。 |
|   | 「ネットワーク設定」<br>ネットワーク接続でご利用になる場合の内容を説明しています。               |
|   | 「本ガイドを印刷するには」<br>ユーザーズガイド（HTML 版）の印刷方法を説明しています。           |
| ⑨ | 大見出しです。                                                   |
| ⑩ | 中見出し・小見出しです。                                              |
| ⑪ | トップページに移動します。                                             |



## 安全にお使いいただくために

このたびは本製品をお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。

この「安全にお使いいただくために」では、お客さまや第三者への危害や損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

|                                                                                             |                                             |
|---------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------|
|  <b>警告</b> | 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示します。      |
|  <b>注意</b> | 誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示します。 |

|                                                                                   |                       |                                                                                   |                          |
|-----------------------------------------------------------------------------------|-----------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|--------------------------|
|  | 「してはいけないこと」を示しています。   |  | 「しなければいけないこと」を示しています。    |
|  | 「さわってはいけないこと」を示しています。 |  | 「電源プラグを抜くこと」を示しています。     |
|  | 「分解してはいけないこと」を示しています。 |  | 「火気に近づいてはいけないこと」を示しています。 |
|  | 「水ぬれ禁止」を示しています。       |                                                                                   |                          |

### 注意

- 本機は、情報処理装置など電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づく、クラス B 情報技術装置です。本機は、家庭環境で使用することを目的としていますが、本機がラジオやテレビ受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。ユーザーズガイドに従って正しい取り扱いをしてください。
- 本製品は、厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一不具合がありましたら、「お客様相談窓口（ブラザーコールセンター）0570-031523」までご連絡ください。
- お客さまや第三者が、本製品の使用の誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合、または本製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- 本製品の設置に伴う回線工事には、工事担任者資格を必要とします。無資格者の工事は違法となり、また事故のもととなりますので、絶対におやめください。
- 電話帳に登録した内容、メモリーに受信したファクスなどで重要な情報は、必ず印刷して保管してください（⇒ 74 ページ「電話帳リストを印刷する」⇒ 64 ページ「メモリー受信したファクスを印刷する」）。本製品は、静電気・電氣的ノイズなどの影響を受けたとき、誤って使用したとき、または故障・修理・使用中に電源が切れたときに、メモリーに記憶した内容が変化・消失することがあります。これらの要因により本機のメモリーに記憶した内容が変化・消失したために発生した損害について、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ユーザーズガイドなど、付属品を紛失した場合は、お買い上げの販売店にてご購入いただくか、ダイレクトクラブ（裏表紙）へご注文ください。

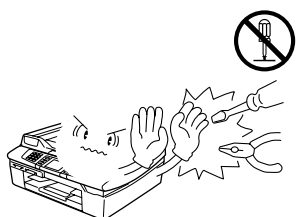
## 使用についてのご注意



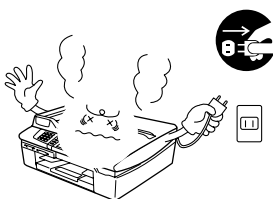
### 警告

故障、火災、感電、やけど、けがの原因になります。

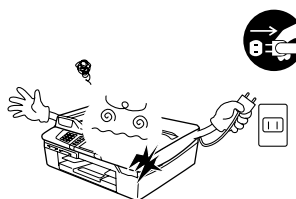
- 分解、改造をしないでください。修理などは販売店にご相談ください。分解、改造した場合は保障の対象外になります。



- 煙が出たり、変なにおいがしたときは、すぐに電源プラグをコンセントから外し、コールセンターにご相談ください。



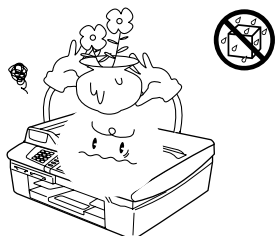
- 本機を落したり、破損したときは、電源プラグをコンセントから外し、コールセンターにご相談ください。



- 内部に異物が入ったときは、電源プラグやバッテリーをはずして、コールセンターにご相談ください。



- 本機に水や薬品、ペットの尿などの液体が入ったりしないよう、またぬらさないようにご注意ください。万一、液体が入ったときは、電源コードをコンセントから抜いて、コールセンターにご相談ください。



- 火気を近づけないでください。



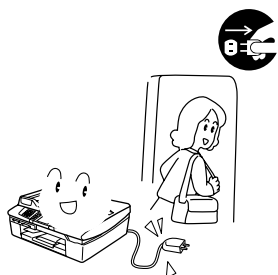
- 電源コードのホコリなどは定期的にとってください。湿気などで絶縁不良の原因となります。電源コードをコンセントから抜き、乾いた布でふいてください。



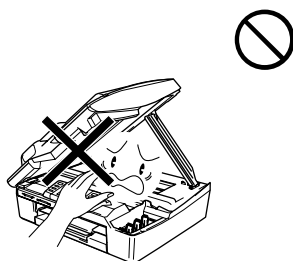
**!** 注意

火災、感電、やけど、けがの原因になります。

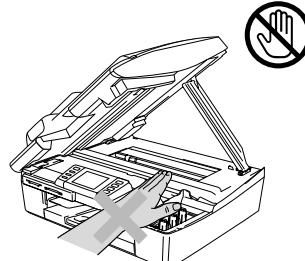
- 長期不在するときは、安全のため電源プラグをコンセントから外してください。



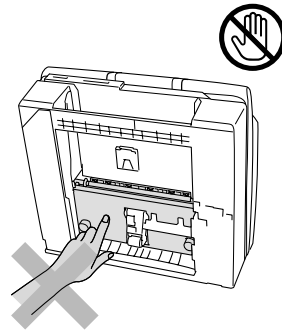
- 本体カバーを開けるときに、指などをはさまないでください。



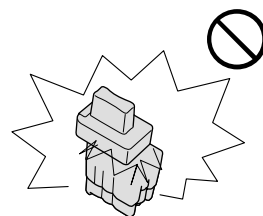
- インク挿入口に手や異物を入れないでください。



- 本機底面の ■ 部分に手を触れないでください。



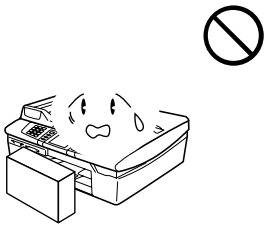
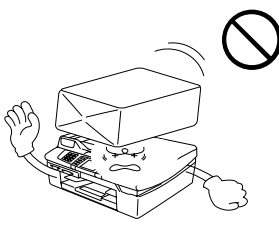
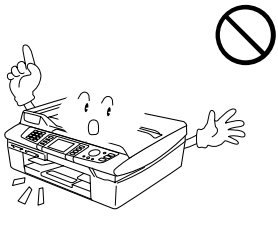
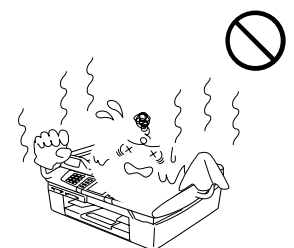
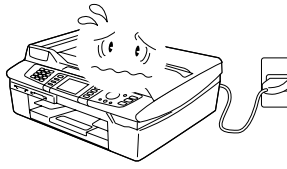
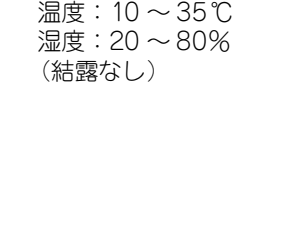
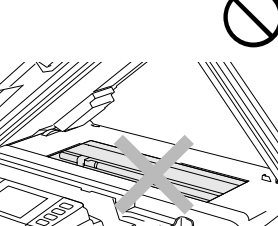
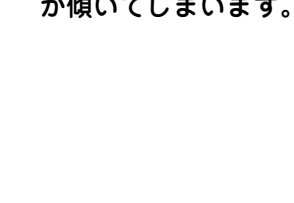
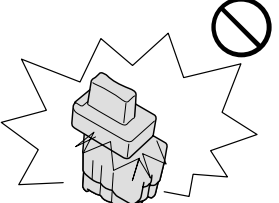
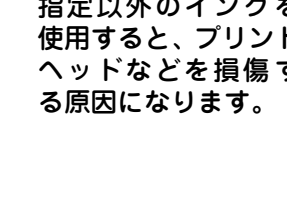
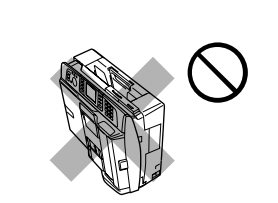
- インクカートリッジを交換するときは、インクが目に入らないように注意してください。
- インクカートリッジは、子供の手の届かないところに保管してください。
- 誤ってインクを飲まないでください。
- インクカートリッジは強く振らないでください。強く振ったり振り回したりすると、インクカートリッジからインクが漏れることがあります。



- 本機の液晶ディスプレイを持って移動したり、引っ張ったりしないでください。

# 正しくお使いいただくために

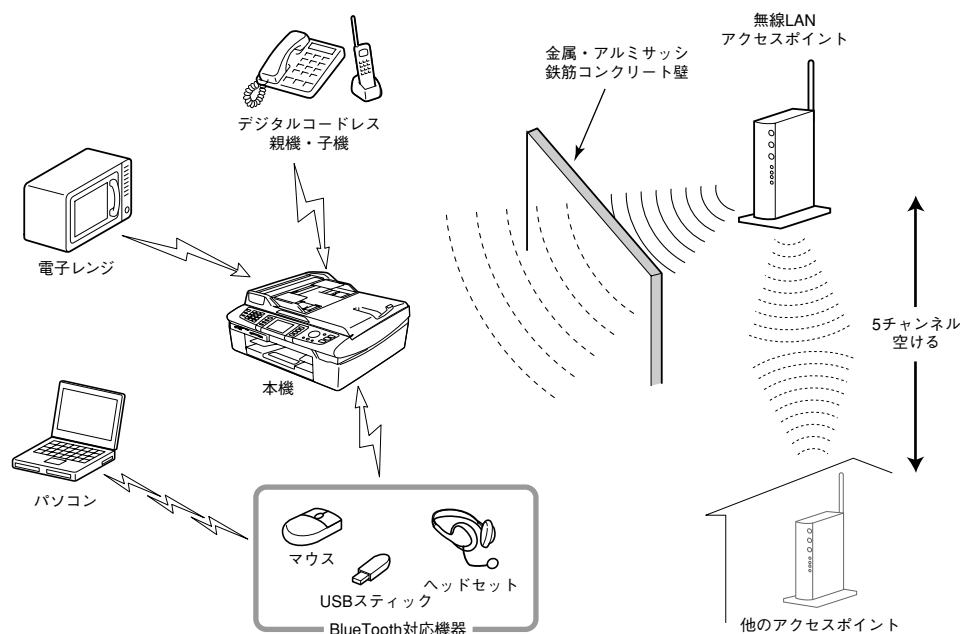
## 本機の使用について

|                                                                                                                                               |                                                                                                                                       |                                                                                                                                                                          |                                                                                                                                                                                                        |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>● 動作中に電源コードを抜いたり、開閉部を開けたりしないでください。<br/>誤動作の原因となります。</p>   | <p>● 本機の前方には物を置かないでください。<br/>記録紙の排出の妨げになります。</p>     | <p>● 本機の上に重い物を置いたり、強く押えたりしないでください。誤動作の原因となります。</p>                                     | <p>● 指定以外の部品は使用しないでください。<br/>誤動作の原因となります。</p>                                                                       |
| <p>● 室内温度を急激に変えないでください。<br/>装置内部が結露するおそれがあります。</p>         | <p>● 海外通信をご利用になるとき、回線の状況により正常な通信ができないことがあります。</p>  | <p>● ご利用の電話会社の支店・営業所から遠距離の場合には、お使いになれないことがあります。ご利用の電話会社の支店、営業所へご相談ください。</p>          | <p>● 停電中は使用できません。<br/>本機はAC電源を必要としているため、停電時は使用できなくなります。停電時に備えて、あらかじめ停電用電話（AC電源を必要としない電話機）をご用意いただくことをおすすめします。</p>  |
| <p>● しわ、折れのある紙、湿っている紙などは使用しないでください。</p>                    | <p>● 記録紙は直射日光、高温、高湿を避けて保管してください。</p>               | <p>● 本機をお使いいただける環境の範囲は次のとおりです。<br/>温度：10～35℃<br/>湿度：20～80%<br/>(結露なし)</p>            | <p>● 記録部にはさわらないでください。</p>                                                                                         |
| <p>● 本機を持ち上げるときは、本機の底面を持ってください。本体カバーを持つと、本機が傾いてしまいます。</p>  | <p>● インカートリッジを分解しないでください。インクが漏れる原因になります。</p>       | <p>● インクの補充はできません。必ず弊社指定のインカートリッジをお使いください。指定以外のインクを使用すると、プリントヘッドなどを損傷する原因になります。</p>  | <p>● 本機を立てて放置しないでください。<br/>インクが漏れる場合があります。</p>                                                                    |

## 無線 LAN 機器の使用について

### ■ 無線 LAN 接続に影響をおよぼす可能性のある環境

本機の近くに微弱な電波を発する電気製品、特に電子レンジやデジタルコードレス電話がある場合や、無線 LAN アクセスポイントと本機の間に金属、アルミサッシ、鉄筋コンクリート壁がある場合、接続しにくくなったり、接続が切れたりすることがあります。また、建物自体が鉄筋コンクリートでできている場合、無線 LAN アクセスポイントと本機の置いてある階や部屋が異なる場合も、影響を受けることがあります。接続状況が良くないときは、以下の図を参考に環境をご確認ください。



### ■ 無線 LAN 製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意

無線 LAN 接続では、LAN ケーブルの代わりに電波を利用して、パソコン、本機と無線 LAN アクセスポイント間で情報のやり取りを行います。そのため、電波の届く範囲であれば、自由にネットワークに接続できます。その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁など）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

#### ●通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、ID やパスワード又はクレジットカード番号等の個人情報やメールの内容などの通信内容を盗み見られる可能性があります。

#### ●不正に侵入される

悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）、特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）、傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）、コンピュータウイルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）などの行為をされてしまう可能性があります。本来、無線 LAN カードや無線 LAN アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っています。無線 LAN 製品のセキュリティに関する設定を行って製品を使用することで、これらの問題が発生する可能性は少なくなります。

セキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を十分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお奨めします。

# 目次

|                               |    |
|-------------------------------|----|
| ユーザズガイドの構成 .....              | 1  |
| 本書のみかた .....                  | 1  |
| ユーザズガイド（HTML 版）の表示画面と操作 ..... | 2  |
| 安全にお使いいただくために .....           | 4  |
| 使用についてのご注意 .....              | 5  |
| 正しくお使いいただくために .....           | 7  |
| 本機の使用について .....               | 7  |
| 無線 LAN 機器の使用について .....        | 8  |
| 目次 .....                      | 9  |
| やりたいこと目次 .....                | 11 |

## 第 1 章 ご使用の前に ..... 15

### かならずお読みください

|                               |    |
|-------------------------------|----|
| 各部の名称とはたらき .....              | 16 |
| モードについて .....                 | 21 |
| 電源ボタンについて .....               | 22 |
| はじめに設定する .....                | 23 |
| 回線種別を設定する .....               | 23 |
| 日付と時刻を設定する .....              | 23 |
| 名前とファクス番号を設定する .....          | 24 |
| 記録紙のセット .....                 | 25 |
| 専用紙・推奨紙 .....                 | 25 |
| セットできる記録紙 .....               | 25 |
| 記録紙の印刷範囲 .....                | 26 |
| 記録紙のセットのしかた .....             | 27 |
| 記録紙の種類を設定する（コピー、ファクスのみ） ..... | 30 |
| 原稿のセット .....                  | 31 |
| セットできる原稿 .....                | 31 |
| 原稿をセットする .....                | 31 |
| 受信モードを選ぶ .....                | 33 |
| 受信モードを設定する .....              | 35 |
| 着信音の回数を設定する .....             | 36 |

### お好みで設定してください

|                             |    |
|-----------------------------|----|
| 音量を設定する .....               | 37 |
| 液晶ディスプレイの設定を変更する .....      | 38 |
| ナンバー・ディスプレイサービスの設定をする ..... | 39 |
| ネーム・ディスプレイサービスを利用する .....   | 40 |

## 第 2 章 ファクス ..... 41

### 基本

|                                 |    |
|---------------------------------|----|
| ファクスを送る .....                   | 42 |
| ADF（自動原稿送り装置）からファクスを送る .....    | 42 |
| 原稿台ガラスからファクスを送る（1 枚のとき） .....   | 43 |
| 原稿台ガラスからファクスを送る（2 枚以上のとき） ..... | 44 |
| 発信履歴・着信履歴を使ってファクスを送る .....      | 45 |
| 電話帳・短縮ダイヤルを使ってファクスを送る .....     | 46 |
| 相手先の受信音を確認してから送る .....          | 47 |

|                          |    |
|--------------------------|----|
| ファクスを受ける .....           | 48 |
| 自動的に受ける .....            | 48 |
| 電話に出てから受ける .....         | 48 |
| 受信したファクスをディスプレイで見る ..... | 49 |

### 応用

|                                   |    |
|-----------------------------------|----|
| ファクスの便利な送りかた .....                | 51 |
| 設定を変えてファクスするには .....              | 51 |
| 画質や濃度を変更する .....                  | 51 |
| 時間を指定して送る .....                   | 52 |
| 同じ相手への原稿をまとめて送る .....             | 53 |
| 原稿をすぐに送る .....                    | 54 |
| 相手の操作で原稿を送る .....                 | 55 |
| 海外へ送る .....                       | 56 |
| 複数の相手先に同じ原稿を送る .....              | 57 |
| ファクスの便利な受けかた .....                | 59 |
| 電話に出ると自動的に受ける .....               | 59 |
| 自動的に縮小して受ける .....                 | 59 |
| 本機と接続している電話機からの操作でファクスを受信する ..... | 60 |
| 本機の操作で相手の原稿を受ける .....             | 61 |
| ファクスを転送する .....                   | 62 |
| 受信したファクスをパソコンに送る .....            | 63 |
| ファクスをメモリーで受信する .....              | 64 |
| メモリー受信したファクスを印刷する .....           | 64 |
| ファクスメッセージをメモリーから消去する .....        | 64 |

### 通信管理

|                        |    |
|------------------------|----|
| 通信状態を確かめる .....        | 65 |
| 通信管理レポートを印刷する .....    | 65 |
| 送信レポートを印刷する .....      | 66 |
| 送信待ちファクスを確認・解除する ..... | 67 |

## 第 3 章 電話帳 ..... 69

### 電話帳

|                        |    |
|------------------------|----|
| 電話帳を利用する .....         | 70 |
| 電話帳に登録する .....         | 70 |
| 発信履歴から電話帳に登録する .....   | 71 |
| 着信履歴から電話帳に登録する .....   | 72 |
| グループダイヤルに番号を登録する ..... | 73 |
| 電話帳リストを印刷する .....      | 74 |
| 着信履歴を印刷する .....        | 74 |

### リモートセットアップ

|                   |    |
|-------------------|----|
| パソコンで電話帳を作る ..... | 75 |
|-------------------|----|

## 第 4 章 転送・リモコン機能 ..... 77

### 外出先での機能

|                          |    |
|--------------------------|----|
| 外出先から本機を操作する .....       | 78 |
| 暗証番号を設定する .....          | 78 |
| 外出先から本機を操作する .....       | 79 |
| 外出先に転送する .....           | 81 |
| ファクスが届いたことを電話に知らせる ..... | 81 |

第 1 章  
ご使用の前に

第 2 章  
ファクス

第 3 章  
電話帳

第 4 章  
転送・リモコン機能

第 5 章  
コピー

第 6 章  
フォトメディア  
キヤプチャ

第 7 章  
こんなときは

録  
付



## 第5章 コピー ..... 83

### 基本

|                  |    |
|------------------|----|
| コピーに関するご注意 ..... | 84 |
| コピーする .....      | 85 |
| 1部コピーする .....    | 85 |
| 複数部コピーする .....   | 85 |

### 応用

|                                         |    |
|-----------------------------------------|----|
| いろいろなコピー .....                          | 86 |
| 設定を変えてコピーするには .....                     | 86 |
| 例) L判の写真をハガキ(光沢紙)にコピーする .....           | 88 |
| 2 in 1コピー / 4 in 1コピー / ポスターコピーする ..... | 89 |

## 第6章 フォトメディアキャプチャ .91

### デジカメプリント

|                             |     |
|-----------------------------|-----|
| 写真を印刷する前に .....             | 92  |
| 使用できるメモリーカード .....          | 92  |
| メモリーカードをセットする .....         | 93  |
| 写真を見る・プリントする .....          | 94  |
| メモリーカードの写真を見る・プリントする .....  | 94  |
| インデックスプリントを印刷する .....       | 95  |
| 番号を指定して写真をプリントする .....      | 96  |
| メモリーカード内の写真をすべて印刷する .....   | 97  |
| いろいろなプリント方法 .....           | 98  |
| 設定を変えて写真をプリントするには .....     | 98  |
| 例) L判、2L判、ハガキに写真を印刷する ..... | 100 |

### スキャン TO カード

|                              |     |
|------------------------------|-----|
| スキャンしたデータを保存する .....         | 101 |
| スキャンしたデータをメモリーカードに保存する ..... | 101 |

## 第7章 こんなときは ..... 103

### 日常のお手入れ

|                                |     |
|--------------------------------|-----|
| 本機が汚れたら .....                  | 104 |
| 本機の外側を清掃する .....               | 104 |
| 原稿台ガラスを清掃する .....              | 104 |
| キャビネット内部を清掃する .....            | 105 |
| 給紙ローラーを清掃する .....              | 105 |
| 紙がつまったときは .....                | 106 |
| 記録部につまった記録紙を取り除く .....         | 106 |
| 記録紙挿入口につまった記録紙を取り除く .....      | 107 |
| ADF(自動原稿送り装置)で原稿がつまったときは ..... | 108 |
| インクがなくなったときは .....             | 109 |
| インクカートリッジを交換する .....           | 109 |
| インク残量を確認する .....               | 111 |
| 印刷が汚いときは .....                 | 112 |
| 定期メンテナンスについて .....             | 112 |
| プリントヘッドをクリーニングする .....         | 112 |
| 印刷品質をチェックする .....              | 113 |
| 印刷位置のズレをチェックする .....           | 114 |
| 消耗品を注文したいときは .....             | 115 |
| ご注文シートを印刷する .....              | 115 |
| 設定内容や機能を知りたいときは .....          | 116 |
| 設定内容リストを印刷する .....             | 116 |
| 機能案内リストを印刷する .....             | 116 |

|                       |     |
|-----------------------|-----|
| エラーメッセージ .....        | 117 |
| 故障かな?と思ったときは .....    | 120 |
| 特別な回線に合わせて設定する .....  | 126 |
| 安心通信モードに設定する .....    | 126 |
| ダイヤルトーン検出の設定をする ..... | 127 |

|                                   |     |
|-----------------------------------|-----|
| 初期状態に戻す .....                     | 128 |
| 個人情報を消去する .....                   | 128 |
| 機能設定を元に戻す .....                   | 129 |
| 本機を強制リセットする<br>(修理を依頼される前に) ..... | 129 |

|                 |     |
|-----------------|-----|
| 停電になったときは ..... | 130 |
|-----------------|-----|

|                  |     |
|------------------|-----|
| 本機を輸送するときは ..... | 131 |
|------------------|-----|

|                                 |     |
|---------------------------------|-----|
| 無線 LAN 接続がうまくいかないときは .....      | 132 |
| 無線 LAN 接続に影響をおよぼす可能性のある環境 ..... | 132 |

### 廃棄

|                  |     |
|------------------|-----|
| 本機を廃棄するときは ..... | 133 |
|------------------|-----|

## 付 録..... 135

|                       |     |
|-----------------------|-----|
| 文字の入れかた .....         | 136 |
| 入力できる文字と入力制限 .....    | 136 |
| 文字の入力方法 .....         | 137 |
| 文字の入れかた(変更のしかた) ..... | 137 |

|            |     |
|------------|-----|
| 機能一覧 ..... | 138 |
|------------|-----|

|          |     |
|----------|-----|
| 仕様 ..... | 146 |
|----------|-----|

|            |     |
|------------|-----|
| 使用環境 ..... | 148 |
|------------|-----|

|                    |     |
|--------------------|-----|
| Windows® の場合 ..... | 148 |
|--------------------|-----|

|                      |     |
|----------------------|-----|
| Macintosh® の場合 ..... | 148 |
|----------------------|-----|

|            |     |
|------------|-----|
| 用語解説 ..... | 149 |
|------------|-----|

|          |     |
|----------|-----|
| 索引 ..... | 151 |
|----------|-----|

|                   |     |
|-------------------|-----|
| リモコンアクセスカード ..... | 155 |
|-------------------|-----|

|             |     |
|-------------|-----|
| 特許、規制 ..... | 157 |
|-------------|-----|

|                       |     |
|-----------------------|-----|
| 国際エネルギースタープログラム ..... | 157 |
|-----------------------|-----|

|               |     |
|---------------|-----|
| VCCI 規格 ..... | 157 |
|---------------|-----|

|              |     |
|--------------|-----|
| 商標について ..... | 157 |
|--------------|-----|

|                |     |
|----------------|-----|
| 関連製品のご案内 ..... | 158 |
|----------------|-----|

|           |     |
|-----------|-----|
| 消耗品 ..... | 158 |
|-----------|-----|

|               |     |
|---------------|-----|
| 専用紙・推奨紙 ..... | 158 |
|---------------|-----|

|              |     |
|--------------|-----|
| ご注文シート ..... | 159 |
|--------------|-----|

|                    |     |
|--------------------|-----|
| アフターサービスのご案内 ..... | 160 |
|--------------------|-----|

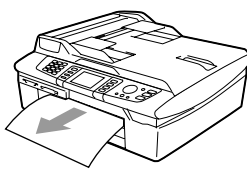
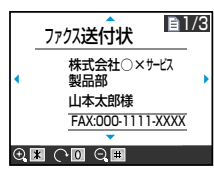
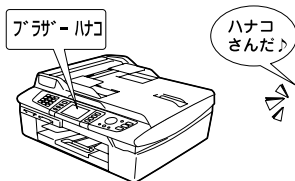
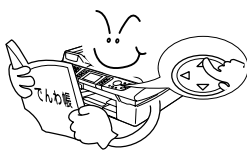
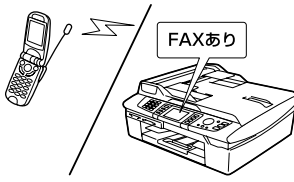
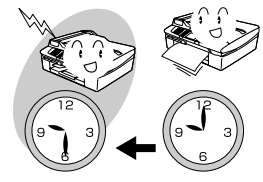
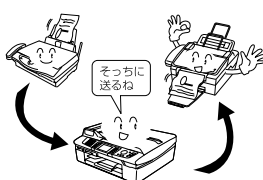
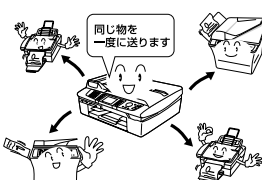
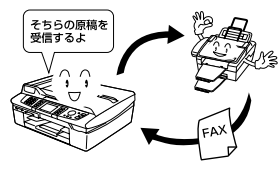
プリンタ、スキャナ、PC-FAX、フォトメディアキャプチャなど、パソコンを接続して使用する機能

ユーザズガイド  
(HTML 版)

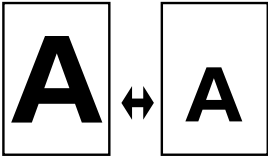
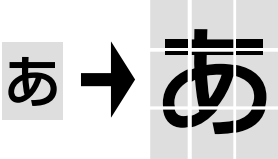
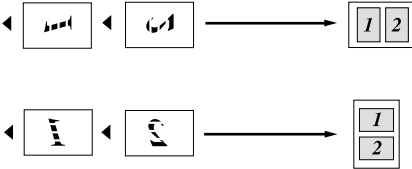
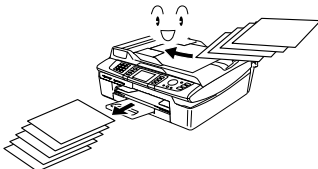


# やりたいこと目次

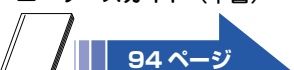
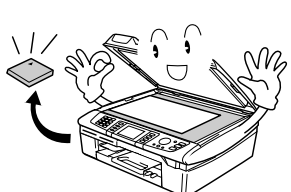
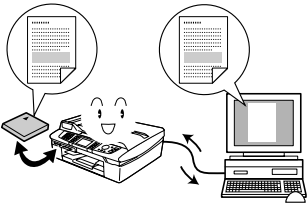
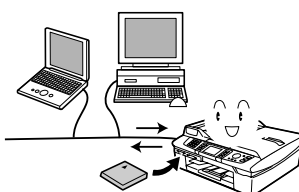
## ■ ファクス

|                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |                                                                                                                                                                                                                                                                    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>● ファクスを自動で受ける</li> <li>● 着信音を鳴らさずにファクスを受ける</li> </ul> <p><b>【受信モード・着信音の設定】</b><br/>電話に出ずにファクスを受けたり、着信音を鳴らさずに受けたりできます。</p>  <p>ユーザーズガイド（本書）<br/>33 ページ</p>                      | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 受信したファクスを液晶ディスプレイで確認する</li> </ul> <p><b>【みるだけ受信】</b><br/>受信したファクスの内容を確認してから、印刷できます。見るだけですませることもできます。</p>  <p>ユーザーズガイド（本書）<br/>49 ページ</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>● ナンバー・ディスプレイを利用する</li> </ul> <p>かけてきた相手の番号、名前、日付を液晶ディスプレイで確認できます。</p>  <p>ユーザーズガイド（本書）<br/>39 ページ</p>                                                                     |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>● 短縮ダイヤルを使って電話をかける</li> </ul> <p><b>【電話帳&amp;短縮ダイヤル】</b><br/>本機の電話帳に電話番号を登録しておくと、簡単な操作で電話をかけることができます。パソコンと接続している場合は、パソコン上で電話帳を作成・変更できます。</p>  <p>ユーザーズガイド（本書）<br/>70 ページ</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 外出先から音声メッセージを聞く</li> </ul> <p><b>【リモコンアクセス】</b><br/>外出先から本機を操作して、留守中にメッセージやファクスが届いているかを確認できます。</p>  <p>ユーザーズガイド（本書）<br/>79 ページ</p>     | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 指定した時間にファクスを送る</li> </ul> <p><b>【タイマー送信】</b><br/>指定した時間に自動的にファクスを送ることができます。同じ相手に同時刻に送るファクスが複数ある場合は、1回の通信でまとめて送ることもできます。</p>  <p>ユーザーズガイド（本書）<br/>52 ページ</p>            |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>● 他のファクシミリにファクスを転送する</li> </ul> <p><b>【ファクス転送】</b><br/>本機が受信したファクスを指定したファクシミリに転送できます。</p>  <p>ユーザーズガイド（本書）<br/>62 ページ</p>                                                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 複数の相手に同じ文書を送る</li> </ul> <p><b>【同報送信】</b><br/>相手先をグループとして登録しておくと、簡単な操作で同じファクスを複数の人に送ることができます。</p>  <p>ユーザーズガイド（本書）<br/>57 ページ</p>      | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 受信側ファクシミリから操作してファクスを受け取る</li> </ul> <p><b>【ポーリング送信・受信】</b><br/>受信側からの操作で、送信側の原稿を受け取るポーリング受信・送信が行えます。FAX サービスなどで使われています。</p>  <p>ユーザーズガイド（本書）<br/>55 ページ<br/>61 ページ</p> |

## ■ コピー

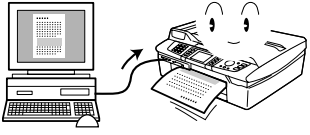
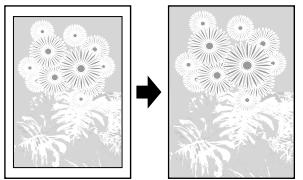
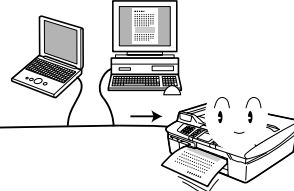
|                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>● <b>拡大・縮小コピーする</b><br/>25%～ 400%まで、倍率を指定してコピーできます。</p>  <p>ユーザーズガイド（本書）</p>                               | <p>● <b>ポスターを作る</b><br/>A4 サイズの紙面を 9 倍に拡大してコピーできます。</p>  <p>ユーザーズガイド（本書）</p>                                                     | <p>● <b>複数の原稿を 1 枚にまとめてコピーする</b><br/>[2 in 1 &amp; 4 in 1]<br/>2 枚、または 4 枚の原稿を 1 枚の記録紙にコピーできます。</p>  <p>ユーザーズガイド（本書）</p>  |
| <p>● <b>画質を調整する</b><br/>高速、標準、高画質の 3 つのモードが用意されています。原稿のタイプや用途に合わせて画質を選んでコピーできます。</p>  <p>ユーザーズガイド（本書）</p>  | <p>● <b>複数の原稿を連続してコピーする</b><br/>[ADF（自動原稿送り装置）]<br/>複数枚の原稿を連続して読み取ることのできる ADF（自動原稿送り装置）を使ってコピーできます。</p>  <p>ユーザーズガイド（本書）</p>  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |

## ■ フォトメディアキャプチャ

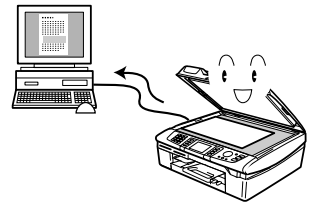
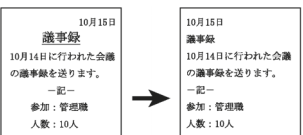
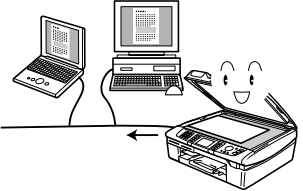
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |                                                                                                                                                                                                                                                                                              |                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>● <b>メモリーカードにある写真を印刷する</b><br/>[デジカメプリント]<br/>パソコンがなくても、コンパクトフラッシュ®、スマートメディア®などデジタルカメラのメモリーカードから直接、写真を印刷できます。</p>  <p>ユーザーズガイド（本書）</p>  | <p>● <b>スキャンした画像をメモリーカードに保存する</b><br/>[スキャン TO カード]<br/>スキャンした原稿をパソコンを使用せずに直接メモリーカードに保存できます。</p>  <p>ユーザーズガイド（本書）</p>  | <p>● <b>メモリーカードをリムーバブルディスクとして利用する</b><br/>カードスロットにセットしたメモリーカードは、パソコン上で「リムーバブルディスク」として使用できます。</p>  <p>ユーザーズガイド（HTML 版）</p>  | <p>● <b>ネットワークでメモリーカードを利用する</b><br/>[ネットワークメディアカードアクセス]<br/>ネットワークで接続された複数のパソコンから、本機のカードスロットにセットしたメモリーカードにアクセスできます。</p>  <p>ユーザーズガイド（HTML 版）</p>  |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

 ユーザーズガイド（HTML 版）は、付属の CD-ROM に収録されています。Windows® のパソコンにドライバをインストールした後は、Windows® の「スタート」メニューからも閲覧できます。⇒ 1 ページ「ユーザーズガイドの構成」

## ■ プリンタ

|                                                                                                                                                                                                                                                        |                                                                                                                                                                                                                                                                                     |                                                                                                                                                                                                                                                                                         |                                                                                                                                                                                                                                                                                |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>● <b>プリンタとして使う</b><br/>本機とパソコンを接続して、プリンタとして利用できます。</p>  <p>ユーザーズガイド (HTML 版)</p>  | <p>● <b>記録紙いっぱいに印刷する [ふちなし印刷]</b><br/>余白が出ないように、記録紙いっぱいに印刷できます。写真やハガキを印刷するときに便利です。</p>  <p>ユーザーズガイド (HTML 版)</p>  | <p>● <b>設定を選んで印刷する [おまかせ印刷]</b><br/>あらかじめ登録されている設定を選ぶだけで、簡単に印刷できます。<br/>(Windows® のみ)</p>  <p>ユーザーズガイド (HTML 版)</p>  | <p>● <b>ネットワークプリンタとして使う</b><br/>本機をネットワーク環境で使います。ネットワーク上の複数のパソコンから印刷できます。</p>  <p>ユーザーズガイド (HTML 版)</p>  |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

## ■ スキャナ

|                                                                                                                                                                                                                                                                     |                                                                                                                                                                                                                                                                                               |                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>● <b>原稿をスキャンしてパソコンに保存する</b><br/>本機とパソコンを接続して、スキャナとして利用できます。</p>  <p>ユーザーズガイド (HTML 版)</p>  | <p>● <b>文字を修正できるようにスキャンする [Brother 日本語 OCR]</b><br/>スキャンした画像データを解析して、文書（テキスト）データに変換できます。</p>  <p>ユーザーズガイド (HTML 版)</p>  | <p>● <b>ネットワークスキャナとして使用する</b><br/>本機をネットワーク上で共有できるスキャナとして利用できます。<br/>(パソコンにスキャンキーの登録が必要です。)</p>  <p>ユーザーズガイド (HTML 版)</p>  | <p>● <b>決まった設定でスキャンする [Control Center2]</b><br/>あらかじめ、よく使う設定を登録しておくことで、ボタンをクリックするだけで設定した内容でスキャンができます。<br/>(Mac OS 9.1～9.2を除く)</p>  <p>ユーザーズガイド (HTML 版)</p>  |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

 ユーザーズガイド (HTML 版) は、付属の CD-ROM に収録されています。Windows® のパソコンにドライバをインストールした後は、Windows® の [スタート] メニューからも閲覧できます。⇒ 1 ページ「ユーザーズガイドの構成」

第1章  
ご使用の前に

第2章  
ファクス

第3章  
電話帳

第4章  
転送・リモコン機能

第5章  
コピー

第6章  
フォトメディア  
キャプチャ

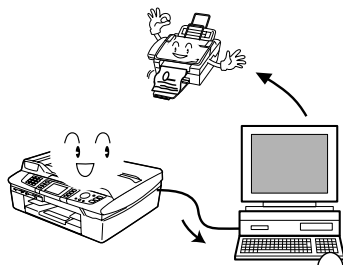
第7章  
こんなときは

録  
付

## ■ PC-FAX

### ● パソコンからファクスを送る [PC-FAX 送信]

パソコンで作成した書類や画像などを、アプリケーションから直接ファクスできます。わざわざ印刷する必要はありません。

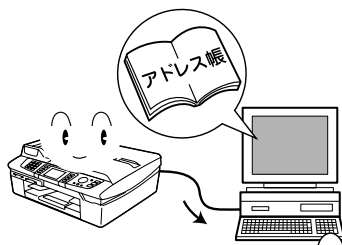


ユーザーズガイド (HTML 版)



### ● アドレス帳を利用する [PC-FAX アドレス帳]

PC-FAX を送るときに利用するアドレス帳を作成できます。Windows® の場合は、Outlook Express のアドレス帳データを使用することもできます。

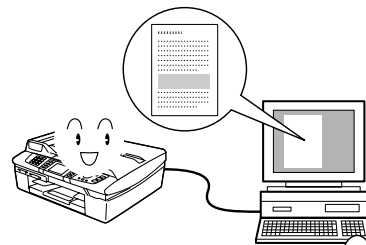


ユーザーズガイド (HTML 版)



### ● 受信したファクスをパソコンで確認する [PC-FAX 受信]

受信したファクスを本機と接続しているパソコンに送ります。パソコン上で内容を確認してから印刷できます。(Windows® のみ)



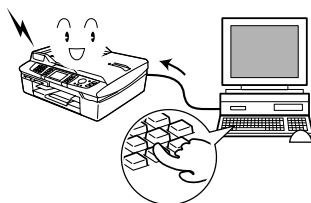
ユーザーズガイド (本書)



## ■ その他

### ● 本機の設定をパソコンから変更する [リモートセットアップ]

パソコンを使って電話帳を作成したり、本機の設定を変更したりできます。(Mac OS 9.1 ~ 9.2 を除く)

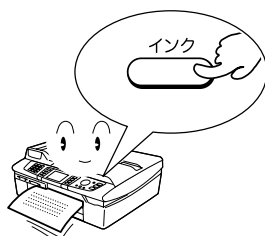


ユーザーズガイド (本書)



### ● 本機のインク残量を確認する・印刷テストをする

ボタンを押して、インク残量の確認や、印刷テスト、ヘッドクリーニングなどが行えます。



ユーザーズガイド (本書)



### ● パソコンからインク残量を確認する [ステータスマニタ]

現在のインク残量を確認できます。



ユーザーズガイド (HTML 版)



### ● スキャナ、PC-FAX などをかんたんに起動する [Control Center2]

スキャナや PC-FAX、リモートセットアップ機能などをかんたんに起動できるソフトウェア「Control Center2」を使用できます。(Mac OS 9.1 ~ 9.2 を除く)



ユーザーズガイド (HTML 版)



 ユーザーズガイド (HTML 版) は、付属の CD-ROM に収録されています。Windows® のパソコンにドライバをインストールした後は、Windows® の [スタート] メニューからも閲覧できます。⇒ 1 ページ「ユーザーズガイドの構成」



# 第1章

## ご使用の前に

### かならずお読みください

|                                   |    |
|-----------------------------------|----|
| 各部の名称とはたらき .....                  | 16 |
| ■ 正面図 .....                       | 16 |
| ■ 内面図 .....                       | 17 |
| ■ 操作パネル .....                     | 18 |
| ■ 液晶ディスプレイ（待ち受け画面） .....          | 19 |
| ■ メニュー画面 .....                    | 19 |
| ■ メニュー画面の操作 .....                 | 20 |
| モードについて .....                     | 21 |
| ■ モードタイマーを設定する .....              | 21 |
| 電源ボタンについて .....                   | 22 |
| ■ 電源をオフにする .....                  | 22 |
| ■ 電源をオンにする .....                  | 22 |
| ■ 電源オフ時の動作を設定する .....             | 22 |
| はじめに設定する .....                    | 23 |
| 回線種別を設定する .....                   | 23 |
| 日付と時刻を設定する .....                  | 23 |
| 名前とファクス番号を設定する .....              | 24 |
| 記録紙のセット .....                     | 25 |
| 専用紙・推奨紙 .....                     | 25 |
| セットできる記録紙 .....                   | 25 |
| 記録紙の印刷範囲 .....                    | 26 |
| 記録紙のセットのしかた .....                 | 27 |
| ■ 普通紙をセットする場合 .....               | 27 |
| ■ 封筒をセットする場合 .....                | 28 |
| ■ ハガキ、L判サイズの記録紙をセットする場合 .....     | 29 |
| ■ 光沢紙をセットする場合 .....               | 29 |
| 記録紙の種類を設定する<br>（コピー、ファクスのみ） ..... | 30 |
| 原稿のセット .....                      | 31 |
| セットできる原稿 .....                    | 31 |
| ■ 原稿の読み取り範囲 .....                 | 31 |
| 原稿をセットする .....                    | 31 |
| ■ ADF（自動原稿送り装置）に原稿をセットする .....    | 31 |
| ■ 原稿台ガラスに原稿をセットする .....           | 31 |

|                             |    |
|-----------------------------|----|
| 受信モードを選ぶ .....              | 33 |
| ■ ファクス専用【FAX＝ファクス専用】 .....  | 33 |
| ■ 自動で切り替える【F/T＝自動切換え】 ..... | 33 |
| ■ 手動で切り替える【TEL＝電話】 .....    | 33 |
| ■ 外出するとき【留守＝外付け留守電】 .....   | 34 |
| 受信モードを設定する .....            | 35 |
| 着信音の回数を設定する .....           | 36 |
| ■ 呼出回数を設定する .....           | 36 |
| ■ 再呼出回数を設定をする .....         | 36 |

### お好みで設定してください

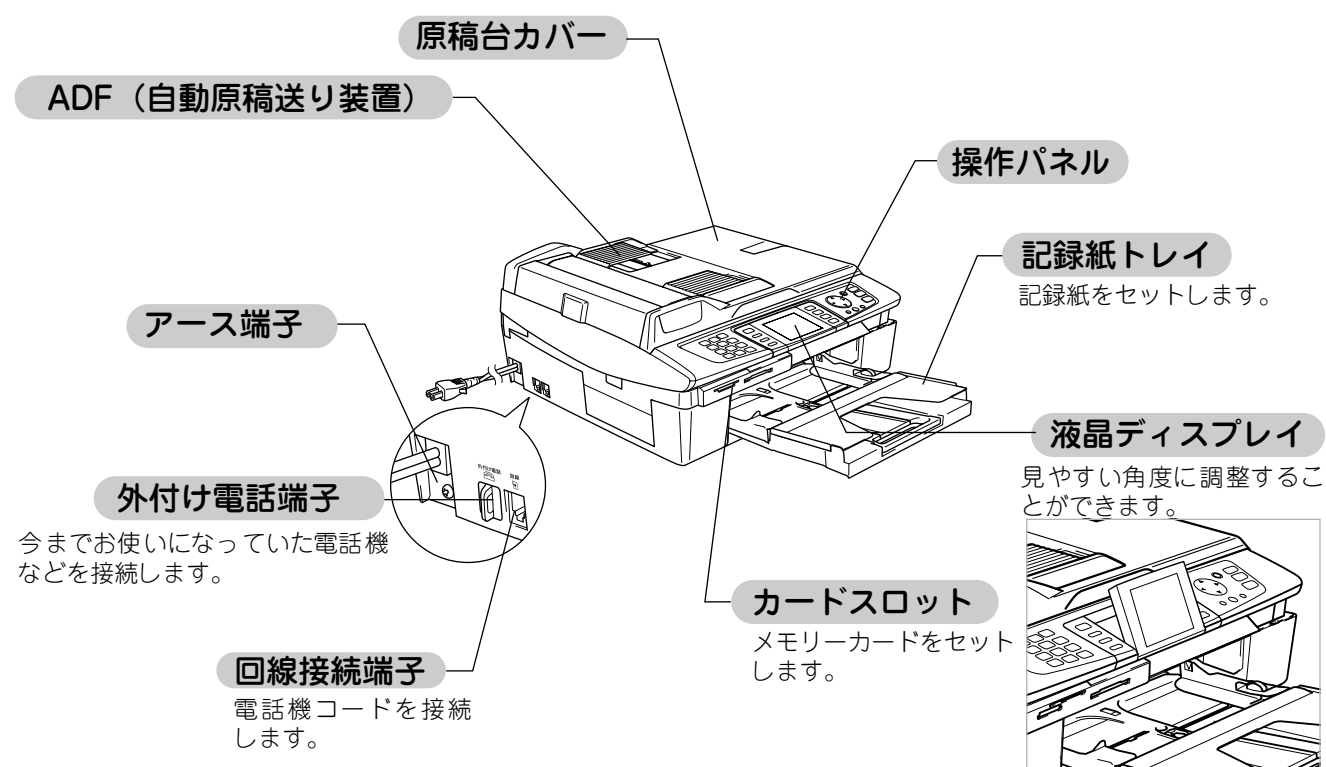
|                             |    |
|-----------------------------|----|
| 音量を設定する .....               | 37 |
| 液晶ディスプレイの設定を変更する .....      | 38 |
| ナンバー・ディスプレイサービスの設定をする ..... | 39 |
| ネーム・ディスプレイサービスを利用する .....   | 40 |
| ■ 提供地域 .....                | 40 |
| ■ 発信者名を表示する通話 .....         | 40 |
| ■ 表示される文字 .....             | 40 |
| ■ 料金 .....                  | 40 |



## 各部の名称とはたらき

かならずお読みください

### ■ 正面図



## ■ 内面図

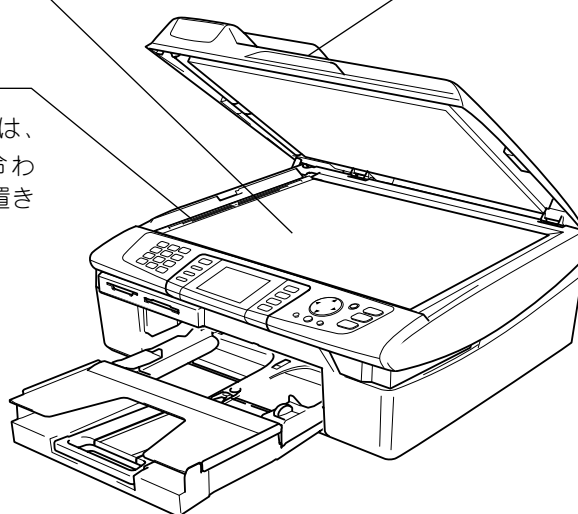
### 原稿台ガラス

原稿をセットします。

### 原稿台カバー

### 原稿ガイド

原稿をセットするときは、ガイドの▶マークに合わせて、原稿台の中央に置きます。



### ネットワーク（LAN）ポート

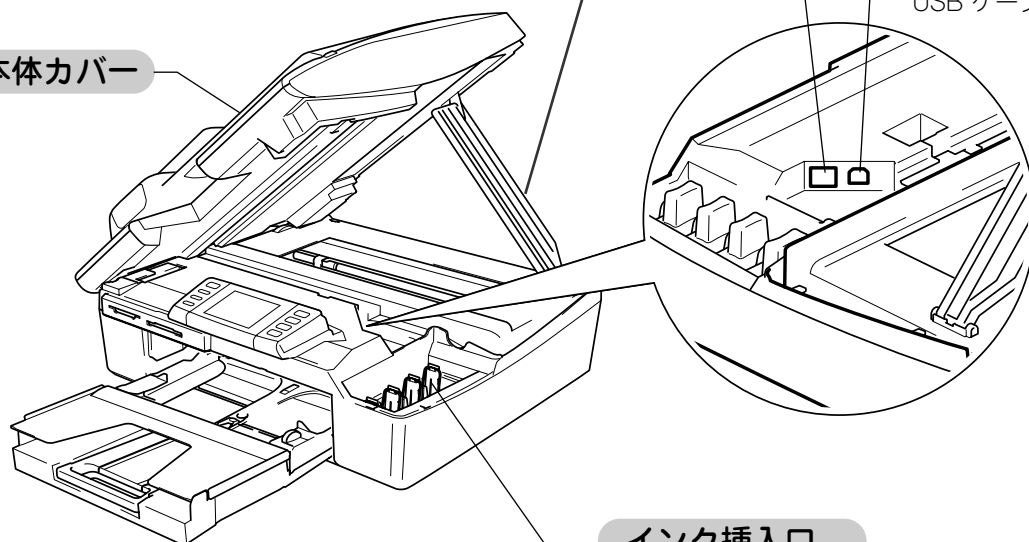
ネットワークケーブル（LAN ケーブル）を接続します。

### USB ケーブル接続端子

パソコンと接続する USB ケーブルを接続します。

### 本体カバーサポート

### 本体カバー



### インク挿入口

インクカートリッジをセットします。

第1章  
ご使用前に

第2章  
ファクス

第3章  
電話帳

第4章  
転送・リモコン機能

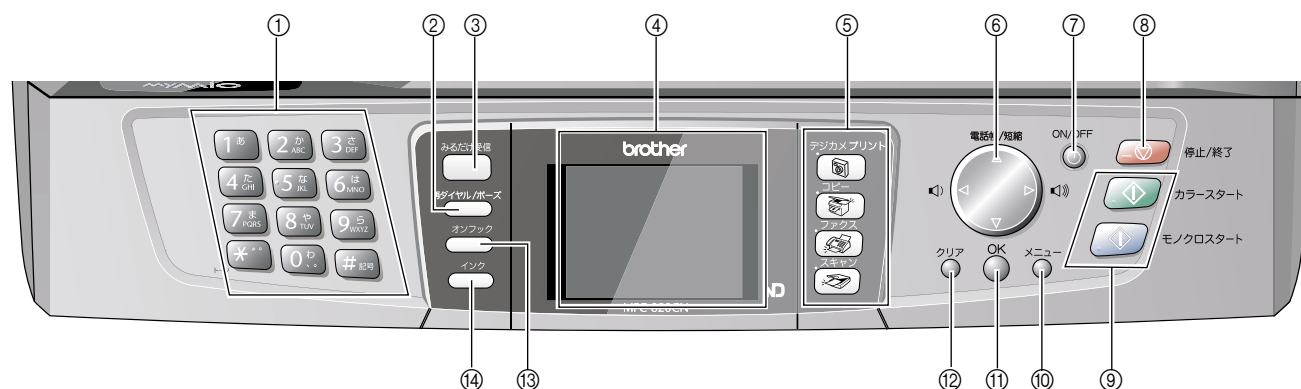
第5章  
コピー

第6章  
フォトメディア  
キヤプチャ

第7章  
こんなときは

録  
付

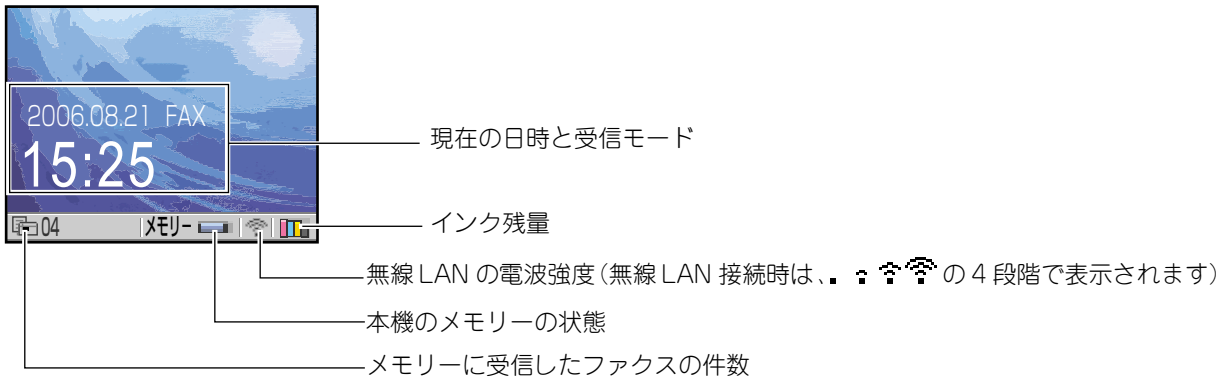
## ■ 操作パネル



|                   |                                                                                                |
|-------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ① ダイヤルボタン         | ダイヤルするとき、文字を入れるときに押します。<br>⇒ 136 ページ「文字の入れかた」                                                  |
| ② 再ダイヤル／ポーズボタン    | 最後にダイヤルした番号にダイヤルするとき、ファクス番号にポーズを入力するとき（⇒ 136 ページ「文字の入れかた」）に押します。                               |
| ③ みるだけ受信ボタン       | 受信したファクスの内容を、液晶ディスプレイで確認できます。                                                                  |
| ④ 液晶ディスプレイ        | 現在の日時や各種メニュー、操作方法を案内するメッセージが表示されます。                                                            |
| ⑤ モードボタン          | デジカメプリント／コピー／ファクス／スキャンの各モードに切り替えます。<br>⇒ 21 ページ「モードについて」                                       |
| ⑥ ナビゲーションキー       | 液晶ディスプレイの項目を選択します。<br>⇒ 19 ページ「メニュー画面」<br>電話帳から検索するときに押します。<br>⇒ 46 ページ「電話帳・短縮ダイヤルを使ってファクスを送る」 |
| ⑦ 電源ボタン           | 電源をオン／オフするときに押します。⇒ 22 ページ「電源ボタンについて」<br>電源をオフにした場合でも、定期的にヘッドクリーニングを行います。                      |
| ⑧ 停止／終了ボタン        | 操作を中止するときや設定を終了したときに押します。                                                                      |
| ⑨ モノクロ／カラースタートボタン | ファクスを送信するときや原稿をコピーまたはスキャンするときなどに押します。                                                          |
| ⑩ メニューボタン         | 設定できるメニューを表示します。                                                                               |
| ⑪ OK ボタン          | 機能を設定するときや設定した機能を確定（決定）するときに押します。                                                              |
| ⑫ クリアボタン          | 設定内容をキャンセルして前の画面に戻ります。                                                                         |
| ⑬ オンフックボタン        | ファクスを手動送信するときに押します。<br>⇒ 47 ページ「相手先の受信音を確認してから送る」                                              |
| ⑭ インクボタン          | インク残量を確認したり、印刷テスト、ヘッドクリーニングを行います。                                                              |

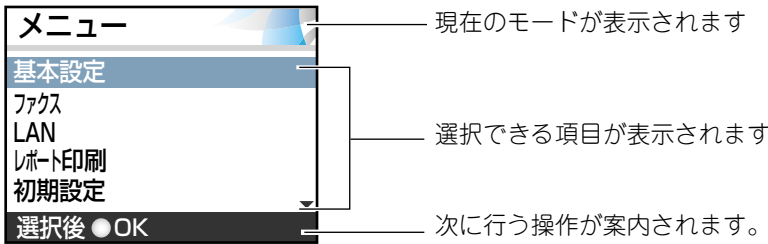
■ 液晶ディスプレイ（待ち受け画面）

現在の状態やメッセージが表示されます。通常は、以下のように「待ち受け画面」が表示され、現在の日時や受信モード、インク残量などを確認できます。



■ メニュー画面

メニュー画面では、液晶ディスプレイに表示された項目を （ナビゲーションキー）で選びます。選んだ項目を確定するときは  を押します。



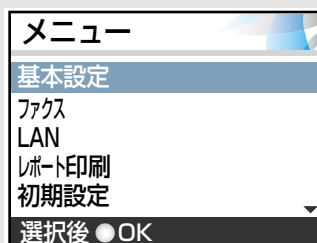
| ボタン                                                                                                                                                                     | 操作                                   |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------|
|                                                                                      | 上下にカーソルを移動します。項目を選ぶときに押します。          |
|                                                                                      | 現在選択している項目の1つ下の階層に移動します。             |
|                                                                                      | 1つ上の階層に戻ります。                         |
|                                                                                      | 現在選択している項目を確定します。                    |
|                                                                                      | 操作を中止して、1つ上の階層に戻ります。                 |
|   | 現在の設定を反映して、ファクス、コピー、スキャンなどの操作を実行します。 |

## ■ メニュー画面の操作

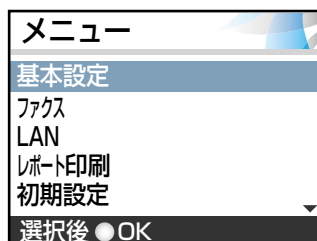
ここでは、【基本設定】の【着信音量】の設定方法を例に説明します。

### 1 を押す

◆ メニュー画面が表示されます。



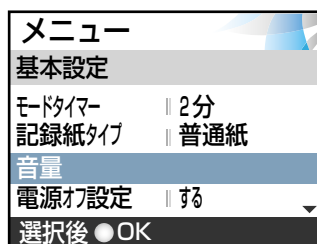
### 2 で、【基本設定】を選ぶ



### 3 を押す

◆ 1 つ下の階層が表示されます。

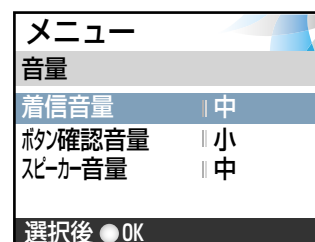
### 4 で、【音量】を選ぶ



### 5 を押す

◆ 1 つ下の階層が表示されます。

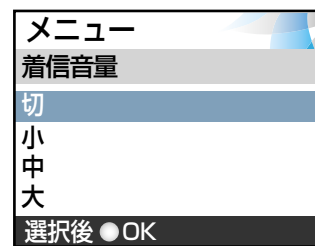
### 6 で【着信音量】を選ぶ



### 7 を押す

◆ 着信音量の設定値が表示されます。

### 8 で音量を選ぶ



### 9 を押す

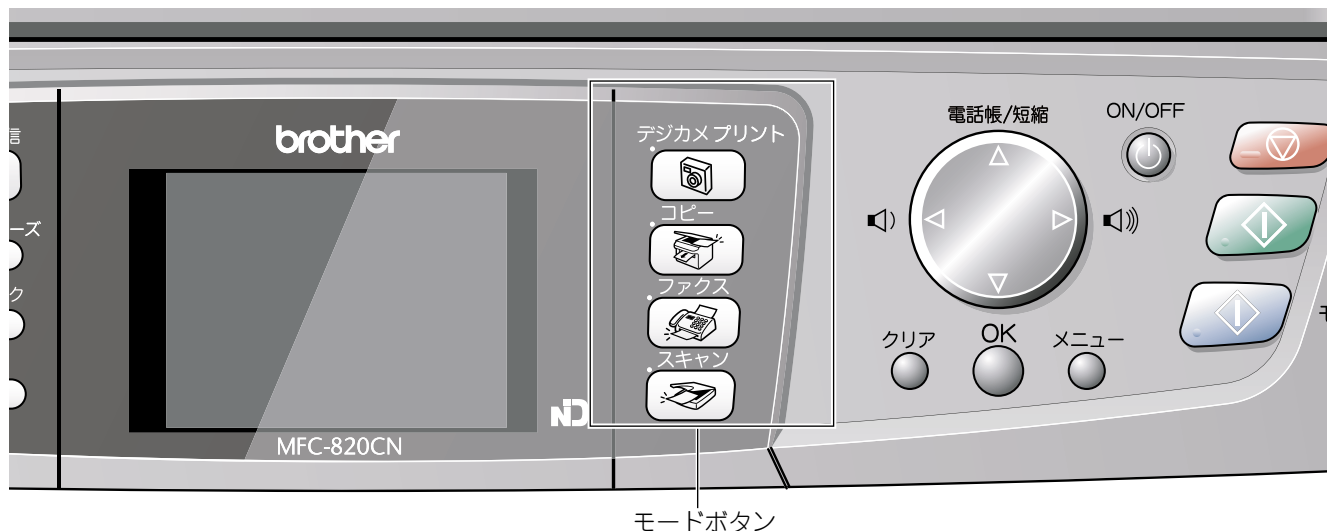
- ◆ 着信音量が変更されます。
- ◆ 1 つ上の階層の【音量】画面に戻ります。

### 10 を押す

◆ 待ち受け画面に戻ります。

## モードについて

操作パネルのモードボタンでファクス、コピー、スキャン、デジカメプリントの各モードに切り替えることができます。現在選択されているモードボタンは緑色に点灯します。初期設定は「ファクス」です。



モードボタン

### ■ モードタイマーを設定する

各モードで操作したあと、自動的にファクスモードに戻る時間を設定できます。【切】を選ぶと、最後に使ったモードを維持します。お買い上げ時は【2分】に設定されています。

- 1  を押し、 【基本設定】  
 【モードタイマー】を選び、 を押す

⇒ 20 ページ「メニュー画面の操作」

◆ 設定値の一覧が表示されます。

- 2  で、ファクスモードに戻る時間を  
 選び、 を押す

時間は【切／0秒／30秒／1分／2分／5分】から選びます。

- 3  を押す

◆ 設定を終了します。



## 電源ボタンについて

電源ボタンを押すと、本機の電源をオン／オフできます。電源をオフにした場合でも、印刷品質を維持するために本機のヘッドクリーニングを定期的に行います。

### ■ 電源をオフにする

#### 1 を 2 秒以上押す

◆ 液晶ディスプレイに【電源をオフにします】と表示されたあと、液晶ディスプレイの表示が消え、本機の電源がオフになります。

### ■ 電源をオンにする

#### 1 を 2 秒以上押す

◆ 液晶ディスプレイに【お待ちください】と表示されたあと、電源がオンになります。液晶ディスプレイには、現在の日時と受信モードが表示されます。

-  ヘッドクリーニングの頻度は、ご利用の環境によって異なります。
-  ヘッドクリーニング時は、全色のヘッドをクリーニングするため、カラーインクも消費します。

### ■ 電源オフ時の動作を設定する

電源ボタンで本機の電源をオフにしても、【呼び出しをする】に設定していると、ファクスを受信したり、タイマー送信をしたりすることができます。【呼び出しをしない】に設定しているときは、ファクスが送られてきても受信しません。印刷品質を維持するために本機のヘッドクリーニングが自動的に行われるのみです。お買い上げ時は、【呼び出しをする】に設定されています。

#### 1 を押し、 【基本設定】 【電源オフ設定】を選び、 を押す

⇒ 20 ページ「メニュー画面の操作」

◆ 設定値の一覧が表示されます。

#### 2 で、電源を切ったときの動作を選び、 を押す

設定は以下から選びます。

- 【呼び出しをする】：  
電源をオフにしても、ファクスを受信したり、タイマー送信を行うことができます。選択している受信モード（⇒ 33 ページ「受信モードを選ぶ」）によっても動作が異なります。

| 受信モード                            | 電源オフ時にできる機能                                                 |
|----------------------------------|-------------------------------------------------------------|
| ファクス専用モード<br>自動切替モード<br>外付留守電モード | ・ファクス受信<br>・親切受信<br>・タイマー送信<br>・リモートアクセス機能を使った本機のリモートコントロール |
| 電話モード                            | ・親切受信<br>・タイマー送信                                            |

※手動でファクスを受信することはできません。

※タイマー送信、ファクス転送を行う場合は、あらかじめ電源が入っているときに設定しておく必要があります。

- 【呼び出しをしない】：  
電源をオフにしていると、ファクスの送信・受信ができなくなります。

#### 3 を押す

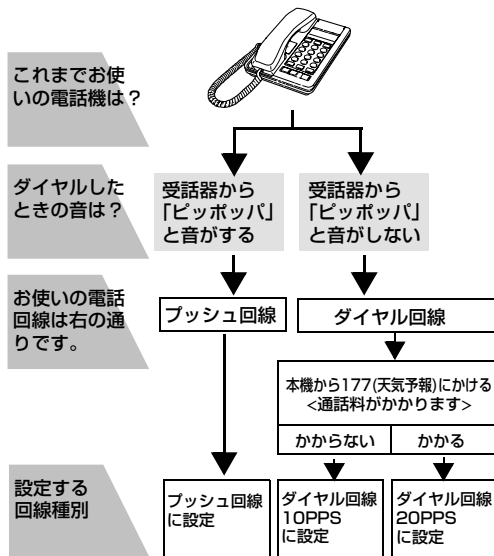
◆ 設定を終了します。

# はじめに設定する

## 回線種別を設定する

手動で回線種別を設定するときは、以下の操作で行います。

### 1 電話回線の種別を確認する



### 2 メニューを押し、【初期設定】【回線種別設定】を選び、を押す

⇒ 20 ページ「メニュー画面の操作」

◆ 設定値の一覧が表示されます。

### 3 で回線種別を選び、を押す

回線種別は、【プッシュ回線／ダイヤル 10PPS／ダイヤル 20PPS／自動設定】から選びます。

### 4 を押す

◆ 設定を完了します。

## 日付と時刻を設定する

現在の日付と時刻を合わせます。この日付と時刻は待ち受け画面に表示され、ファクス送信したときに相手側の記録紙にも印刷されます。

### 1 を押し、【初期設定】【時計セット】を選び、を押す

⇒ 20 ページ「メニュー画面の操作」

◆ 日付と時刻の入力画面が表示されます。

### 2 西暦の下 2 桁を入力し、を押す

例：2006 年の場合は   を押します。

### 3 月を 2 桁で入力し、を押す

例：8 月の場合は   を押します。

### 4 日付を 2 桁で入力し、を押す

例：21 日の場合は   を押します。

### 5 時刻を 24 時間制で入力し、を押す

例：午後 3 時 25 分の場合は

    を押します。

### 6 を押す

◆ 設定が終わり、液晶ディスプレイに日付、時刻が表示されます。



 時刻はあくまで目安です。気になるときは、1 カ月おきに合わせ直してください。

### ■ 間違えて入力したときは

日付や時刻を間違えて入力したときは、を押して、始めから入力し直してください。

## 名前とファクス番号を設定する

### 【発信元登録】

自分の名前とファクス番号を本機に登録します。登録した名前とファクス番号は、ファクス送信したときに相手側の記録紙に印刷されます。

- 1  を押し、 【初期設定】  【発信元登録】 を選び、 を押す

◆ 名前とファクス番号の入力画面が表示されます。

- 2 **ファクス番号を入力し、****を押す**  
20 桁まで入力できます。

- 3 **名前を入力し、****を押す**  
⇒ 136 ページ「文字の入れかた」  
名前として入力できる文字数は 16 文字までです。

- 4  を押す

◆ 設定を終了します。

### ■ 発信元登録を削除するときは

以下の手順で発信元登録を削除します。

- (1)  を押し、 【初期設定】  【発信元登録】 を選び、 を押す
- (2) ファクス番号の先頭で  を押し、 を押す
- (3)  を押す

## 記録紙のセット

印刷品質は記録紙の種類によって大きく左右されます。以下の説明をよくお読みになり、目的に合った記録紙を選んでください。また、記録紙をセットしたときは、本機の「記録紙タイプ」(⇒ 30 ページ「記録紙の種類を設定する (コピー、ファクスのみ) 」) またはプリンタドライバの「用紙種類」の設定を変更してください。

記録紙には色々な種類があるので、大量に購入される前に試し印刷されることをお勧めします。

### 専用紙・推奨紙

印刷品質維持のため、下記の弊社純正の専用紙をご利用になることをお勧めします。

| 記録紙種類 | 商品名               | 型番 (サイズ)                    | 枚数      |
|-------|-------------------|-----------------------------|---------|
| 普通紙   | 上質普通紙             | BP60PA (A4)                 | 250 枚入り |
| 光沢紙   | 写真光沢紙             | BP60GLA (A4), BP60GLLJ (L判) | 20 枚入り  |
| マット紙  | インクジェット紙 (マット仕上げ) | BP60MA (A4)                 | 25 枚入り  |



専用紙は、ご注文シートを使ってダイレクトクラブでご購入いただけます。⇒ 115 ページ「消耗品を注文したいときは」

また、OHP フィルムは以下の推奨品をお使いください。

・ Transparency 3M Transparency Film (型番: CG3410)

### セットできる記録紙

記録紙トレイには、以下の種類の記録紙をセットできます。

| 記録紙の種類    | 厚さ                                                            | 記録紙トレイ<br>にセット<br>できる枚数 | 用紙サイズ |                             |                       |                                                                  |
|-----------|---------------------------------------------------------------|-------------------------|-------|-----------------------------|-----------------------|------------------------------------------------------------------|
|           |                                                               |                         | ファクス  | コピー                         | デジカメ<br>プリント          | プリンタ                                                             |
| 普通紙       | 64g/m <sup>2</sup> ~ 120g/m <sup>2</sup><br>(0.08mm ~ 0.15mm) | 100                     | A4    | A4、B5、A5                    | A4                    | A4、レター、<br>エグゼクティブ、<br>B5(JIS)、A5、A6                             |
|           |                                                               | 50                      | —     | —                           | —                     | リーガル                                                             |
| インクジェット紙  | 64g/m <sup>2</sup> ~ 200g/m <sup>2</sup><br>(0.08mm ~ 0.25mm) | 20                      | —     | A4、B5                       | A4                    | A4、レター、<br>エグゼクティブ、<br>B5(JIS)、A5、A6、<br>リーガル、<br>L判(*1)、2L判(*2) |
| 光沢紙       | 220g/m <sup>2</sup> 以下<br>(0.25mm 以下)                         | 20                      | —     | A4、B5                       | A4、<br>L判(*1)、2L判(*2) | —                                                                |
| OHP フィルム  | 0.13mm 以下                                                     | 10                      | —     | A4、B5                       | —                     | —                                                                |
| 封筒        | 75g/m <sup>2</sup> ~ 95g/m <sup>2</sup>                       | 10                      | —     | —                           | —                     | DL 封筒、COM-10、<br>C5 封筒、モノーク、<br>洋形 4 号封筒                         |
| ポストカード    | 0.28mm 以下                                                     | 20                      | —     | —                           | —                     | 102mmX152mm、                                                     |
| インデックスカード | 120g/m <sup>2</sup> 以下<br>(0.15mm 以下)                         | 30                      | —     | —                           | —                     | 127mmX208mm                                                      |
| はがき       | 0.23mm 以下                                                     | 30                      | —     | 100mmX148mm、<br>200mmX148mm | —                     | 100mmX148mm、<br>148mmX200mm                                      |

(\*1) 89mm × 127mm、(\*2) 127mm × 178mm

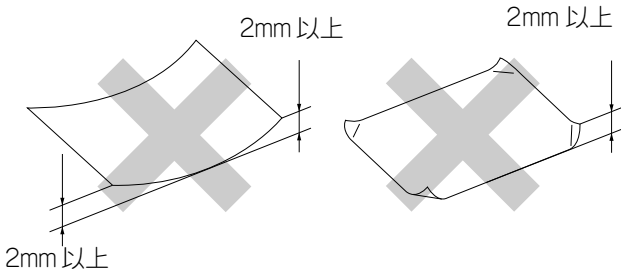
#### 注意

- ファクスは A4 の記録紙でのみ印刷できます。
- 指定された記録紙でも、以下の状態の記録紙は使用できません。
  - ・ 傷がついている記録紙・カールしている記録紙・シワのある記録紙・留め金のついた記録紙
  - ・ すでに印刷された記録紙 (写真つきはがきを含む)
- 指定以外の記録紙は使用できません。誤って使用すると、故障や紙づまりの原因になります。封筒の場合は斜めに送り込まれたり、汚れたりします。
- 往復はがきには、「折ってあるタイプのもの」と「折り目はあるが折っていないタイプのもの」があります。「折ってあるタイプのもの」を使用すると往復はがきの後端に汚れなどが発生することがありますので、「折り目はあるが折っていないタイプのもの」をご使用ください。



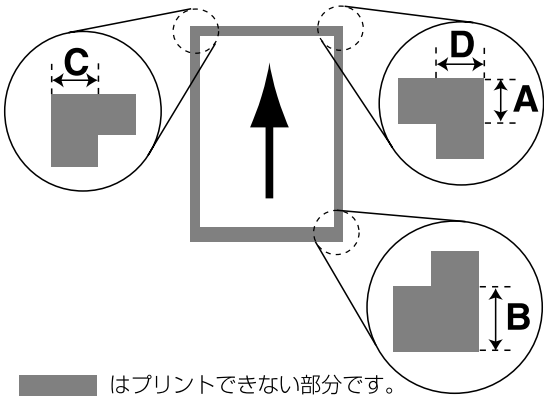
カールしている記録紙について

特に、はがきや光沢紙（L判、2L判）はカールしている場合があるため、曲がりやそりを直して使用してください。



記録紙の印刷範囲

記録紙には印刷できない部分があります。以下の図と表に、印刷できない部分を示します。なお、図と表のA、B、C、D、はそれぞれ対応しています。



（単位：mm）

| 記録紙                                | A  | B  | C | D |
|------------------------------------|----|----|---|---|
| A4<br>エグゼクティブ<br>官製はがき<br>レター・リーガル | 3  | 3  | 3 | 3 |
| 洋形4号                               | 12 | 24 | 3 | 3 |

※ 印刷できない部分の数値（A、B、C、D）は、概算値です。  
また、この数値はお使いの記録紙やプリンタドライバによっても変わることがあります。



上記の数値は、プリンタ機能でふちなし印刷を行っていない場合の数値です。ふちなし印刷を行っている場合、印刷できる範囲はお使いのOSやプリンタドライバによって異なります。

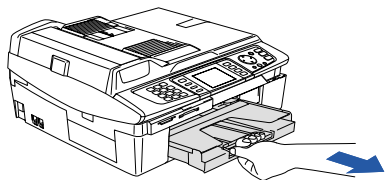
## 記録紙のセットのしかた

### 注意

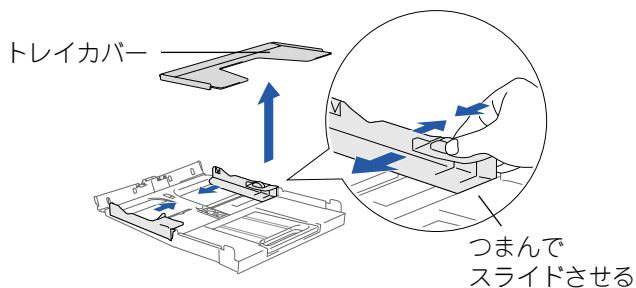
- 光沢紙をセットするときは、印刷面に直接手を触れないようにしてください。
- ブラザー専用光沢紙（A4：BP60GLA）をセットするときは、用紙に同梱の使用説明書（厚紙）を記録紙トレイにセットしてからその上に光沢紙をセットしてください。
- インクジェット紙、光沢紙、OHP フィルムには表側と裏側があります。記録紙の取扱説明書をお読みください。
- 記録紙トレイにセットできる記録紙は、▼マークの位置までです。▼マークの位置より少ないことを確認してください。
- 記録紙を強く押し込まないでください。用紙先端が傷ついたり、装置内に入り込んでしまうことがあります。
- 種類の異なる記録紙を一緒にセットしないでください。

### ■ 普通紙をセットする場合

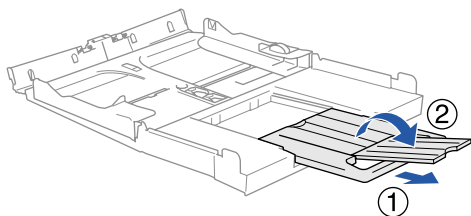
#### 1 本機から記録紙トレイを引き出す



#### 2 トレイカバーを外し、幅のガイドを用紙に合わせる

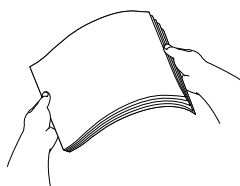


#### 3 長さのガイドを引き出し（①）、記録紙ストッパーを開く（②）



#### 4 記録紙をさばく

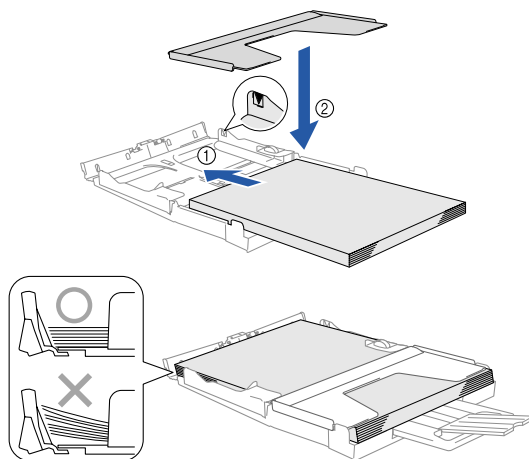
紙づまりや給紙ミスがないように、記録紙をさばきます。



#### 5 印刷したい面を下にして記録紙をセットし（①）、トレイカバーをかぶせる（②）

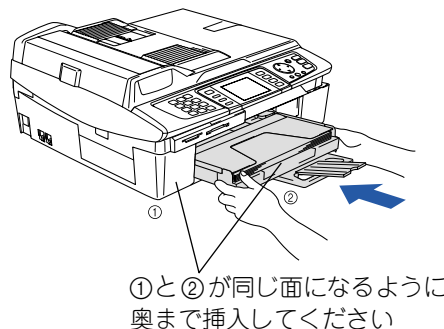
記録紙の先端がコツンと当たるまでセットします。強く押し込まないでください。

記録紙が記録紙トレイの中で平らになっていること、▼マークより下の位置にあることを確認してください。また、幅のガイドが記録紙の幅に合っていることを確認してください。



#### 6 記録紙トレイを元にもどす

本機から引き出した記録紙トレイを押して、元に戻します。



①と②が同じ面になるように奥まで挿入してください

長さのガイドを最大限に引き出し、記録紙ストッパーは常に開いた状態で記録紙トレイをセットしてください。

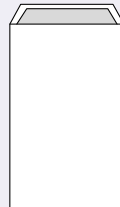
## ■ 封筒をセットする場合

### 注意

- 封筒は、坪量  $75\text{g/m}^2 \sim 95\text{g/m}^2$  のものをお使いください。
- 印刷時にパソコンのアプリケーション上で余白の設定が必要なことがあります。印刷する前に、同じ大きさの用紙などを使用して、試し印刷を行ってください。
- 以下の封筒は使用できません。誤って使用すると、故障や紙づまりの原因になります。
  - ・ 窓付き封筒・エンボス加工がされたもの・留め金のついたもの
  - ・ 内側に印刷がほどこされているもの
  - ・ ふたにのりが付いているもの
  - ・ 二重封筒（ふたの部分が二重になった封筒）

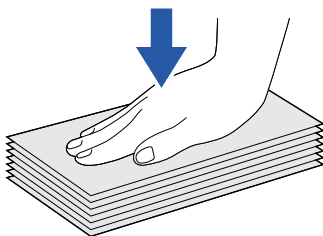


- ・ ふたが円弧、または三角のもの

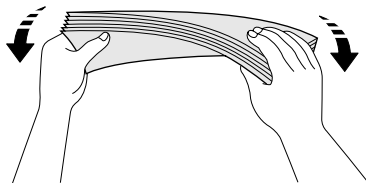


### 1 封筒の端をそろえて、まっすぐにする

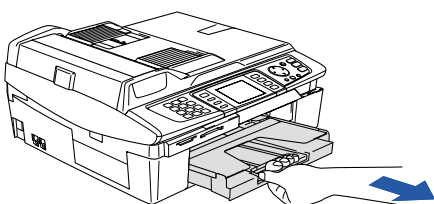
四隅を揃え、封筒を押さえて中の空気を抜いて、平らにしてください。



 封筒がそっているときは、対角線上の端を持ってゆっくり曲げ、そりを直します。



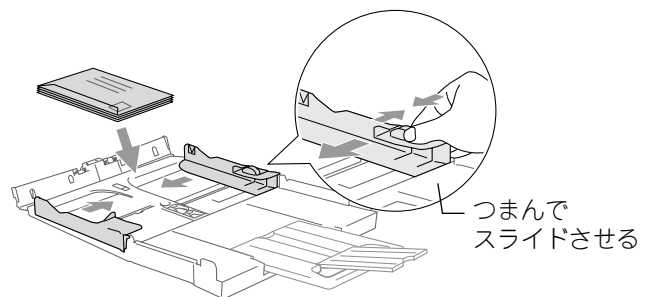
### 2 本機から記録紙トレイを引き出す



### 3 印刷したい面を下にして封筒を記録紙トレイにセットし、幅のガイドをあわせる

封筒の先端がコツンと当たるところまでセットします。強く押し込まないでください。

封筒が記録紙トレイの中で平らになっていること、▼マークより下の位置にあることを確認してください。

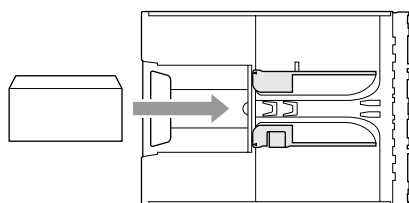


### 4 記録紙トレイを元にもどす

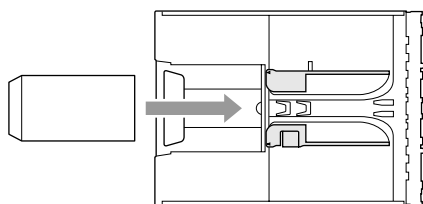
本機から引き出した記録紙トレイを押して、元に戻します。



-  うまく印刷できない場合は、以下の内容をお試ください。
- ・ 使用しているアプリケーションで、用紙サイズ、余白を調整してみてください。
  - ・ 封筒のふたが折りたたまれた状態でうまく印刷できないときは、ふたを伸ばして印刷をしてみてください。



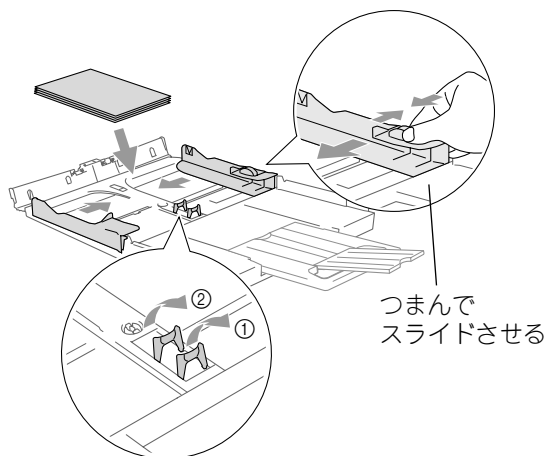
- ・ 封筒のふたが下の図のようについている場合は、封筒を横長・横書きで使用してください。（縦長・縦書きでの印刷はできません。）このとき、ふたのない方向から給紙してください。



- ・ 縦長の封筒を給紙する場合、ふたのある方向から給紙すると、印刷面が汚れたり封筒が重なって給紙されたりすることがあります。

## ■ ハガキ、L判サイズの記録紙をセットする場合

ハガキをセットする場合は記録紙トレイの手前のつまみ①を、L判サイズの記録紙をセットする場合は記録紙トレイの奥のつまみ②を立てます。



## ■ 光沢紙をセットする場合

光沢紙は、紙を良くさばいてセットします。枚数が少ない場合など、光沢紙がうまく引き込まれないときは、光沢紙に付属している補助紙を合わせてセットします。

### 注意

- 補助紙を使っても光沢紙がうまく引き込まれないとき（光沢紙が2～3枚つつ送られたりするとき）は、補助紙を外して光沢紙を1枚つつセットしてください。

## 記録紙の種類を設定する（コピー、ファクスのみ）

通常よく使う記録紙に合わせて、【記録紙タイプ】を設定します。  
お買い上げ時は、【普通紙】に設定されています。

-  コピーするときは一時的に記録紙の種類を変える⇒86 ページ「いろいろなコピー」
-  メモリーカードに保存されている画像を印刷するときの記録紙を設定する場合 ⇒98 ページ「いろいろなプリント方法」
-  パソコンから印刷するときの記録紙を設定する場合⇒ユーザーズガイド（HTML 版）「プリンタ」

- 1  を押し、 【基本設定】  【記録紙タイプ】 を選び、 を押す

◆ 設定値の一覧が表示されます。

- 2  で記録紙タイプを選び、 を押す

記録紙タイプは、【普通紙／インクジェット紙／光沢紙／OHP フィルム】から選びます。

-  写真のような高画質な原稿を印刷するときは、【光沢紙】を選ぶと、よりきれいに印刷できます。
-  カラーやグラフなどを多く含むビジネス文書を印刷する時は、【インクジェット紙】を選ぶと、よりきれいに印刷できます。

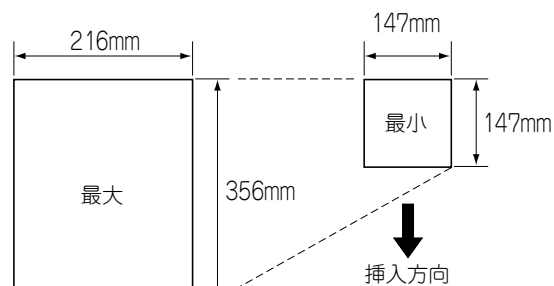
- 3  を押す

◆ 設定を終了します。

## 原稿のセット

### セットできる原稿

ADF（自動原稿送り装置）にセットできる原稿サイズは次のとおりです。これ以外のサイズの原稿は、原稿台ガラスにセットしてください。



挿入方向

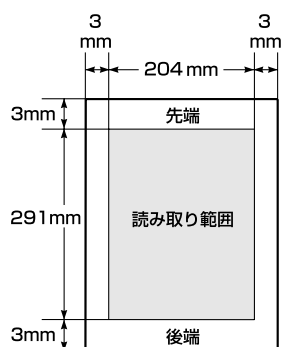
厚さ：0.08～0.12mm（ADF 使用時）  
坪量：64g/m<sup>2</sup>～90g/m<sup>2</sup>（ADF 使用時）  
最大質量：2kg（原稿台ガラス使用時）

#### 注意

- インクやのり、修正液などが乾いていない原稿は、完全に乾いてからセットしてください。
- 接着面のある紙、ノンカーボン紙、折れのある紙などは給紙できなかったり、紙づまりを起こす場合があります。原稿台ガラスにセットしてください。

### ■ 原稿の読み取り範囲

原稿台ガラス（または ADF）に A4 サイズの原稿をセットした場合の最大読み取り範囲は下記のようになります。



ファクスを送る場合の読み取り範囲幅は、208mm です。

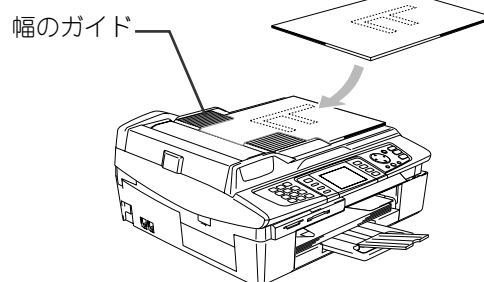
### 原稿をセットする

#### ■ ADF（自動原稿送り装置）に原稿をセットする

複数枚の原稿を送るときは、ADF に原稿をセットすると便利です。

#### 1 原稿をそろえ、印刷したい面を下にして、原稿の先が軽く当たるまで差し込む

原稿は一度に 10 枚までセットできます。



◆ 液晶ディスプレイに【原稿セット OK】と表示されます。

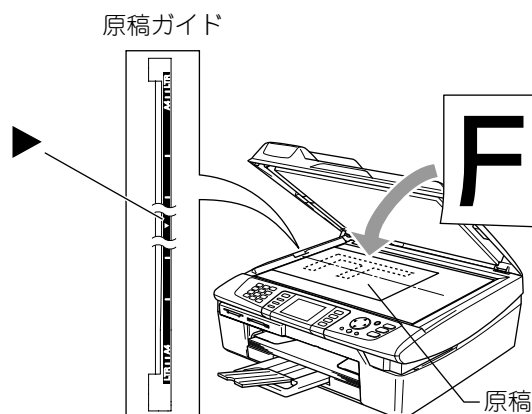
#### 2 幅のガイドを原稿の幅に合わせる

#### ■ 原稿台ガラスに原稿をセットする

原稿台ガラスの原稿ガイドに合わせて、原稿をセットします。

#### 1 原稿台カバーを持ち上げる

#### 2 原稿ガイドの「▶」マークに原稿上端の中央を合わせ、原稿を裏向きにセットする



第1章  
ご使用の前に

第2章  
ファクス

第3章  
電話帳

第4章  
転送・リモコン機能

第5章  
コピー

第6章  
フォトメディア  
キャッチャー

第7章  
こんなときは

録  
付

### 3 原稿台カバーを閉じる

 本などの厚みのある原稿のときは、上から軽く押さえてください。

#### 注意

- 原稿台カバーは必ず閉じてください。開いたままファクスを送ると、画像が黒くなることがあります。
- 原稿台カバーを閉じるときは、静かに閉じてください。また、強く押さないでください。

## 受信モードを選ぶ

お使いの環境にあわせて、受信モードを選びます。お買い上げ時は、「ファクス専用モード」に設定されています。

## ■ ファクス専用【FAX =ファクス専用】

着信音が4回鳴る

ファクスのとき

ファクスを自動受信

※ 着信音の回数を 0 回にすると、着信音を鳴らさずにファクスを自動受信できます。  
⇒ 36 ページ「呼出回数を設定する」

### 注意

■ ファクス専用モードは、電話を受けても「ピー」という応答音を相手に返すだけです。お使いの電話機を本機に接続する場合は、このモードに設定しないでください。

## ■ 自動で切り替える【F/T =自動切換え】

着信音が4回鳴る

自動的に  
つながり  
ます。

※ここから  
相手に  
料金が  
かかり  
ます。

ファクスの  
とき

ファクスを自動受信

電話の  
とき

本機と電話機が鳴る

受話器をとってお話しください。

※着信音の回数を 0 回にすると、着信音を鳴らさずにファクスを自動受信できます。

⇒ 36 ページ「呼出回数を設定する」

※回線がつながった後に鳴る呼出音の回数も変更できます。

⇒ 36 ページ「再呼出回数を設定をする」

## ■ 手動で切り替える【TEL =電話】

着信音が鳴り続く

受話器を  
とる

ファクスのとき

モノクロスタート

を押して受信

電話のとき

通話

電話機を接続しない

お買い上げ時

電話機を接続する  
(\*)

\* ファクス付き電話は接続できません。

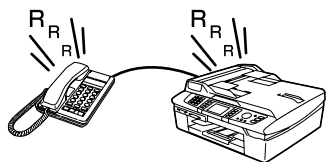
 自動切替モードでは、本機が着信すると、本機と接続している電話機に出なかった場合でも相手に通話料金がかかります。

 ファクスが自動受信されない場合は、 モノクロスタート  2 か  
ABC を押して、手動でファクスを受信してください。

電話機を接続する  
(\*)

## ■ 外出するとき【留守＝外付け留守電】

電話機で設定している回数  
着信音が鳴る



ファクスのとき

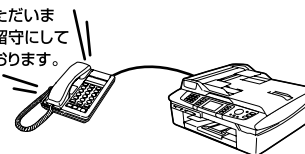
ファクスを自動受信



電話のとき

電話機が留守応答する

ただいま  
留守にして  
おります。



### 注意

■ 本機と接続している留守番電話機の設定は、以下のようになしてください。

- ・ 本機と接続している留守番電話機の設定は「留守」になしてください。
- ・ より確実に受信するために、呼出回数が設定できる機種では、応答するまでの呼出回数を短め（1～2回）に設定してください。
- ・ 応答メッセージは、最初に4、5秒くらい無音状態を入れ、できるだけ短め（20秒以内）に録音してください。
- ・ 応答メッセージには、BGMを録音しないでください。
- ・ 録音用のテープがある場合は、テープが留守番電話機に取り付けられていることを確認してください。

\* ファクス付き電話は接続できません。



メッセージがいっぱいで留守番電話機が応答しない場合は、ファクスも自動受信しません。



留守番電話機の機能が一部使えなくなる場合があります。（転送機能など）

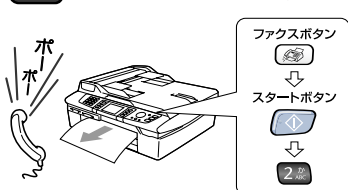
## ■ 着信音が鳴っている間に本機と接続している電話に出た場合

相手がファクスのとき

受話器から「ポーポー」という音が聞こえたら、相手がファクスです。



2 を押してファクスを受信します。

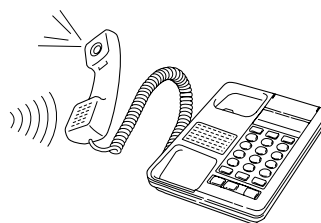


※「親切受信」の設定を【する】にしている場合は、7秒待つと自動的にファクスを受信します。

⇒ 59 ページ「電話に出ると自動的に受ける」

相手が電話のとき

そのまま通話できます。



## 受信モードを設定する

本機の使用目的に応じて、受信モードを選びます。

- 1**  を押し、 【初期設定】  【受信モード】 を選び、 を押し

⇒ 20 ページ「メニュー画面の操作」

◆ 設定値の一覧が表示されます。

- 2**  で受信モードを選び、 を押し

受信モードは以下から選びます。

- 【FAX = ファクス専用】：  
ファクス専用モードです。
- 【F/T = 自動切換え】：  
自動切替モードです。
- 【留守 = 外付け留守電】：  
外付留守電モードです。
- 【TEL = 電話】：  
電話モードです。

 設定した受信モードは、待ち受け画面に表示されます。

 「FAX= ファクス専用」（ファクス専用モード）以外を選んだ場合は、必ずお使いの電話機を接続してください。

- 3**  を押し

◆ 設定を終了します。



## 着信音の回数を設定する

### ■ 呼出回数を設定する

「ファクス専用モード」と「自動切替モード」の場合、自動受信するまでの呼出回数を設定します。本機に接続されている電話機も、ここで設定した回数だけ着信音が鳴ります。お買い上げ時は、【4】に設定されています。

- 1  を押し、 【ファクス】  【受信設定】  【呼出回数】 を選び、 を押す

⇒ 20 ページ「メニュー画面の操作」

◆ 設定値の一覧が表示されます。

- 2  で呼出回数を選び、 を押す  
呼出回数は【0～10】から選びます。  
【0】にすると、着信音を鳴らさずに自動受信（ノンコール着信）できます。

- 3  を押す

◆ 設定を終了します。

-  お使いの電話機を接続している場合、本機の呼出回数を【0】に設定しても、お使いの電話機の着信音が1～2回鳴ることがあります。
-  呼出回数を7回以上に設定すると、特定の相手からのファクスが受信できない場合があります。呼出回数を6回以下に設定することをおすすめします。
-  本機に複数台の電話機を接続すると、お使いの電話機のベルが鳴らない場合があります。

### ■ 再呼出回数を設定をする

「自動切替モード」の場合、電話がかかってくると着信音の後に「トゥルツ トゥルツ」と呼出音が鳴ります。この呼出音の鳴る回数を設定します。お買い上げ時は【8】に設定されています。

- 1  を押し、 【ファクス】  【受信設定】  【再呼出回数】 を選び、 を押す

⇒ 20 ページ「メニュー画面の操作」

◆ 設定値の一覧が表示されます。

- 2  で再呼出回数を選び、 を押す  
再呼出回数は、【8 / 15 / 20】から選びます。

- 3  を押す

◆ 設定を終了します。

 設定した再呼出回数の間に電話に出なかった場合は、本機が自動的に電話を切ります。

## 音量を設定する

お好みで設定してください

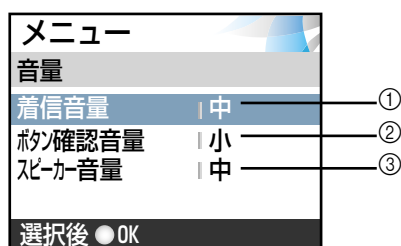
本機の、着信音量、ボタン確認音量、スピーカー音量を調整します。

### 1 を押し、 【基本設定】 【音量】 を選ぶ

⇒ 20 ページ「メニュー画面の操作」

◆ 音量調節画面が表示されます。

### 2 で変更したい音量を選び、 を押す



#### ① 着信音量

着信時のベルの音量を調整します。

#### ② ボタン確認音量

ダイヤルボタンを押したときに鳴る確認音を調整します。【切】に設定しても、エラーのときはブザー音が鳴ります。

#### ③ スピーカー音量

手動でファクスを送るとき、スピーカーから「ピー」という音が聞こえることがあります。そのときの音量を調整します。

### 3 で音量を選び、 を押す

音量は【切／小／中／大】から選びます。

### 4 を押す

◆ 設定を終了します。

 ファクスモード中（ が点灯しているとき）は、着信音量を  で調整できます。

 スピーカー音量は  を押し「ツー」という音が聞こえているときに  でも調整できます。

第1章  
ご使用の前に

第2章  
ファクス

第3章  
電話帳

第4章  
転送・リモコン機能

第5章  
コピー

第6章  
フォトメディア  
キャブチャ

第7章  
こんなときは

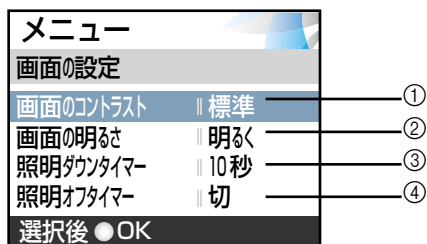
録  
付

## 液晶ディスプレイの設定を変更する

- 1**  を押し、 【基本設定】  【画面の設定】 を選ぶ

⇒ 20 ページ「メニュー画面の操作」

- 2**  で設定したい項目を選び、 を押す



**① 画面のコントラスト**

液晶ディスプレイの見やすさ（コントラスト）を調整します。

**② 画面の明るさ**

液晶ディスプレイの明るさを調整します。

**③ 照明ダウタイマー**

液晶ディスプレイのバックライトを暗くするまでの時間を設定します。（暗くなっても画面の表示は確認できます。）

**④ 照明オフタイマー**

液晶ディスプレイのバックライトを消灯するまでの時間を設定します。（消灯すると、画面の表示が確認できなくなります。）バックライト分の電力が節約できます。

- 3**  で設定を選び、 を押す

● 画面のコントラスト

【薄く／標準／濃く】

● 明るさ

【明るく／やや暗く／暗く】

● 照明ダウタイマー

【切／10 秒／20 秒／30 秒】

● 照明オフタイマー

【切／1 分／2 分／3 分／5 分／10 分／30 分】

- 4**  を押す

◆ 設定を終了します。

## ナンバー・ディスプレイサービスの設定をする

本機では、電話会社（NTT など）との契約によって「ナンバー・ディスプレイサービス」をご利用いただくことができます。

本機で利用できる機能は以下のとおりです。

### ● 電話番号表示機能

電話がかかってくると、相手の電話番号が液晶ディスプレイに表示されます。

### ● 名前表示機能

電話帳に登録してある相手から電話がかかってくると、相手の名前が液晶ディスプレイに表示されます。

### ● 着信履歴機能

ナンバー・ディスプレイの設定を【あり】にした場合、電話がかかってくると、相手の電話番号を記録します。着信履歴から電話帳に登録したり、着信履歴リストを印刷することができます。

### 注意

- 本機の設定だけでは、「ナンバー・ディスプレイサービス」はご利用できません。ご利用の電話会社との契約が必要です。（有料）契約していない場合は、【なし】にしてください。
- ISDN回線をご利用の場合は、ターミナルアダプタのデータ設定が必要です。
- 構内交換機（PBX）に接続しているときは、構内交換機（PBX）がナンバー・ディスプレイに対応している必要があります。
- ブランチ接続（並列接続）をしているときは、ナンバー・ディスプレイが正常に動作しません。
- 電話回線にガス検針器やホームセキュリティ装置などが接続されている場合は、ナンバー・ディスプレイが正常に動作しない場合があります。
- ナンバー・ディスプレイは、複数台の装置に表示することはできません。外付け電話を接続して本機でナンバー・ディスプレイを使用する場合は、外付け電話のナンバー・ディスプレイの設定を「Off」にしてください。

## 1 を押し、 【初期設定】 【ナンバーディスプレイ】 を選び、 を押す

◆ ナンバー・ディスプレイの設定画面が表示されます。

## 2 で、ナンバー・ディスプレイの設定を選び、 を押す

設定は以下から選びます。

- 【あり】：  
本機の液晶ディスプレイに相手の電話番号が表示されます。
- 【なし】：  
ナンバー・ディスプレイ機能を使用しません。
- 【外付け電話優先】：  
本機と接続している電話機に相手の電話番号が表示されます。

## 3 を押す

◆ 設定を終了します。

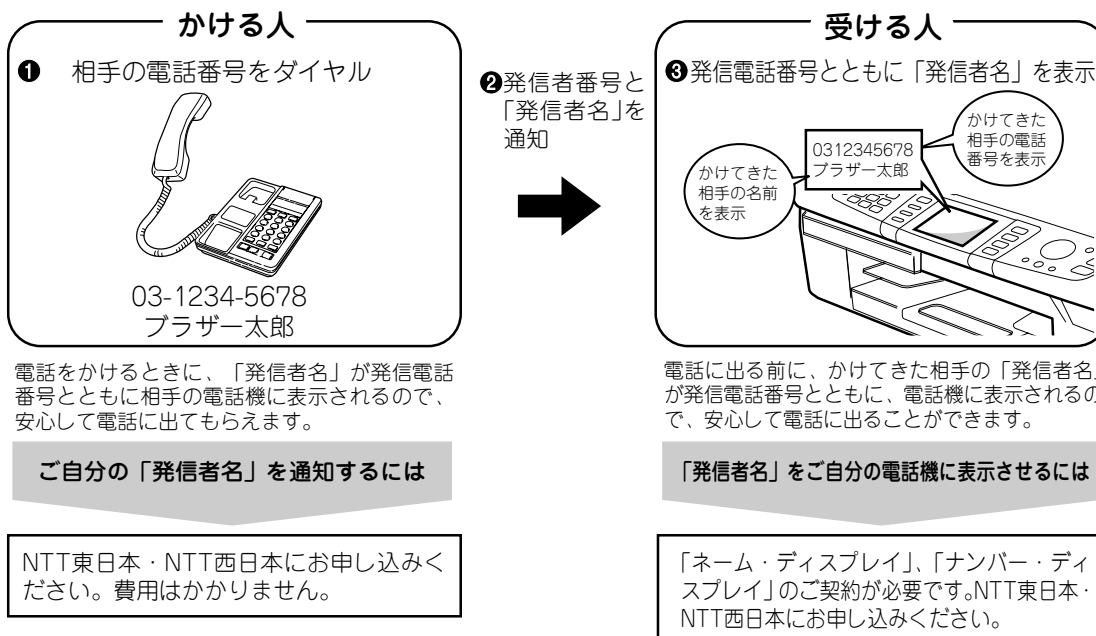
- ☞ 【外付け電話優先】に設定した場合、着信履歴は本機に残りません。
- ☞ 電話帳に登録してある相手から着信があった場合は、「ネーム・ディスプレイ」の契約にかかわらず、本機に登録された名前が表示されます。
- ☞ 「ネーム・ディスプレイ」の契約をしている場合は、電話帳に登録していなくても相手の名前を表示させることができます。

## ネーム・ディスプレイサービスを利用する

ネーム・ディスプレイはNTTが行っているサービスです。本機の電話帳に登録していなくても、電話がかかってきたときに相手の名前、電話番号が液晶ディスプレイに表示されます。サービスの詳細についてはNTT（116：無料）にお問い合わせください。

ネーム・ディスプレイサービスを利用する場合は、ナンバー・ディスプレイの設定を【あり】にしてください。  
⇒ 39 ページ「ナンバー・ディスプレイサービスの設定をする」

- ❗ ひかり電話では、ネーム・ディスプレイサービスを契約することができません。
- ❗ お客様がご利用されている電話会社がNTT 東日本、NTT 西日本以外の場合、ネーム・ディスプレイサービスを契約することができません。付加サービスの詳細は、ご利用の電話会社にお問い合わせください。



### ■ 提供地域

全国（NTT 東日本、NTT 西日本のサービス提供地域）※一部交換機の種類などにより提供できない地域があります。

### ■ 発信者名を表示する通話

NTT 東日本およびNTT 西日本の契約者回線から発信され、発信者名を通知する通話について発信者名を通知します。なお、発信者のお客様が「マイライン」でどの会社を選択されていても発信者名を表示します。

### ■ 表示される文字

10 文字以内の漢字などで発信者名が表示されます。

### ■ 料金

月額使用料：住宅用、事務用とも 100 円（INS ネット 1500 については 1,000 円）

※別に、「ナンバー・ディスプレイ」のご契約が必要です。

（参考）ナンバー・ディスプレイ料金（2005 年 11 月 1 日現在）

|           |                           |                         |
|-----------|---------------------------|-------------------------|
| (1) 月額使用料 | 加入電話、ライトプラン               | 400 円（住宅用）、1,200 円（事務用） |
|           | INS ネット 64、INS ネット 64 ライト | 600 円（住宅用）、1,800 円（事務用） |
|           | INS ネット 1500              | 18,000 円                |
| (2) 工事料   |                           | 2,000 円                 |

#### お問い合わせは

ナンバー・ディスプレイカスタマーセンター

0120-848-521

受付時間 9:00 ～ 17:00

（日曜祝日は休業とさせていただきます）

#### お申し込みは

局番なしの「116：無料」

受付時間 9:00 ～ 21:00

（年末年始を除き、土日・祝日も営業しております）

## 第2章

# ファクス

### 基本

|                                    |    |
|------------------------------------|----|
| ファクスを送る .....                      | 42 |
| ADF（自動原稿送り装置）からファクスを送る ...         | 42 |
| 原稿台ガラスからファクスを送る<br>（1枚のとき） .....   | 43 |
| 原稿台ガラスからファクスを送る<br>（2枚以上のとき） ..... | 44 |
| 発信履歴・着信履歴を使ってファクスを送る .....         | 45 |
| 電話帳・短縮ダイヤルを使ってファクスを送る ...          | 46 |
| 相手先の受信音を確認してから送る .....             | 47 |
| ファクスを受ける .....                     | 48 |
| 自動的に受ける .....                      | 48 |
| 電話に出たから受ける .....                   | 48 |
| 受信したファクスをディスプレイで見る .....           | 49 |
| ■ ファクスを受信したとき .....                | 49 |
| ■ プレビュー画面での操作一覧 .....              | 49 |
| ■ みるだけ受信を設定する .....                | 50 |

### 応用

|                                       |    |
|---------------------------------------|----|
| ファクスの便利な送りかた .....                    | 51 |
| 設定を変えてファクスするには .....                  | 51 |
| 画質や濃度を変更する .....                      | 51 |
| 時間を指定して送る .....                       | 52 |
| 同じ相手への原稿をまとめて送る .....                 | 53 |
| 原稿をすぐに送る .....                        | 54 |
| 相手の操作で原稿を送る .....                     | 55 |
| 海外へ送る .....                           | 56 |
| 複数の相手先に同じ原稿を送る .....                  | 57 |
| ファクスの便利な受けかた .....                    | 59 |
| 電話に出ると自動的に受ける .....                   | 59 |
| 自動的に縮小して受ける .....                     | 59 |
| 本機と接続している電話機からの操作で<br>ファクスを受信する ..... | 60 |
| ■ リモート受信を設定する .....                   | 60 |
| ■ リモート受信の操作のしかた .....                 | 60 |
| 本機の操作で相手の原稿を受ける .....                 | 61 |
| ファクスを転送する .....                       | 62 |
| 受信したファクスをパソコンに送る .....                | 63 |
| ファクスをメモリーで受信する .....                  | 64 |

|                            |    |
|----------------------------|----|
| メモリー受信したファクスを印刷する .....    | 64 |
| ファクスメッセージをメモリーから消去する ..... | 64 |

### 通信管理

|                           |    |
|---------------------------|----|
| 通信状態を確かめる .....           | 65 |
| 通信管理レポートを印刷する .....       | 65 |
| ■ すぐに印刷するとき .....         | 65 |
| ■ 定期的に印刷するとき .....        | 65 |
| 送信レポートを印刷する .....         | 66 |
| ■ すぐに印刷するとき .....         | 66 |
| ■ 印刷するタイミングと内容を設定する ..... | 66 |
| 送信待ちファクスを確認・解除する .....    | 67 |

# ファクスを送る

基本

カラーまたはモノクロでファクスを送ります。原稿に合わせて、画質を変更することもできます。

## ADF（自動原稿送り装置）からファクスを送る

### 【自動送信】

複数枚の原稿を送るときは、ADF（自動原稿送り装置）に原稿をセットしてファクスを送ります。

### 1 ADF（自動原稿送り装置）に原稿をセットする

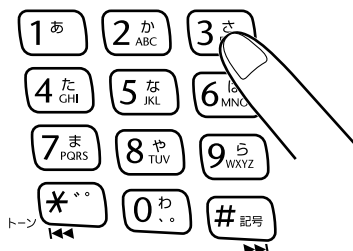
⇒ 31 ページ「ADF（自動原稿送り装置）に原稿をセットする」

◆ 液晶ディスプレイに【原稿セット OK】と表示されます。

### 2 が緑色に点灯していない場合は、 を押す

◆ ファクスモードに切り替わります。

### 3 ダイヤルボタンで相手のファクス番号をダイヤルする



 オンフック は押さないでください。

### 4 モノクロで送るときは を、カラーで送るときは を押す

◆ 原稿の読み取りが開始されます。読み取りが終わると、ファクスが送られます。

### ■ 送信する前にファクスをキャンセルする

- (1)  を押す
  - ◆ 【キャンセル/はい ⇒ 1 を押してください/いいえ ⇒ 2 を押してください】と表示されます。
- (2)  を押す
  - ◆ 送信が中止されます。

### ■ 送信した後でファクスをキャンセルする

相手が通話中などの理由でファクスを送ることができなかったときは、5 分おきに 3 回まで「再ダイヤル」を行います。

再ダイヤルをやめたい場合は、 から【通信待ち確認】を選んでキャンセルします。

⇒ 67 ページ「送信待ちファクスを確認・解除する」  
再ダイヤルしてもファクスを送ることができなかったときは、送信レポートが印刷されます。あらかじめ記録紙をセットしておくことをおすすめします。

※ 手動送信（⇒ 47 ページ「相手先の受信音を確認してから送る」）の場合は、自動で再ダイヤルしません。自動送信をする場合は、 を押さずにダイヤルします。



# 原稿台ガラスからファクスを送る（1枚のとき）

【自動送信】

1枚のファクスを送ります。

- 1 原稿をセットする**  
⇒ 31 ページ「原稿をセットする」

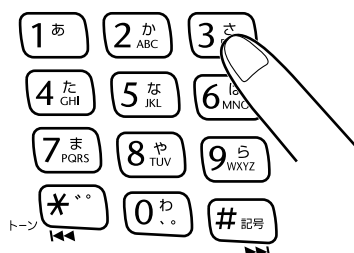
## 注意

- 原稿台カバーは必ず閉じてください。開けたままファクスを送ると、画像が黒くなることがあります。

- 2**  が緑色に点灯していない場合は、 を押す

◆ ファクスモードに切り替わります。

- 3** **ダイヤルボタンで相手のファクス番号をダイヤルする**



 オフフック は押さないでください。

 を押すと、最後にダイヤルした相手にダイヤルできます。

- 4** **モノクロで送るときは**  **を、**  
**カラーで送るときは**  **を押す**

- ◆  を押した場合は、原稿の読み取りが開始されます。読み取りが終わると、【次の原稿はありますか？／はい⇒1を押してください／いいえ（送信）⇒2を押してください】と表示されます。

- ◆  を押した場合は、原稿の送信が開始されます。

- 5**  または  または  を押す

◆ ファクスが送られます。

## ■ 送信する前にファクスをキャンセルする

- (1)  を押す  
◆ 【キャンセル／はい⇒1を押してください／いいえ⇒2を押してください】と表示されます。
- (2)  を押す  
◆ 送信が中止されます。

## ■ 送信した後でファクスをキャンセルする

相手が通話中などの理由でファクスを送ることができなかったときは、5分おきに3回まで「再ダイヤル」を行います。再ダイヤルをやめたい場合は、 から【通信待ち確認】を選んでキャンセルします。（67 ページ）再ダイヤルしてもファクスを送ることができなかったときは、送信レポートが印刷されます。あらかじめ記録紙をセットしておくことをおすすめします。

※ 手動送信（47 ページ）の場合は、自動で再ダイヤルしません。

自動送信をする場合は、 を押さずにダイヤルします。

## 注意

- 相手先のファクシミリがモノクロの場合は、カラーで送ってもモノクロで受信されます。
- カラーでファクスを送ると、常に原稿の内容がメモリーに読み取られずに送信（リアルタイム送信）されます。
- モノクロ原稿とカラー原稿が混在する場合は、すべてモノクロで送信するか、カラー原稿だけ別に送信してください。
- ファクスをカラーで送ると、モノクロより送信時間が長くなります。
- ファクスをカラーで送ると、メモリーに読み込まれずに送信されます。そのため、メモリーを使った送信（同報送信、タイマー送信、とりまとめ送信、ポーリング送信、デュアルアクセス、再ダイヤル）をすることができません。

第1章  
ご使用の前に

第2章  
ファクス

第3章  
電話帳

第4章  
転送・リモコン機能

第5章  
コピー

第6章  
フォトメディア  
キヤッチャ

第7章  
こんなときは

録  
付

## 原稿台ガラスからファクスを送る（2枚以上のとき）

### 【自動送信】

モノクロでファクスを送る場合は、複数枚の原稿を送ることができます。このとき、すべての原稿をメモリーに記憶してから送信します。

#### 注意

- リアルタイム送信を【する】にしている場合は、原稿台ガラスから複数枚のファクスを送ることができません。原稿台ガラスから複数枚のファクスを送る場合は、リアルタイム送信を【しない】にしてください。⇒54ページ「原稿をすぐに送る」
- 原稿台ガラスから複数枚のファクスを送ると、モノクロで送信されます。カラーで送信する場合は、ADF（自動原稿送り装置）からファクスを送ってください。

### 1) 1枚目の原稿を送る

#### 1 1枚目の原稿をセットする

⇒31ページ「原稿をセットする」

#### 注意

- 原稿台カバーは必ず閉じてください。開けたままファクスを送ると、画像が黒くなることがあります。

#### 2 が緑色に点灯していない場合は、 を押す

◆ ファクスモードに切り替わります。

#### 3 ダイアルボタンで相手のファクス番号をダイヤルする

-   は押さないでください。
-   を押すと、最後にダイヤルした相手にダイヤルできます。

#### 4 を押す

- ◆ 1枚目の原稿の読み取りが開始されます。読み取りが終わると、【次の原稿はありますか？／はい⇒1を押してください／いいえ（送信）⇒2を押してください】と表示されます。

#### 5 を押す

- ◆ 【次の原稿をセットして／OKを押してください】と表示されます。

### 2) 2枚目の原稿を送る

#### 6 原稿台に2枚目の原稿をセットして、 を押す

- ◆ 2枚目の原稿の読み取りが開始されます。読み取りが終わると、【次の原稿はありますか？／はい⇒1を押してください／いいえ（送信）⇒2を押してください】と表示されます。

- 3枚目の原稿がある場合⇒  へ
- これで送信する場合⇒  へ

### 3) 3枚目の原稿を送る

#### 7 を押し、3枚目の原稿をセットして、 を押す

送りたい原稿をすべて読み取るまで、この手順をくり返します。

#### 8 最後の原稿を読み取ったら、 または を押す

- ◆ ファクスが送られます。

### ■ 送信中・印刷中に次のファクスを読み取る（デュアルアクセス）

ファクス送信中や印刷中でも、次に送りたい原稿の読み取りができます。これを「デュアルアクセス」といいます。液晶ディスプレイには、新しいジョブ番号とメモリー残量が表示されます。

※ カラーでファクスを送る場合は、デュアルアクセス機能は無効になります。

## 発信履歴・着信履歴を使ってファクスを送る

最近ダイヤルした相手先にファクスを送る場合は、発信履歴を利用します。また、ナンバー・ディスプレイサービスをご利用の場合は、着信履歴からファクスを送ることができます。

### 注意

- 「ナンバーディスプレイ」をご利用いただくには、ご利用の電話会社との契約が必要です。  
⇒ 39 ページ「ナンバー・ディスプレイサービスの設定をする」

第1章  
ご使用の前に

第2章  
ファクス

第3章  
電話帳

第4章  
転送・リモコン機能

第5章  
コピー

第6章  
フォトメディア  
キャブチャ

第7章  
こんなときは

付  
録

### 1 原稿をセットする

⇒ 31 ページ「原稿をセットする」

### 2 を押す

◆ ファクスモードに切り替わります。

### 3 で【発信履歴】または【着信履歴】を選び、 を押す

### 4 でファクスを送る相手先を選び、 を押す

### 5 で【ファクス送信】を選び、 を押す

### 6 モノクロで送るときは を、カラーで送るときは を押す

◆ ファクスが送られます。

## 電話帳・短縮ダイヤルを使ってファクスを送る

あらかじめ電話帳に短縮ダイヤルなどを登録しておく、かんたんな操作でダイヤルすることができます。

### 1 原稿をセットする

⇒ 31 ページ「原稿をセットする」

### 2 を押す

◆ ファクスモードに切り替わります。

### 3 で【電話帳／短縮】を選び、 を押す

#### A) あいうえお順で選ぶ場合

### 4 で【あいうえお順検索】を選び、 を押す

### 5 で送り先を選び、 を押す

「五十音順→アルファベット→数字→記号→名前を登録していない番号」の順に表示されます。

登録している番号が2つあるときは、どちらかの番号を選び  を押します。

 行を指定して検索するときは、検索したい行が表示されているダイヤルボタンを押します。

例) 「シミズ」を検索する場合は、 を押します。

「サ行」の先頭が表示されるので、 を押して相手先を検索します。

### 6 で【ファクス送信】を選び、 を押す

### 7 モノクロで送るときは を、 カラーで送るときは を押す

◆ ファクスが送られます。

#### B) 番号順で選ぶ場合

### 4 で【番号順検索】を選び、 を押す

### 5 で送り先を選び、 を押す

### 6 で【ファクス送信】を選び、 を押す

### 7 モノクロで送るときは を、 カラーで送るときは を押す

◆ ファクスが送られます。

#### C) 短縮番号を入力する場合

### 4 ダイヤルボタンで、2桁の短縮番号を押す

 登録している番号が2つあるときは、どちらかの番号を選び  を押した後、【ファクス送信】を選び、 を押します。

### 5 モノクロで送るときは を、 カラーで送るときは を押す

◆ ファクスが送られます。

## 相手先の受信音を確認してから送る

### 【手動送信】

相手先の受信音を確認してから、ファクスを送ります。お買い上げ時は、画質【標準】（モノクロ）に設定されています。

#### 注意

■「手動送信」の場合、原稿台ガラスに原稿をセットすると一度に複数枚のファクスを送ることはできません。（1回に送ることができるのは1枚のみです。）複数枚のファクスを送る場合は、ADF（自動原稿送り装置）に原稿をセットしてください。

第1章  
ご使用の前に

第2章  
ファクス

第3章  
電話帳

第4章  
転送・リモコン機能

第5章  
コピー

第6章  
フォトメディア  
キヤプチャ

第7章  
こんなときは

録  
付

### 1 原稿をセットする

⇒ 31 ページ「原稿をセットする」

### 2 が緑色に点灯していない場合は、 を押す

◆ ファクスモードに切り替わります。

### 3 を押したあと、相手のファクス番号をダイヤルする

### 4 相手先の受信音（ピー）を確認して、 モノクロで送るときは を、カ ラーで送るときは を押す

◆ ADF（自動原稿送り装置）に原稿をセットしたときは、原稿の読み取りが開始され、ファクスが送られます。

◆ 原稿台ガラスに原稿をセットしたときは、【ファクスしますか？／送信 ⇒ 1 を押してください／受信 ⇒ 2 を押してください】と表示されます。

### 5 【送信】を押す

◆ 原稿の読み取りが開始され、ファクスが送られます。

### ■ 送るのをやめるときは

(1)  を押す  
◆ 【停止が押されました】→【キャンセル／はい ⇒ 1 を押してください／いいえ ⇒ 2 を押してください】と表示されます。

(2)  を押す  
◆ ファクスの送信が中止されます。

 この手順でファクスを送信したときは、自動再ダイヤルは行われません。同じ相手に再度ダイヤルするときは  を押します。

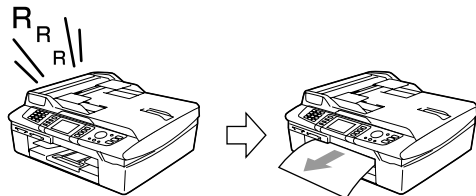
## ファクスを受ける

本機では、以下の方法でファクスを受けることができます。

### 自動的に受ける

#### 【自動受信】

設定した回数の着信音が鳴り終わると、本機が自動的に受信します。



#### 注意

- 受信モードが【TEL= 電話】の場合は、自動的に受信しません。⇒ 33 ページ「受信モードを選ぶ」

ファクスをメモリーに受信して、受信後に印刷したり、液晶ディスプレイで内容を確認したいときは、「みるだけ受信」を設定してください。

※「みるだけ受信」を設定しないと、液晶ディスプレイで確認したり、後でもう一度印刷したりすることはできません。

#### ■ 記録紙がなくなったときは

「みるだけ受信」を設定していなくても、以下の場合は、送られてきたファクスを自動的にメモリーに記憶します。（メモリー代行受信）

- ・ 記録紙がなくなったとき
- ・ インクがなくなったとき
- ・ 記録紙が詰まったとき
- ・ 間違ったサイズの記録紙をセットしたとき

液晶ディスプレイの指示に従って操作すると、メモリーに記憶された内容を印刷できます。

※ メモリーがいっぱいになると、それ以降はメモリー代行受信はできません。

※ 電源を抜いたときや停電のときは、数時間以上たつとメモリーに記憶された受信ファクスメッセージが消去されます。

### 電話に出してから受ける

#### 【手動受信】

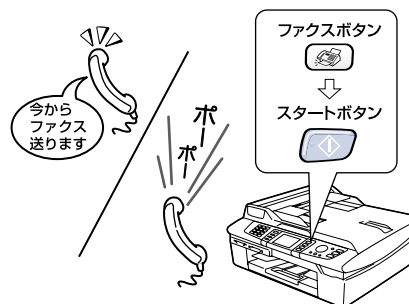
本機と接続している電話機の受話器を取ったあとに、ファクスを受信する時の手順です。

**1** 着信音が鳴ったら、本機と接続している電話機の受話器を取って電話を受ける

**2** 「ポー、ポー」と音がしていたら、  
 を押してファクスモードにしてから、  
モノクロスタート  または カラースタート  を押す

相手と通話したあとにファクス受信したいときは、相手へファクスに切り替えることを伝えて、

モノクロスタート  または カラースタート  を押します。



- ◆ 【ファクスしますか？/送信 ⇒ 1 を押してください/受信 ⇒ 2 を押してください】と表示されます。

**3**  【受信】を押す

- ◆ ファクスを受信します。

**4** 本機と接続している電話機の受話器を戻す

本機と接続している電話機の受話器を取らなかった場合は、設定している受信モードに従った動作をします。

親切受信（⇒ 59 ページ「電話に出ると自動的に受ける」）を【する】に設定している場合は、受話器をとって約 7 秒待つと、自動的にファクスを受信します。



## 受信したファクスをディスプレイで見る

### 【みるだけ受信】

受信したファクスの内容を、液晶ディスプレイで確認できます。お買い上げ時は、みるだけ受信が使用できるように設定されています。

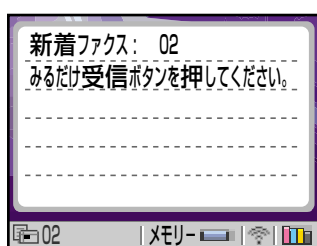
#### 注意

- みるだけ受信を設定していても、カラーファクスを受信したときは、メモリーに記憶せず、本機で印刷します。

### ■ ファクスを受信したとき

#### 1 ファクスを受信したメッセージが表示されたら、を押す

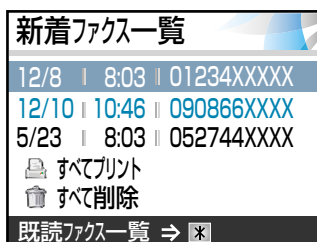
現在メモリーに記憶されているファクスの件数は、液晶ディスプレイの左下に表示されています。



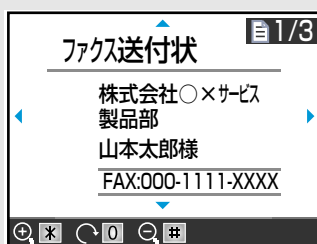
- ◆ 新着ファクスの一覧が表示されます。

-  新着ファクスがないときは、既読ファクスの一覧が表示されます。

#### 2 で確認したいファクスを選び、を押す



- ◆ ファクスの内容が表示されます。

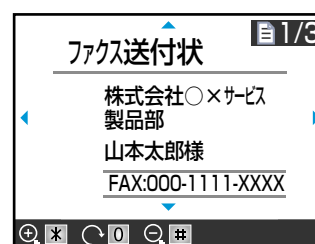


- ◆ 表示されたファクスは、既読ファクスの一覧に移動します。

-  受信したファクスの画像が大きい場合は、表示に時間がかかることがあります。

-  メモリーに記憶できるファクスは 99 件分です。不要なファクスのデータは削除してください。
-  既読ファクスの一覧を表示するときは、新着ファクス一覧画面で  を押してください。

### ■ プレビュー画面での操作一覧



| ボタン                                                                                                                                                                      | 操作内容                                             |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------|
|                                                                                       | 拡大表示します。<br>新着ファクスの一覧を表示している場合は、既読ファクスの一覧へ移動します。 |
|                                                                                       | 縮小表示します。<br>既読ファクスの一覧を表示している場合は、新着ファクスの一覧へ移動します。 |
|                                                                                       | 縦方向にスクロールします。                                    |
|                                                                                       | 横方向にスクロールします。                                    |
|                                                                                       | 90° ずつ右回転します。                                    |
|                                                                                       | ファクスを削除します。                                      |
|                                                                                       | 前のページを表示します。                                     |
|                                                                                       | 次のページを表示します。                                     |
|                                                                                       | 印刷・一覧へもどるなどの操作を行う画面に移動します。                       |
|                                                                                       | 受信データ一覧に戻ります。                                    |
|   | ファクスを印刷します。                                      |



## ■ ファクスを印刷する

- (1) 印刷するファクスが表示された状態で  を押す
- (2)  で、【プリント】を選び、 を押す
  - ◆ ファクスのデータが印刷されます。
  - ◆ 【消去しますか？／はい⇒1を押してください／いいえ⇒2を押してください】と表示されます。
- (3) 消去する場合は  を、メモリーに残す場合は  を押す

## ■ ファクスを消去する

- (1) 消去するファクスが表示された状態で、  
 を押す
  - ◆ 【消去しますか？／はい⇒1を押してください／いいえ⇒2を押してください】と表示されます。
- (2)  を押す
  - ◆ ファクスのデータが消去されます。

## ■ すべてのファクスを印刷する

- (1)  を押す
- (2)  で、【すべてプリント】を選び、 を押す
  - ◆ ファクスのデータがすべて印刷されます。

## ■ すべてのファクスを消去する

- (1)  を押す
- (2)  で、【すべて消去】を選び、 を押す
  - ◆ 【消去しますか？／はい⇒1を押してください／いいえ⇒2を押してください】と表示されます。
- (3)  を押す
  - ◆ ファクスのデータがすべて消去されます。

## ■ みるだけ受信を設定する

みるだけ受信を使用するかどうか設定します。お買い上げ時はみるだけ受信が設定されています。

### 注意

- 「ファクス転送」「PC-FAX 受信」「電話呼び出し」「メモリー受信」と同時に設定することはできません。

- 1  を押し、 【ファクス】  【応用機能】  【転送／メモリー受信】を選び、 を押す

- 2  で【みるだけ受信】を選び、  
 を押す

 受信データが残っている状態で【オフ】または【電話呼び出し】を選択すると、【すべてのファクスをプリントしますか？／はい⇒1を押してください／いいえ⇒2を押してください】と表示されます。

印刷する場合は、 を押してください。

- 3  を押す

# ファクスの便利な送りかた

応用

## 設定を変えてファクスするには

を押して表示されるメニューから、ファクスを送るときの設定を変えることができます。



## 画質や濃度を変更する

を押して表示されるメニューから、ファクスを送るときの設定を変えることができます。ここで変更した設定は、ファクスの送信が終わると元に戻ります。設定を保持することもできます。⇒ 54 ページ「変更した設定を保持する」

### 1 原稿をセットする

⇒ 31 ページ「原稿をセットする」

### 2 を押す

◆ ファクスモードに切り替わります。

### 3 で【ファクス画質】または【原稿濃度】を選び、を押す

### 4 で設定を選び、を押す

画質は以下の設定から選びます。

- 【標準】：お買い上げ時に設定されている標準的な画質モードです。
- 【ファイン】：原稿の文字が小さいときに選びます。
- 【スーパーファイン】：原稿の文字が新聞のように細かいときに選びます。
- 【写真】：原稿に写真が含まれているときに選びます。

濃度は以下の設定から選びます。

- 【自動】：読み取った原稿に合わせて自動的に濃度を設定します。
- 【薄く】：原稿が濃いときに選びます。
- 【濃く】：原稿が薄いときに選びます。

### 5 相手のファクス番号をダイヤルして、 モノクロで送るときは を、 カラーで送るときは を押す

◆ 画質を変更して、ファクスが送られます。

-  ファイン、スーパーファイン、写真モードで送ると、標準に比べて送信時間がかかります。
-  写真モードで送っても、相手のファクシミリが標準モードで受け取ると、画質が劣化します。
-  原稿濃度を濃くすると、全体に黒っぽくなる場合があります。
-  ファクス画質で【写真】を選択すると、原稿濃度は【自動】で送信されます。
-  カラーファクスを送信する場合、画質を【スーパーファイン】や【写真】に設定していても、【ファイン】で送信されます。

第1章  
ご使用の前に第2章  
ファクス第3章  
電話帳第4章  
転送・リモコン機能第5章  
コピー第6章  
フォトメディア  
キャプチャ第7章  
こんなときは録  
付

## 時間を指定して送る

### 【タイマー送信】

24 時間以内の指定した時刻にファクスを送信します。通信料の安い時間に送ることで、通信料を節約できます。

#### 注意

- タイマー送信のときは、モノクロで送信されます。(カラーでの送信はできません。)
- タイマー送信できる原稿枚数は、原稿の内容によって異なります。

- 1 原稿をセットする**  
⇒ 31 ページ「原稿をセットする」
  - 2  を押す**  
◆ ファクスモードに切り替わります。
  - 3  で【タイマー送信】を選び、  
 を押す**
  - 4  で【する】を選び、 を押す**  
◆ 送信時刻を入力する画面が表示されます。
  - 5 送信時刻を入力し、 を押す**  
送信時刻は、24 時間制で入力します。  
例) 午後 3 時 5 分の場合は、「15:05」と入力します。  
◆ 1 つ前の画面に戻ります。
-  画質など、他の設定も変更する場合は、続けて  で項目を選び、 を押して表示される選択肢から、設定を選びます。⇒ 51 ページ「画質や濃度を変更する」

- 6 相手先のファクス番号をダイヤルして、  
 を押す**  
◆ ADF（自動原稿送り装置）に原稿をセットしたときは、原稿の読み取りが開始され、設定が終了します。  
◆ 原稿台ガラスに原稿をセットしたときは、【次の原稿はありますか？／はい ⇒ 1 を押してください／いいえ（送信） ⇒ 2 を押してください】と表示されます。
- 送る原稿が 1 枚の場合 ⇒ **9** へ  
送る原稿が複数枚の場合 ⇒ **7** へ
- 7  を押す**
- 8 原稿台ガラスに次の原稿をセットして  
 を押す**  
送りたい原稿について、手順 7、8 を繰り返します。
- 9  または  を押す**  
◆ 設定を終了します。  
◆ 読み取った原稿が、指定した時刻に送られます。

-  相手が話し中などで送信できないときは、5 分おきに 3 回まで再ダイヤルします。

 タイマー送信が終了すると、自動的にタイマー送信レポートが印刷され、送信結果を確認できます。

## 同じ相手への原稿をまとめて送る

### 【とりまとめ送信】

タイマー送信を複数設定している場合、相手先の番号と送信時刻が同じものは、1回の通信でまとめて送るように設定できます。まとめて送ることで、通信料を節約できます。

#### 注意

- とりまとめ送信のときは、モノクロで送信されます。(カラーでの送信はできません。)
- とりまとめ送信のときは、同じダイヤル方法でダイヤルしてください。

### 1 を押す

◆ ファックスモードに切り替わります。

### 2 で【とりまとめ送信】を選び、 を押す

◆ とりまとめ送信の設定画面が表示されます。

### 3 で【する】を選び、 を押す

設定は、【する／しない】から選びます。

### 4 を押す

◆ 設定を終了します。

第1章  
ご使用の前に

第2章  
ファックス

第3章  
電話帳

第4章  
転送・リモコン機能

第5章  
コピー

第6章  
フォトメディア  
キャブチャ

第7章  
こんなときは

付録

## 原稿をすぐに送る

### 【リアルタイム送信】

すぐに相手先にダイヤルし、原稿を読み取りながら送ります。ファクスを急いで送りたいとき、送信状況を確認しながら送信したいときに便利です。

メモリーに送信待ち原稿があるときでも、優先して原稿を送ることができます。お買い上げ時は【しない】に設定されています。

ここで変更した設定は、ファクスの送信が終わると元に戻ります。設定を保持することもできます。

⇒ 54 ページ「変更した設定を保持する」

#### 注意

- 原稿台ガラスから送信する場合、原稿は1枚しか送信できません。
- リアルタイム送信で指定できる相手先は1件です。複数の相手先に1回の操作で同じ原稿を送ることはできません。
- ファクスをカラーで送ると、この設定をしなくても常にリアルタイム送信になります。
- 相手先が通話中でも自動再ダイヤルは行いません。

### 1 原稿をセットする

⇒ 31 ページ「原稿をセットする」

### 2 を押す

◆ ファクスモードに切り替わります。

### 3 で【リアルタイム送信】を選び、 を押す

◆ リアルタイム送信の設定画面が表示されます。

### 4 で設定を選び、 を押す

設定は【する／しない】から選びます。

- 【する】：  
リアルタイム送信で送ります。
- 【しない】：  
通常の送信で送ります。

 画質など、他の設定も変更する場合は、続けて  
 で項目を選び、 を押して表示される選択  
肢から、設定を選びます。

### 5 相手先のファクス番号をダイヤルして、

モノクロで送るときは  を、カ  
ラーで送るときは  を押す

◆ 原稿が送られます。

 本機は通常、読み取った原稿をメモリーに蓄積してから送信する「メモリー送信」を行っていますが、リアルタイム送信を行うと、原稿はメモリーに蓄積されません。

#### ■ 変更した設定を保持する

##### (1) を押して表示される画面で、初期値にしたい設定に変更する

保持できる設定は以下のとおりです。

- ・ ファクス画質
- ・ 原稿濃度
- ・ リアルタイム送信

##### (2) で【設定を保持する】を選び、 を押す

◆ 【設定を保持しますか？／はい ⇒ 1を押してください／いいえ ⇒ 2を押してください】と表示されます。

##### (3) を押す

◆ 現在の設定が初期値として登録されます。

※ 初期値をお買い上げ時の状態に戻すには【設定をリセットする】を選びます。

## 相手の操作で原稿を送る

### 【ポーリング送信】

相手側のファクシミリからの操作で、本機にセットした原稿を自動的に送ります。（これを「ポーリング送信」といいます。）  
掲示板として情報をメモリーしておく、他のポーリング機能のあるファクシミリからその情報を自由に受け取ることができます。

また、受信側と送信側が同じパスワードを使用することによって、パスワードを知っている人だけが原稿を受け取れる「機密ポーリング送信」を行うこともできます。

 相手がブラザー製のファクシミリの場合に、機密ポーリング送信が行えます。

#### 注意

- 相手側のファクシミリにポーリング機能がない場合は、この機能が利用できないことがあります。
- ポーリング送信のときは、モノクロで送信されます。（カラーでの送信はできません。）
- ポーリング通信の場合、通信料は受信側の負担となります。

第1章  
ご使用の前に

第2章  
ファクス

第3章  
電話帳

第4章  
転送・リモコン機能

第5章  
コピー

第6章  
フォトメディア  
キャプチャ

第7章  
こんなときは

録  
付

### 1 原稿をセットする ⇒ 31 ページ「原稿をセットする」

### 2 を押す

◆ ファクスモードに切り替わります。

### 3 で【ポーリング送信】を選び、 を押す

◆ ポーリング送信の設定画面が表示されます。

### 4 で【標準】または【機密】を選 び、 を押す

### 5 【機密】を選んだ場合は、4桁のパス ワードを入力して、 を押す

 画質など、他の設定も変更する場合は、続けて  
 で項目を選び、 を押して表示される選択  
肢から、設定を選びます。

### 6 を押す

- ◆ ADF（自動原稿送り装置）に原稿をセットしたときは、原稿の読み取りが開始され、設定が終了します。
- ◆ 原稿台ガラスに原稿をセットしたときは、【次の原稿はありますか？／はい⇒1を押してください／いいえ（送信）⇒2を押してください】と表示されます。

送る原稿が1枚の場合 ⇒ 9へ

送る原稿が複数枚の場合 ⇒ 7へ

### 7 を押す

### 8 原稿台ガラスに次の原稿をセットして を押す

送りたい原稿について、手順7、8を繰り返します。

### 9 または を押す

◆ 原稿を読み取り、メモリーに記憶します。

 ポーリング送信が終了すると、自動的に「ポーリングレ  
ポート」が印刷され、送信結果を知らせてくれます。

 ポーリング送信を解除したいときは、 から【通信待ち  
確認】を選んで解除します。⇒ 67 ページ「送信待ちファ  
クスを確認・解除する」

## 海外へ送る

## 【海外送信】

海外へ送信するときは、回線の状況によって正常に送信できないことがあります。このときは海外送信を【する】に設定すると通信エラーを少なくできます。

海外送信モードは送信が終了すると自動的に【しない】に戻ります。

## 1 原稿をセットする

⇒ 31 ページ「原稿をセットする」

## 2 を押す

◆ ファクスモードに切り替わります。

## 3 で【海外送信モード】を選び、 を押す

◆ 海外送信の設定画面が表示されます。

## 4 で【する】を選び、 を押す

◆ 1 つ前の画面に戻ります。

 画質など、他の設定も変更する場合は、続けて  で項目を選び、 を押して表示される選択肢から、設定を選びます。

## 5 相手先のファクス番号をダイヤルして、 を押す

- ◆ ADF（自動原稿送り装置）に原稿をセットしたときは、ファクスが送られます。
- ◆ 原稿台ガラスに原稿をセットしたときは、【次の原稿はありますか？／はい ⇒ 1 を押してください／いいえ（送信） ⇒ 2 を押してください】と表示されます。

送る原稿が 1 枚の場合 ⇒ **8** へ

送る原稿が複数枚の場合 ⇒ **6** へ

## 6 を押す

## 7 原稿台ガラスに次の原稿をセットして を押す

送りたい原稿について、手順 6、7 を繰り返します。

## 8 または を押す

◆ ファクスが送られます。



## 複数の相手先に同じ原稿を送る

### 【同報送信】

1 回の操作で複数の相手に同じ原稿を送ります。送信先は、ダイヤルボタン・短縮ダイヤル・グループダイヤル・電話帳から、合わせて最大 170 箇所まで指定できます。

#### 注意

■ 同報送信のときは、モノクロで送信されます。(カラーでの送信はできません。)

第1章  
ご使用の前に

第2章  
ファクス

第3章  
電話帳

第4章  
転送・リモコン機能

第5章  
コピー

第6章  
フォトメディア  
キャプチャ

第7章  
こんなときは

録  
付

**1 原稿をセットする**  
⇒ 31 ページ「原稿をセットする」

**2  を押す**

◆ ファクスモードに切り替わります。

**3  で【同報送信】を選び、 を押す**

**4  で【番号追加】を選び、 を押す**

**5 相手先のファクス番号をダイヤルして、 を押す**

電話帳に登録されている短縮ダイヤルやグループダイヤルから相手先を選ぶ場合は  を押して設定できます。

 グループダイヤルで相手先を指定するには、事前にグループダイヤルを設定する必要があります。  
⇒ 73 ページ「グループダイヤルに番号を登録する」

**6 手順 4、5 と同様に 2 件目以降の相手先を選ぶ**

**7 すべての相手先を選び終わったら、【確定】を選び、 を押す**

**8  を押す**

- ◆ ADF（自動原稿送り装置）に原稿をセットしたときは、ファクスが送られます。
- ◆ 原稿台ガラスに原稿をセットしたときは、【次の原稿はありますか？／はい ⇒ 1 を押してください／いいえ（送信） ⇒ 2 を押してください】と表示されます。

送る原稿が 1 枚の場合 ⇒ **11** へ

送る原稿が複数枚の場合 ⇒ **9** へ

**9  を押す**

**10 原稿台ガラスに次の原稿をセットして  を押す**

送りたい原稿について、手順 9、10 を繰り返します。

**11  または  を押す**

- ◆ 原稿を読み取り、指定した相手先にファクスが送られます。
- ◆ すべての相手先に送り終わると、自動的に「同報送信レポート」が印刷されます。

 同報送信レポートでは、指定した相手先に正常に送信できたかどうかを確認できます。エラーなどで送ることのできなかった相手先がある場合は、個別に送り直してください。

#### ■ 送るのをやめるときは

 【ファクス】から【通信待ち確認】を選んでキャンセルします。  
⇒ 67 ページ「送信待ちファクスを確認・解除する」

-  相手先を重複して指定したときは、自動的に重複した相手先を削除します。
-  送信できる枚数は、メモリーの残量によって制限されます。
-  原稿読み込み中に【メモリーがいっぱいです】と表示されたら、 を押して送信を中止するか、 を押して読み込まれた分だけ送ります。

# ファクスの便利な受けかた

## 電話に出ると自動的に受ける

### 【親切受信】

本機と接続している電話機の手話器をとったときに相手がファクスだった場合、手話器を上げたまま約7秒待つと自動的にファクスを受信します。

お買い上げ時は【しない】に設定されています。

- 1 を押し、 【ファクス】 【受信設定】 【親切受信】 を選び、 を押す

- 2 で【する】を選び、 を押す  
設定は【する／しない】から選びます。

- 【する】：  
親切受信をする
- 【しない】：  
親切受信をしない

- 3 を押す

◆ 設定を終了します。

### 注意

- 通話中、または外部からの音が入ったとき突然ファクスに切り替わってしまう場合は、「親切受信」の設定を【しない】にしてください。

### ■ 親切受信を設定した場合のファクスの受け方

- (1) 着信音が鳴ったら、本機と接続している電話機の手話器をとる  
◆ 「ポー、ポー」と音が聞こえます。
- (2) そのまま7秒待つ  
◆ 7秒後に、自動的にファクスが受信されます。
- (3) 液晶ディスプレイに【受信中】と表示されたら、手話器を戻す

※ 手話器をとらなかった場合は、設定している受信モードに従った動作をします。

- ファクスの受信が始まったら手話器を置いてください。
- 回線の状態により、「ポー、ポー」という音が聞こえても、自動的にファクスを受信しない場合があります。このようなときは、 または を押して手動でファクスを受信してください。
- 親切受信は、本機と接続している電話機の手話器をとってから約40秒間有効です。40秒経過したあとに「ポー、ポー」という音が聞こえても、自動的にファクスを受信しません。この場合は、 または を押して手動でファクスを受信します。

## 自動的に縮小して受ける

### 【自動縮小受信】

A4の長さを超える原稿が送信された場合、自動的にA4サイズの記録紙に収まるように縮小して印刷します。

お買い上げ時は【する】に設定されています。

- 1 を押し、 【ファクス】 【受信設定】 【自動縮小】 を選び、 を押す

- 2 で【する】を選び、 を押す  
設定は【する／しない】から選びます。

- 【する】：  
自動縮小受信をする
- 【しない】：  
自動縮小受信をしない

- 3 を押す

◆ 設定を終了します。

- 原稿の長さが約420mm以内のときは、長さに応じて自動縮小して印刷されます。
- 原稿の長さが約420mm以上のときは、自動縮小されて複数枚の記録紙に分割して印刷されます。
- A3やB4の原稿が送信された場合は、送信側で縮小して送信されます。このため、自動縮小受信を【しない】にしても縮小して印刷されます。

## 本機と接続している電話機からの操作でファクスを受信する

### [リモート受信]

親切受信の設定が【しない】の場合や、親切受信がうまくはたらかない場合は、本機と接続している電話機から本機を操作してファクスを受信できます。これを「リモート受信」といいます。

#### ■ リモート受信を設定する

リモート受信を使用するときは、リモート受信設定を【する】にします。（お買い上げ時は【しない】に設定されています。）また、リモート起動番号を変更することもできます。

- 1  を押し、 【ファクス】  【受信設定】  【リモート受信】 を選び、 を押す

◆ リモート受信の設定画面が表示されます。

- 2  で【する】を選び、 を押す

◆ リモート起動番号が表示されます。

-  リモート起動番号を変更する時は、ダイヤルボタンで上書きします。
-  リモート起動番号を変更するときは、2桁の数字部分を変更してください。3桁すべてを数字に変更すると、本機と接続している電話機から特定の相手に電話がかけられなくなります。

- 3  を押す

- 4  を押す

◆ 設定を終了します。

#### ■ リモート受信の操作のしかた

- 1 本機と接続している電話機の手話器を取る

- 2 本機と接続している電話機の手話器を持ったまま、   を押す

「#51」は、リモート起動番号です。

- 3 約 5 秒後に、手話器を戻す

◆ ファクス受信が始まります。

#### 注意

- ダイヤル回線（20PPS、10PPS）に設定されている環境でリモート受信を行うときは、電話機のトーンボタンを押して、トーン（プッシュ）信号に切り替えてから、リモート起動番号を入力してください。

-  リモート起動番号とは、本機の外付け電話端子に接続されている電話機から、本機をリモート受信させるときに使用する番号です。お買い上げ時は「#51」に設定されています。

-  この機能は、電話機の種類や地域の諸条件により、使用できないことがあります。

## 本機で相手の原稿を受ける

### 【ポーリング受信】

本機から操作して、相手側のファクシミリにセットされた原稿を受けます。（これを「ポーリング受信」といいます。）ファクス情報サービスなどから情報を受けるときに使用します。ポーリング受信をする時刻を指定したり、パスワードが設定されている「機密ポーリング受信」も行えます。

 相手がプラザー製のファクシミリの場合に、機密ポーリング受信が行えます。ただし、相手先のファクシミリにポーリング機能がない場合は、この機能が利用できないことがあります。

### 注意

- ポーリング通信の場合、通信料は受信側の負担となります。
- 相手側のファクシミリがポーリング送信の準備をしていないときは、受信できません。

第1章  
ご使用の前に

第2章  
ファクス

第3章  
電話帳

第4章  
転送・リモコン機能

第5章  
コピー

第6章  
フォトメディア  
キャプチャ

第7章  
こんなときは

録  
付

### 1 を押す

◆ ファクスモードに切り替わります。

### 2 で【ポーリング受信】を選び、 を押す

### 3 で設定を選び、 を押す

- 【標準】：  
通常のポーリング受信を行う場合に選びます。
- 【機密】：  
パスワードが設定されている場合に選びます。
- 【タイマー】：  
ポーリング受信を行う時刻を設定する場合に選びます。
- 【しない】：  
ポーリング受信を行いません。

### 4 **（【機密】を選んだ場合）** 4桁のパスワードを入力して、 を 押す

### **（【タイマー】を選んだ場合）** 受信時刻を入力し、 を押す

時刻は24時間制で入力します。

例）午後3時5分の場合は、「15:05」

### 5 相手先のファクス番号をダイヤルし、 または を押す

相手先のファクス番号を電話帳から選ぶこともできます。

◆ ファクスを受信します。

-  本機では、各種のファクス情報サービスを利用できます。ファクス情報サービスにはガイダンス方式（音声がかかるもの）とポーリング方式（ピーと音がするもの）があります。各種サービスに合わせて操作してください。
-  ダイヤル回線をお使いのお客様は、情報サービスの暗証番号などを電話帳に登録する場合、登録する暗証番号の前に  を入力してください。
-  複数の相手先から原稿を受信する場合は、手順5で  【同報送信】  【番号登録】  を押し、相手先のファクス番号をダイヤルして  を押す、という操作を繰り返します。すべての相手先のファクス番号を設定したら、【確定】を選び、 を押します。その後、 を押すと、ファクスが受信されます。
-  タイマーポーリング受信を解除したいときは、 【ファクス】から【通信待ち確認】を選んで解除します。  
⇒ 67 ページ「送信待ちファクスを確認・解除する」

## ファクスを転送する

### 【ファクス転送】

受信したファクスを別のファクシミリに転送します。お買い上げ時は【オフ】に設定されています。

#### 注意

- 「みるだけ受信」「PC-FAX 受信」「電話呼び出し」「メモリー受信」と同時に設定することはできません。
- ファクス転送を設定すると、本機でカラーファクスは受信できません。(相手のファクシミリによっては、モノクロに変換して受信します。)

**1**  を押し、 【ファクス】  【応用機能】  【転送／メモリー受信】 を選び、 を押す

**2**  で【ファクス転送】を選び、 を押す

**3** ダイヤルボタンで転送先のファクス番号を入力し、 を押す

 すでに転送先のファクス番号が登録されている場合は、登録済みのファクス番号が表示されます。転送先のファクス番号を変更する場合は  で【変更する】を選び、 を押します。

**4**  で本機で印刷するかしないかを選び、 を押す

- 【本体でも印刷する】：  
受信したファクスを転送すると同時に、本機で印刷します。
- 【本体では印刷しない】：  
受信したファクスを転送するだけで、本機で印刷しません。

**5**  を押す

-  転送先のファクシミリが通話中のときは、自動的に5分おきに3回まで再ダイヤルされます。
-  ファクス転送が終了すると、メモリーに保存されたファクスは自動的に消去されます。

#### ■ ファクス転送を解除する

(1) 手順2で【オフ】を選び、 を押す

(2)  を押す

◆ ファクス転送が解除されます。

## 受信したファクスをパソコンに送る

### 【PC-FAX 受信】

受信したファクスメッセージを本機と接続しているパソコンに転送できます。パソコンと接続されていない場合は、受信したファクスメッセージをメモリーに記憶し、パソコンに接続したときにまとめて転送します。パソコンへファクスを転送すると、ファクスメッセージは本機のメモリーから消去されます。

#### 注意

- 「みるだけ受信」「ファクス転送」「電話呼び出し」「メモリー受信」と同時に設定することはできません。
- PC-FAX 受信に設定していても、カラーファクスを受信したときは、パソコンに転送せず本機で印刷します。
- PC-FAX 受信は Windows® でのみ使用できます。

**1** を押し、 【ファクス】 【応用機能】 【転送／メモリー受信】 を選び、 を押す

**2** で【PC ファクス受信】を選び、 を押す

**3** で受信するパソコンの名前を選び、 を押す

USB 接続しているパソコンを選ぶ場合は、  
＜ USB ＞を選びます。

#### 注意

- このとき、PC-FAX 受信が起動しているパソコンしか選択できません。受信するパソコンの名前が表示されない場合は、パソコン上で PC-FAX 受信を起動してください。

すでに受信するパソコンが選択されている場合、  
受信先のパソコンを変更するときは【変更する】  
を選び、 を押します。そのあと、受信するパソコンを選び、 を押してください。

**4** で本機で印刷するかしないかを選び、 を押す

- 【本体でも印刷する】：  
受信したファクスを転送すると同時に、本機で印刷します。
- 【本体では印刷しない】：  
受信したファクスを転送するだけで、本機で印刷しません。

**5** を押す

- パソコンで受信したファクスを確認・印刷する方法については、ユーザーズガイド（HTML 版）をご覧ください。  
⇒ユーザーズガイド（HTML 版）「パソコン活用」－「PC-FAX（Windows®）」－「ファクスをパソコンで受ける」
- 手順 4 で【本体では印刷しない】に設定して、パソコンからファクスを取り出さないうちに【オフ】にすると【すべてのファクスをプリントしますか？／はい ⇒ 1 を押してください／いいえ ⇒ 2 を押してください】と表示されます。設定を解除しないでファクスの内容をメモリーに残しておくときは、 を押してください。 を押すとメモリーに蓄積されているファクスが印刷されます。

第1章  
ご使用の前に第2章  
ファクス第3章  
電話帳第4章  
転送・リモコン機能第5章  
コピー第6章  
フォトメディア  
キャプチャ第7章  
こんなときは録  
付



## ファクスをメモリーで受信する

### 【メモリー受信】

メモリー受信を設定すると、受信したファクスを印刷するとともに本機のメモリーに記憶します。お買い上げ時は【オフ】に設定されています。

#### 注意

- 「みるだけ受信」「ファクス転送」「PC-FAX 受信」「電話呼び出し」と同時に設定することはできません。
- メモリー受信を設定すると、本機でカラーファクスは受信できません。(相手のファクシミリによっては、モノクロに変換して受信します。)

1  を押し、 【ファクス】  【応用機能】  【転送／メモリー受信】 を選び、 を押す

2  で、【メモリー受信】を選び、 を押す

3  を押す

◆ 設定を終了します。

 メモリー受信は最大 99 通信または 400 ページまでできます。ただし、メモリーの残量や原稿の内容によって、メモリー受信できる枚数は変化します。

## メモリー受信したファクスを印刷する

みるだけ受信が設定されていない場合に、本機のメモリーに記憶されているファクスメッセージを印刷します。印刷したファクスメッセージは、メモリーから消去されます。

1  を押し、 【ファクス】  【応用機能】  【ファクス出力】 を選び、 を押す

2  または  を押す

◆ メモリーに記憶されていたファクスメッセージが印刷されます。

◆ 印刷されたファクスメッセージは、メモリーから消去されます。

## ファクスメッセージをメモリーから消去する

本機のメモリーに記憶されているファクスメッセージを、すべて消去します。

1  を押し、 【ファクス】  【応用機能】  【転送／メモリー受信】 を選び、 を押す

2  で【オフ】を選び、 を押す

◆ 【ファクスを消去しますか？／はい ⇒ 1 を押してください／いいえ ⇒ 2 を押してください】と表示されます。

3  を押す

◆ メモリーからすべてのファクスメッセージが消去されます。

◆ メモリー受信の設定が解除されます。

# 通信状態を確かめる

## 通信管理

本機では、ファクスの送受信についてのレポートを印刷したり、液晶ディスプレイで送信待ちファクスを確認したりできます。

## 通信管理レポートを印刷する

### [通信管理レポート]

最近送受信した 200 件分の通信結果を印刷します。お買い上げ時は、50 件ごとに印刷する設定になっています。

### ■ すぐに印刷するとき

- 1 記録紙をセットする**  
⇒ 27 ページ「記録紙のセットのしかた」
- 2**  を押し、 【レポート印刷】  
 【通信管理レポート】を選び、  
 を押す
- 3**  または  を押す

◆ 通信管理レポートが印刷されます。

### ■ 定期的に印刷するとき

- 1**  を押し、 【ファクス】 【レポート設定】 【通信管理レポート】を選び、 を押す  
  
◆ メニュー画面が表示されます。
- 2**  で印刷間隔を選び、 を押す  
印刷間隔は、【レポート出力しない／50 件ごと／6 時間ごと／12 時間ごと／24 時間ごと／2 日ごと／7 日ごと】から選びます。  
  
【7 日ごと】を選んだ場合 ⇒ **3** へ  
【2 日ごと／24 時間ごと／12 時間ごと／6 時間ごと】を選んだ場合 ⇒ **4** へ  
【レポート出力しない／50 件ごと】を選んだ場合 ⇒ **5** へ
- 3**  で曜日を選び、 を押す
- 4** 印刷時間を入力し、 を押す  
印刷する時間を 24 時間制で入力します。
- 5**  を押す  
  
◆ 通信管理レポートが設定されます。

 定期的に通信管理レポートが印刷されると、レポートの内容はメモリーから消去されます。

## 送信レポートを印刷する

### 【送信レポート】

送信結果を印刷します。お買い上げ時は、送信エラー時に、ファクスの1ページ目が印刷されるように設定されています。

#### ■ すぐに印刷するとき

- 1 **記録紙をセットする**  
⇒ 27 ページ「記録紙のセットのしかた」
- 2  を押し、 【レポート印刷】  
 【送信レポート】を選び、 を押す
- 3  または  を押す

◆ 送信レポートが印刷されます。

#### ■ 印刷するタイミングと内容を設定する

- 1  を押し、 【ファクス】 【レポート設定】 【送信レポート】を選び、 を押す
- 2  で設定を選び、 を押す  
設定は【オン／オン＋イメージ／オフ／オフ＋イメージ】から選びます。
  - 【オン】：  
ファクス送信後に、毎回結果レポートを印刷します。
  - 【オン＋イメージ】：  
ファクス送信後に、毎回結果レポートと1ページ目の画像を印刷します。
  - 【オフ】：  
送信エラーがあるときだけ、結果レポートを印刷します。
  - 【オフ＋イメージ】：  
送信エラーがあるときだけ、結果レポートと送信したファクスの1ページ目を印刷します。

 リアルタイム送信（⇒ 54 ページ「原稿をすぐに送る」）の場合は、画像は印刷されません。

- 3  を押す

◆ 設定を終了します。

## 送信待ちファクスを確認・解除する

タイマー送信など、設定している内容を確認し、解除できます。

**1**  を押し、 【ファクス】  【通信  
待ち確認】を選び、 を押す

**2**  で確認または解除する設定を選  
び、 を押す

◆ 【解除しますか？／はい ⇒ 1 を押してください／いいえ ⇒ 2 を押してください】と表示されます。

**3** 解除する場合は、 を押す

◆ 送信待ちのファクスが解除されます。

**4**  を押す

◆ 設定を終了します。

第1章  
ご使用の前に

第2章  
ファクス

第3章  
電話帳

第4章  
転送・リモコン機能

第5章  
コピー

第6章  
フォトメデिया  
キャブチャ

第7章  
こんなときは

付  
録

## Memo

# 第3章

## 電話帳

### 電話帳

|                        |    |
|------------------------|----|
| 電話帳を利用する .....         | 70 |
| 電話帳に登録する .....         | 70 |
| 発信履歴から電話帳に登録する .....   | 71 |
| 着信履歴から電話帳に登録する .....   | 72 |
| グループダイヤルに番号に登録する ..... | 73 |
| 電話帳リストを印刷する .....      | 74 |
| 着信履歴を印刷する .....        | 74 |

### リモートセットアップ

|                   |    |
|-------------------|----|
| パソコンで電話帳を作る ..... | 75 |
|-------------------|----|

第1章  
ご使用の前に

第2章  
ファクス

第3章  
電話帳

第4章  
転送・リモコン機能

第5章  
コピー

第6章  
フォトメディア  
キャプチャ

第7章  
こんなときは

付録

## 電話帳を利用する

## 電話帳

よくファクスを送る相手先のファクス番号を電話帳に登録します。また、複数の相手先をグループダイヤルに登録すると、ひとつのグループ番号を指定するだけで複数の相手先にファクスを送ることができます。

 「リモートセットアップ」を使用して、パソコン（Windows®、Mac OS X 10.2.4 以降のみ）から簡単に電話帳を作ることができます。⇒ 75 ページ「パソコンで電話帳を作る」

## 電話帳に登録する

相手先のファクス番号と名称を、2 桁の短縮番号 01～60（最大 60 件）に登録します。

- 1**  を押し、【ファクス】【電話帳登録】【電話帳／短縮】を選び、を押す

◆ 電話帳の登録画面が表示されます。

| 電話帳登録    |      |            |
|----------|------|------------|
| 05       | 田中太郎 | 0907463556 |
| 06       | 鈴木花子 | 0528574663 |
| 07       | 佐藤   | 0807462884 |
| 08       |      | 0766236778 |
| 選択後 ● OK |      |            |

- 2**  で空いている番号を選び、を押す

- 3** 相手先の名前を入力し、を押す  
 名前は 10 文字まで入力できます。読みがなは、自動的に 16 文字まで入力されます。  
 ⇒ 136 ページ「文字の入れかた」

- 4** 読みがなを編集し、を押す  
 読みがなを編集する必要がない場合は、そのまま を押します。

- 5** 【番号 1】に登録する相手先の電話・ファクス番号を入力し、を押す

電話・ファクス番号は 20 桁まで入力できます。入力できる文字は、以下の通りです。

- ・ 数字（0～9）
- ・ 記号（\*、#）
- ・ スペース

を押す

- ・ ポーズ\*（－）  
を押す

- 6** 手順 5 と同様の手順で【番号 2】に登録する相手先の電話・ファクス番号を入力し、を押す

【番号 2】を登録しない場合は、そのまま を押してください。

続けて登録する場合は、手順 2～6 を繰り返します。

- 7** を押す

◆ 短縮ダイヤルが登録されます。

-  途中で登録をやめると、登録中のデータは破棄されます。
-  短縮ダイヤルを忘れてしまったときは、電話帳リスト（⇒ 74 ページ「電話帳リストを印刷する」）を印刷すると確認できます。

## 注意

- 電話帳にファクス番号を間違えて登録すると、自動再ダイヤルなどの際に、間違った相手を何度も呼び出すこととなります。新しくファクス番号を登録したときは、電話帳リストを印刷して確認することをおすすめします。⇒ 74 ページ「電話帳リストを印刷する」



## ■ 電話帳の内容を変更する

- (1) 「電話帳に登録する」の手順 2 で、変更したい相手先を  で選び、 を押す
- (2)  で【変更】を選び、 を押す
- (3) 「電話帳に登録する」の手順 3 以降の操作で登録し直す

## ■ 電話帳の内容を削除する

- (1) 「電話帳に登録する」の手順 2 で削除したい番号を  で選び  を押す
- (2) 【消去】を選び、 を押す
  - ◆ 【消去しますか？／はい⇒1を押してください／いいえ⇒2を押してください】と表示されます。
- (3)  を押す
  - ◆ 選んだ番号が削除されます。

※ 登録している番号が2つあるときは、手順 1～3 をくり返して 2 つの番号を削除すると、相手先が削除されます。

## 発信履歴から電話帳に登録する

- 1  を押す
- 2  で【発信履歴】を選び、 を押す
  - ◆ 最新の発信履歴が表示されます。

 発信履歴は最新の 30 件が記録されています。
- 3  で電話帳に登録したい番号を選び、 を押す
- 4  で【電話帳登録】を選び、 を押す
  - ◆ 電話帳画面が表示されます。
  - ◆ 番号 1、番号 2 ともに空いている短縮番号のリストが表示されます、

- 5  で短縮番号を選び、 を押す

- 6 登録したい相手先の名前を入力し、 を押す

名前は 10 文字まで入力できます。読みがなは、自動的に 16 文字まで入力されます。  
⇒ 136 ページ「文字の入れかた」

- 7 読みがなを編集し、 を押す

- 8 【番号 1】に選択した番号が入力されていることを確認して、 を押す

- 9 【番号 2】に設定する番号を入力し、 を押す

【番号 2】を登録しない場合は、そのまま  を押してください。

- 10  を押す

◆ 選択した番号が電話帳に登録されます。

## 着信履歴から電話帳に登録する

## 【着信履歴】

ナンバー・ディスプレイサービスをご利用の場合は、着信履歴から電話帳に電話番号に登録できます。

## 注意

- 「ナンバー・ディスプレイサービス」の契約をしていないときは、「着信履歴」は使えません。
- 電話帳に同じ番号や同じ相手先名がすでに登録されていても、重複して登録されます。

- 1  を押す
- 2  で【着信履歴】を選び、 を押す  
 ◆ 最新の着信履歴が表示されます。  
 着信履歴は最新の 30 件が記録されています。
- 3  で電話帳に登録したい電話番号を選び、 を押す
- 4  で【電話帳登録】を選び、 を押す  
 ◆ 電話帳登録画面が表示されます。  
 ◆ 番号 1、番号 2 ともに空いている短縮番号のリストが表示されます、  
 ◆ 登録可能な件数を超えた場合は、エラー音が鳴り、【登録がいっぱいです】と表示されます。
- 5  で短縮番号を選び、 を押す
- 6 登録したい相手先の名前を入力し、 を押す  
 名前は 10 文字まで入力できます。読みがなは、自動的に 16 文字まで入力されます。  
 ⇒ 136 ページ「文字の入れかた」
- 7 読みがなを編集し、 を押す
- 8 【番号 1】に選択した番号が入力されていることを確認し、 を押す

- 9 【番号 2】に設定する番号を入力し、 を押す

【番号 2】を登録しない場合は、そのまま  を押してください。

- 10  を押す

◆ 設定を終了します。

## グループダイヤルに番号を登録する

電話帳に登録した複数の相手先を、1つのグループとしてまとめて登録します。これを「グループダイヤル」といいます。グループダイヤルは、ファクスを同報送信(⇒57ページ「複数の相手先に同じ原稿を送る」)をするときに使用します。グループは、最大6つまで登録でき、1つのグループに最大59箇所の相手先を登録できます。

### 注意

- グループダイヤルを登録する前に、電話帳にファクス番号を登録してください。ファクス番号をそのままグループダイヤルに登録することはできません。

- 1 を押し、 【ファクス】 【電話帳登録】 【電話帳／グループ】 を選び、 を押す

◆ グループダイヤルの登録画面が表示されます。



- 2 で登録先のグループを選び、 を押す

- 3 で短縮番号を選び、 を押す

◆ 空いている短縮番号のリストが表示されます。

- 4 で【番号追加】を選び、 を押す

- 5 グループに登録する相手先を選ぶ  
以下の2通りの方法があります。

### A) あいうえお順で選ぶ場合

- 1) で【あいうえお順検索】を選び、 を押す
- 2) で登録する相手先を選び、 を押す

### B) 番号順で選ぶ場合

- 1) で【番号順検索】を選び、 を押す
- 2) で登録する相手先を選び、 を押す

登録する相手先の数だけ手順4、5をくり返します。

- 6 登録する番号をすべて設定したら、 で【確定】を選んで、 を押す

◆ グループダイヤルが電話帳に登録されます。

- 7 を押す

◆ 設定を終了します。

途中で登録をやめると、登録中のデータは破棄されます。

### 注意

- 間違った番号を登録すると、自動再ダイヤルなどの際に、間違った相手を何度も呼び出すことになります。新しくグループを登録したときは、電話帳リストを印刷して確認することをおすすめします。  
⇒74ページ「電話帳リストを印刷する」

## ■ グループ名を変更する

- (1) 「グループダイヤルを登録する」の手順2まで行う
- (2)  で名前を変更したいグループを選び、  
 を押す
- (3)  で【グループ名変更】を選び、 を押す
- (4)  を押して、現在のグループ名を削除する
- (5) ダイヤルボタンでグループ名を入力し、 を押す  
⇒ 136 ページ「文字の入れかた」  
◆ グループ名が変更されます。
- (6)  で【確定】を選び、 を押す  
◆ 変更内容が反映されます。
- (7)  を押す

## ■ グループダイヤルから相手先を削除する

- (1) 「グループダイヤルを登録する」の手順2まで行う
- (2) 削除する相手先を  で選び、 を押す
- (3)  で【消去】を選び、 を押す  
◆ 【消去しますか？／はい⇒1を押してください／いいえ⇒2を押してください】と表示されます。
- (4)  を押す  
◆ 選んだ相手先が削除されます。
- (5)  で【確定】を選び、 を押す  
◆ 変更内容が反映されます。
- (6)  を押す

## ■ グループダイヤルを削除する

- (1) 「グループダイヤルを登録する」の手順2まで行う
- (2)  で【消去】を選び、 を押す  
◆ 【消去しますか？／はい⇒1を押してください／いいえ⇒2を押してください】と表示されます。
- (3)  を押す  
◆ グループが削除されます。
- (4)  を押す

## 電話帳リストを印刷する

電話帳に登録された内容を印刷します。登録した電話番号に間違いがないかを確認するとき、登録した内容を忘れてしまったときなどにお使いいただくと便利です。

## 1 記録紙をセットする

⇒ 27 ページ「記録紙のセットのしかた」

## 2

メニュー

 を押し、 【レポート印刷】

OK

 【電話帳リスト】を選び、 を押す

す

## 3

モノクロスタート

 または  を押す

◆ 電話帳リストが印刷されます。

## 着信履歴を印刷する

着信履歴を印刷します。

## 注意

■ 「ナンバー・ディスプレイサービス」の契約をしていないときは、着信履歴は使えません。

## 1

## 記録紙をセットする

⇒ 27 ページ「記録紙のセットのしかた」

## 2

メニュー

 を押し、 【レポート印刷】

OK

 【着信履歴リスト】を選び、 を押す

押す

## 3

モノクロスタート

 または  を押す

◆ 着信履歴が印刷されます。

## パソコンで電話帳を作る

## リモートセットアップ

本機と接続しているパソコン上で、電話帳の登録・編集を行うことができます。これを「リモートセットアップ」といいます。

リモートセットアップを使って、パソコンから電話帳を登録する手順については、ユーザズガイド（HTML 版）をご覧ください。

⇒ユーザズガイド（HTML 版）「パソコン活用」－「リモートセットアップ」

〈画面例〉



### 注意

■「リモートセットアップ」は、Windows®、Mac OS X 10.2.4以降でのみ使用できます。

第1章  
ご使用の前に

第2章  
ファクス

第3章  
電話帳

第4章  
転送・リモコン機能

第5章  
コピー

第6章  
ファクスメディア  
キャプチャ

第7章  
こんなときは

付録

## Memo

## 第4章

# 転送・リモコン機能

### 外出先での機能

|                          |    |
|--------------------------|----|
| 外出先から本機を操作する .....       | 78 |
| 暗証番号を設定する .....          | 78 |
| 外出先から本機を操作する .....       | 79 |
| ■ リモコンコード .....          | 79 |
| 外出先に転送する .....           | 81 |
| ファクスが届いたことを電話に知らせる ..... | 81 |

第1章  
ご使用の前に

第2章  
ファクス

第3章  
電話帳

第4章  
転送・リモコン機能

第5章  
コピー

第6章  
フォトメディア  
キャプチャ

第7章  
こんなときは

付録



## 外出先から本機を操作する

外出先での機能

外出先からトーン信号でリモコンコードを入力し、本機を操作できます。

### 暗証番号を設定する

外出先から本機を操作するためには、あらかじめ暗証番号（3桁の数字と\*）を設定しておく必要があります。お買い上げ時は、暗証番号は設定されていません。

**1**  を押し、 【ファクス】  【応用機能】  【暗証番号】 を選び、 を押す

**2** 暗証番号を入力し、 を押す  
「\*」の左側の 3 桁に、 ~  、 、 から好みの番号を設定します。（暗証番号は「\*」を加えた 4 桁の番号になります。）  
例）暗証番号「123」の場合は、

   を押し、 を押します。

 暗証番号の 4 桁目の「\*」は変更できません。

**3**  を押す

◆ 設定を終了します。

#### ■ 暗証番号を削除するときは

(1) 「暗証番号を設定する」の手順 1 までの操作を行う

(2)  を押す

(3)  を押す

◆ 暗証番号が削除されます。

外出先から本機を操作する

[リモコンアクセス]

外出先からは、以下の手順で本機を操作します。

注意

- リモコンアクセスするためには、あらかじめ暗証番号の設定が必要です。⇒ 78 ページ「暗証番号を設定する」
- ブランチ接続（並列接続）をしている場合は、リモコンコードを正しく識別できないことがあります。
- 電話回線にドアホン、ガス検針器、セキュリティ装置などが接続されている場合は、リモコンコードを正しく識別できないことがあります。

1 外出先から本機にダイヤルする

☎ 呼出回数を【無制限】に設定している場合は、約 100 秒間呼出音を鳴らし続けると本機が応答します。

2 本機が応答し、無音状態になったら、「暗証番号（3桁の暗証番号と\*）」を入力する

- ◆ 暗証番号を受けつけるとメッセージの有無を音でお知らせします。
  - ・「ポー」：ファクスメッセージが記憶されています。
  - ・「無音」：ファクスメッセージが記憶されていません。

3 短い「ピピッ」という音がしたら、リモコンコードを入力する

下のリモコンコードをご覧ください。

☎ 「リモコンアクセスカード」を切り取ってお使いいただくと便利です。  
⇒ 155 ページ「リモコンアクセスカード」

4 終了するときは **9 0** を続けて押す

☎ 間違った操作をしたときは、「ピピピッ」という音が聞こえます。このときはもう一度操作してください。

■ リモコンコード

| コード           | 操作内容                                    |                                                                                   |
|---------------|-----------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|
| ■ 設定          |                                         |                                                                                   |
| 951           | メモリー受信を【オフ】にする（電話呼び出しやファクス転送の設定も解除されます） |                                                                                   |
| 952           | ファクス転送を設定する（番号が登録されていないときは設定不可）         |                                                                                   |
| 954           | ファクス転送先を設定する                            | （9）（5）（4）のあと「ピー」と鳴ったら転送先番号を入力し、（#）を2回押す。<br>ファクス転送の設定がされていないときは自動的に「ファクス転送」になります。 |
| 956           | メモリー受信を有効にする                            |                                                                                   |
| ■ メモリー操作      |                                         |                                                                                   |
| 962           | メモリーに記憶されたファクスを取り出す                     | （9）（6）（2）のあと「ピー」と鳴ったら転送先番号を入力し（#）を2回押し<br>て受話器を置く                                 |
| 971           | ファクスが記憶されているかを確認する                      | 記憶されているとき：「ピー」という音がする<br>記憶されていないとき：「ピピピッ」という音がする                                 |
| ■ 受信モード変更     |                                         |                                                                                   |
| 981           | 外付留守電モードにする                             |                                                                                   |
| 982           | 自動切替モードにする                              |                                                                                   |
| 983           | ファクス専用モードにする                            |                                                                                   |
| ■ リモコンアクセスの終了 |                                         |                                                                                   |
| 90            | リモコンアクセスを終了する                           |                                                                                   |

第 1 章  
ご使用の前に

第 2 章  
ファクス

第 3 章  
電話帳

第 4 章  
転送・リモコン機能

第 5 章  
コピー

第 6 章  
フォトメディア  
キャプチャ

第 7 章  
こんなときは

録  
付

## ■ 暗証番号を入力するタイミング

リモコンアクセス機能を使用する場合には、暗証番号の入力が必要です。受信モードによって、暗証番号を入力するタイミングが異なります。

※ 受信モードについて ⇒ 33 ページ「受信モードを選ぶ」

### (1) ファクス専用モードの場合

- ・ メモリー受信を設定しているとき  
応答後、約 4 秒間無音になるので、このときに暗証番号を入力します。
- ・ メモリー受信を設定していないとき  
ファクス信号（ピーヒョロヒョロ音）の間の無音状態のときに暗証番号を入力します。

### (2) 自動切替モードの場合

応答後、約 4 秒間無音になるので、このときに暗証番号を入力します。

### (3) 外付留守電モードの場合

本機と接続している留守番電話が応答後、応答メッセージが聞こえてくる前の無音状態のときに暗証番号を入力します。

※ 本機と接続している留守番電話に応答メッセージを録音する際に、あらかじめ 4 ～ 5 秒無音状態を入れておいてください。

### (4) 電話モードの場合

呼出ベルが約 35 回鳴った後、約 30 秒無音状態になります。無音状態のときに暗証番号を入力します。

## 外出先に転送する

### ファクスが届いたことを電話に知らせる

#### 【電話呼出】

ファクスを受信すると、登録した電話番号に電話をかけてファクスが届いたことを知らせます。  
そのあと、外出先のファクシミリからリモコンアクセス機能を利用して、ファクスを取り出すことができます。  
⇒ 79 ページ「外出先から本機を操作する」

**1**  を押し、 【ファクス】  【応用機能】  【転送／メモリー受信】 を選び、 を押す

**2**  で、【電話呼び出し】 を選び、 を押す

**3** 呼び出し先の電話番号を入力し、 を押す

-  すでに呼び出し先の電話番号が登録されている場合は、登録済みの電話番号が表示されます。
-  電話番号を変更する場合は **1** を、変更しない場合は **2** を押します。

**4**  を押す

◆ 設定を終了します。

#### 注意

- 呼出先の電話番号は、外出先から変更することはできません。
- 電話呼出の設定をすると、本機でカラーファクスは受信できません。(相手のファクシミリによっては、モノクロに変換して受信します。)

第1章  
ご使用の前に

第2章  
ファクス

第3章  
電話帳

第4章  
転送・リモコン機能

第5章  
コピー

第6章  
フォトメディア  
キヤプチャ

第7章  
こんなときは

録  
付

## Memo

# 第5章

## コピー

| 基本                  | 応用                                              |
|---------------------|-------------------------------------------------|
| コピーに関するご注意 ..... 84 | いろいろなコピー ..... 86                               |
| コピーする ..... 85      | 設定を変えてコピーするには ..... 86                          |
| 1部コピーする ..... 85    | 例) L判の写真をハガキ(光沢紙)に<br>コピーする ..... 88            |
| 複数部コピーする ..... 85   | 2 in 1 コピー / 4 in 1 コピー /<br>ポスターコピーする ..... 89 |

|                         |
|-------------------------|
| 第1章<br>ご使用の前に           |
| 第2章<br>ファクス             |
| 第3章<br>電話帳              |
| 第4章<br>転送・リモコン機能        |
| 第5章<br>コピー              |
| 第6章<br>フォトメディア<br>キャブチャ |
| 第7章<br>こんなときは           |
| 付 録                     |

## コピーに関するご注意

基本

### ■ 法律で禁止されているもの

(絶対にコピーしないでください)

- 紙幣、貨幣、政府発行有価証券、国債証券、地方証券
- 外国で流通する紙幣、貨幣、証券類
- 未使用の郵便切手や官製はがき
- 政府発行の印紙、および酒税法や物品税法で規定されている証券類

### ■ 著作権のあるもの

- 著作権の目的となっている著作物を、個人的に限られた範囲内で使用する以外の目的でコピーすることは、禁止されています。

### ■ その他注意を要するもの

- 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手）、定期券、回数券
- 政府発行のパスポート、公共事業や民間団体の免許証、身分証明書、通行券、食券などの切符類など

### ■ 記録紙について

- しわ、折れのある紙、湿っている紙、一度記録した紙の裏などは使用しないでください。
- 記録紙の保管は、直射日光、高温、高湿を避けてください。
- コピーをする場合（特にカラーの場合）は、記録紙の選択が品質に大きな影響を与えます。推奨紙をお使いください。

### ■ 原稿台ガラスについて

- 原稿台ガラスは常にきれいにしておいてください。汚れているときれいにコピーすることができません。  
⇒ 104 ページ「原稿台ガラスを清掃する」



原稿の読み取り範囲について

⇒ 31 ページ「原稿の読み取り範囲」



# コピーする

カラーまたはモノクロでコピーします。

- 原稿台ガラスはきれいにしておきましょう。汚れているときれいなコピーができません。  
原稿台ガラスのお手入れ方法について ⇒ 104 ページ「原稿台ガラスを清掃する」
- モードボタンの初期設定はファクスです。コピー終了後、ファクスモードに戻るまでの時間を変更したい場合は、モードタイマーの設定を変更します。⇒ 21 ページ「モードタイマーを設定する」

## 注意

- 原稿台ガラスからコピーする場合、原稿は 1 枚しかセットできません。複数の原稿を一度にコピーする場合は、ADF（自動原稿送り装置）をご利用ください。
- コピーを途中で中止する場合は、を押してください。

## 1 部コピーする

1 枚の原稿をモノクロまたはカラーでコピーします。

### 1 原稿をセットする

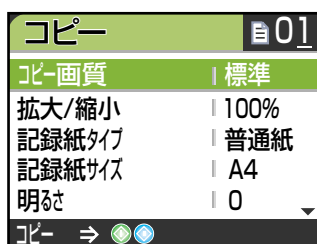
⇒ 31 ページ「原稿をセットする」

複数枚の原稿をコピーするときは、ADF に原稿をセットします。

### 2 を押す

◆ コピーモードに切り替わります。

### 3 液晶ディスプレイで設定を確認する



  で項目を選んで、設定を変更することもできます。

⇒ 86 ページ「設定を変えてコピーするには」

### 4 モノクロでコピーするときは を カラーでコピーするときは を押す

◆ 原稿がコピーされます。

## 複数部コピーする

1 ～ 99 部までコピーする枚数を指定してコピーします。

### 1 原稿をセットする

⇒ 31 ページ「原稿をセットする」

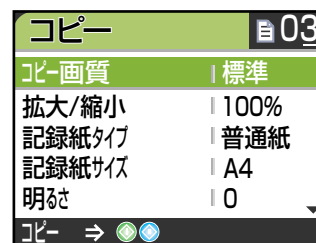
複数枚の原稿をコピーするときは、ADF に原稿をセットします。

### 2 を押す

◆ コピーモードに切り替わります。

### 3 ダイヤルボタンで部数を入力する

部数は 1 ～ 99 部まで設定できます。



 入力した部数を取り消すときは、を押します。

### 4 モノクロでコピーするときは を カラーでコピーするときは を押す

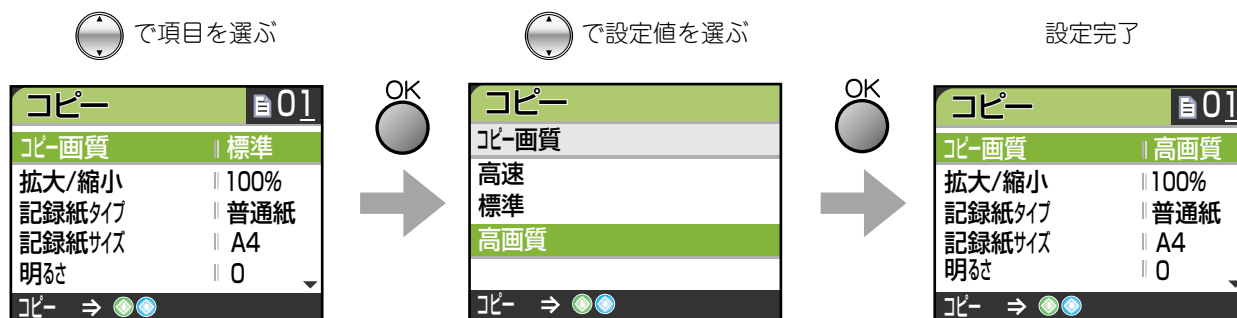
◆ 原稿がコピーされます。

# いろいろなコピー

応用

## 設定を変えてコピーするには

を押して表示される画面で、コピーの設定を変更できます。ここで変更した内容は、コピー後に元に戻ります。



### ① コピー画質

コピーの画質を設定します。設定を保持することもできます。⇒87 ページ「変更した設定を保持する」

- ・【高速】  
速くコピーしたい場合に選びます。
- ・【標準】  
通常のコピーを行う場合に選びます。
- ・【高画質】  
写真やイラストなどをよりきれいにコピーする場合に選びます。

### ② 拡大／縮小

倍率を変更してコピーします。

- ・【46% A4 ⇒ ハガキ】
- ・【50%】
- ・【69% A4 ⇒ A5】
- ・【77% L 判ヨコ ⇒ ハガキ】\*1
- ・【86% A4 ⇒ B5】
- ・【100% 等倍】
- ・【113% L 判タテ ⇒ ハガキ】\*2
- ・【115% B5 ⇒ A4】
- ・【142% A5 ⇒ A4】
- ・【200%】
- ・【204% ハガキ ⇒ A4】
- ・【カスタム（25-400%）】\*3

\*1 L 判ヨコ向きの写真 (89mm × 127mm) をハガキにフィットさせます。



\*2 L 判タテ向きの写真 (124mm × 89mm) をハガキにフィットさせます。



\*3 【カスタム（25-400%）】を選んだときは、ダイヤルボタンで直接倍率を入力し、を押してください。

### ③ 記録紙タイプ

使用する記録紙に合わせて、記録紙タイプを設定します。設定を保持することもできます。

⇒87 ページ「変更した設定を保持する」

【普通紙／インクジェット紙／光沢紙／OHP フィルム】

### ④ 記録紙サイズ

使用する記録紙に合わせて、記録紙サイズを設定します。

【A4 / B5 / A5 / ハガキ】

## ⑤ 明るさ

コピーの明るさを調整します。5段階の調整ができます。を押すと明るくなり、を押すと暗くなります。設定を保持することもできます。

## ⑥ コントラスト

コピーのコントラストを調整します。5段階の調整ができます。を押すとコントラストが強くなり、を押すとコントラストが弱くなります。設定を保持することもできます。

## ⑦ カラー調整（レッド・グリーン・ブルー）

色バランスの設定を調整します。設定を保持することもできます。

(1) で【レッド】【グリーン】【ブルー】のいずれかを選び、を押す

(2) でレベルを調整し、を押す

レッド、グリーン、ブルーの各色ごとに、5段階の調整ができます。を押すと色味が増し、を押すと色味が減少します。

(3) 他の色の調整も行う場合は手順 1、2 をくり返す

(4) 調整が終わったら、で【一覧へもどる】を選び、を押す

◆ コピー設定画面に戻ります。

## ⑧ レイアウトコピー

2枚または4枚の原稿を1枚の記録紙に割り付けてコピーしたり、原稿をポスターサイズに拡大してコピーしたりできます。  
⇒ 89 ページ「2 in 1 コピー / 4 in 1 コピー / ポスターコピーする」

## ■ 変更した設定を保持する

(1) を押して表示される画面で、初期値にしたい設定に変更する

保持できる設定は以下のとおりです。

- ・ コピー画質
- ・ 記録紙タイプ
- ・ 明るさ
- ・ コントラスト
- ・ カラー調整

(2) で【設定を保持する】を選び、を押す

◆ 【設定を保持しますか？／はい ⇒ 1 を押してください／いいえ ⇒ 2 を押してください】と表示されます。

(3) を押す

◆ 変更した設定が初期値として登録されます。

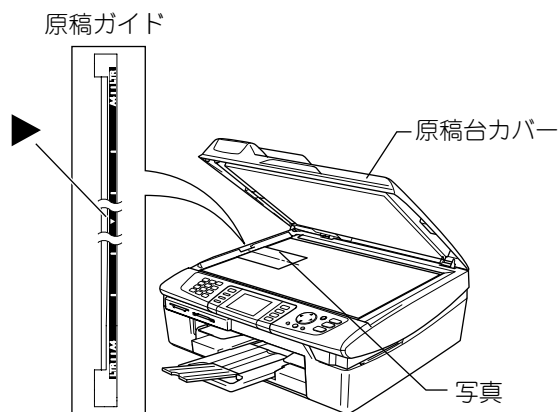
※ 初期値をお買い上げ時の状態に戻すには【設定をリセットする】を選びます。

## 例) L判の写真をハガキ(光沢紙)にコピーする

L判の写真を、ハガキサイズの光沢紙にコピーする手順を例にして説明します。

- 1 記録紙トレイにハガキサイズの光沢紙をセットする  
⇒ 29 ページ「ハガキ、L判サイズの記録紙をセットする場合」

- 2 原稿台カバーを持ち上げ、原稿ガイドに合わせて、コピーしたい写真面が下になるようにセットする



- 3 原稿台カバーを閉じる

- 4  を押す

◆ コピー設定画面が表示されます。

### 1) コピー画質を設定する

- 5  で【コピー画質】を選び、 を押す

- 6  で【高画質】を選び、 を押す

◆ コピー設定画面に戻ります。

### 2) 拡大・縮小率を設定する

- 7  で【拡大／縮小】を選び、 を押す

- 8  で【113%L判タテ⇒ハガキ】を選び、 を押す

◆ コピー設定画面に戻ります。

### 3) 記録紙タイプを設定する

- 9  で【記録紙タイプ】を選び、 を押す

- 10  で【光沢紙】を選び、 を押す

◆ コピー設定画面に戻ります。

### 4) 記録紙サイズを設定する

- 11  で【記録紙サイズ】を選び、 を押す

- 12  で【ハガキ】を選び、 を押す

◆ コピー設定画面に戻ります。

- 13  を押す

◆ 写真がハガキ(光沢紙)にコピーされます。

## 2 in 1 コピー / 4 in 1 コピー / ポスターコピーする

### 【レイアウトコピー】

2 枚、または 4 枚の原稿を 1 枚の記録紙に割り付けてコピーしたり、原稿をポスターサイズに拡大してコピーしたりできます。

#### 注意

- レイアウトコピーでは、記録紙サイズを【A4】に設定してください。
- ポスターコピーをする場合は、原稿台ガラスに原稿をセットしてください。

第 1 章  
ご使用の前に

第 2 章  
ファックス

第 3 章  
電話帳

第 4 章  
転送・リモコン機能

第 5 章  
コピー

第 6 章  
フォトメディア  
キヤパチャ

第 7 章  
こんなときは

録  
付

### 1 原稿をセットする

⇒ 31 ページ「原稿をセットする」

### 2 を押す

◆ コピーモードに切り替わります。

### 3 複数部コピーするとき、ダイヤルボタンで部数を入力する

部数は 1 ～ 99 部まで設定できます。

※ この設定は、2 in 1、4 in 1 のモノクロコピーのみ有効です。

### 4 で【レイアウト コピー】を選び、 を押す

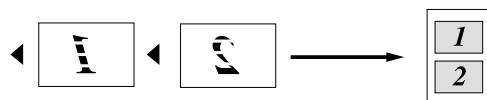
### 5 でレイアウトを選び、 を押す

レイアウトは【オフ (1 in 1) / 2 in 1 (タテ長) / 2 in 1 (ヨコ長) / 4 in 1 (タテ長) / 4 in 1 (ヨコ長) / ポスター (3X3)】から選びます。

＜原稿のセットのしかた＞

※ A4 サイズの原稿を使った場合のイメージです

#### ● 2 in 1 (タテ長)



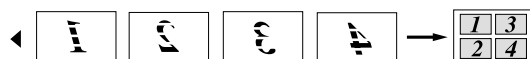
#### ● 2 in 1 (ヨコ長)



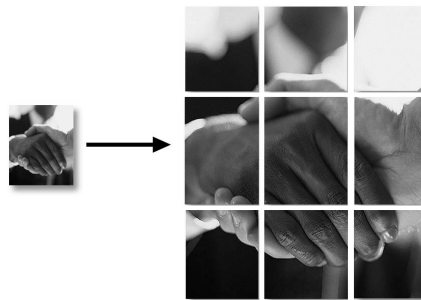
#### ● 4 in 1 (タテ長)



#### ● 4 in 1 (ヨコ長)



#### ● ポスター (3X3)



 ポスターコピーは、原稿をポスターサイズに拡大し、9 枚の記録紙に分割してコピーします。ポスターコピーをする場合は、あらかじめ記録紙トレイに記録紙を 9 枚以上セットしてください。

### 6 モノクロでコピーするときは を、 カラーでコピーするときは を押す

◆ ADF に原稿をセットしたときや、「オフ」または「ポスター」を選んだときは、ここでコピーが開始されます。

◆ 原稿台ガラスに原稿をセットして「2 in 1」または「4 in 1」を選んだときは、原稿の読み取りが開始され、【次の原稿はありますか？ / はい ⇒ 1 を押してください / いいえ ⇒ 2 を押してください】と表示されます。

### 7 を押す

### 8 次の原稿をセットし、 を押す

コピーするすべての原稿に対して、手順 7、8 を繰り返していきます。

### 9 すべての原稿を読み取ったら、 を押してコピーを終了する

## Memo

## 第6章

# フォトメディアキャプチャ

### デジカメプリント

|                             |     |
|-----------------------------|-----|
| 写真を印刷する前に .....             | 92  |
| 使用できるメモリーカード .....          | 92  |
| メモリーカードをセットする .....         | 93  |
| ■ メモリーカードのアクセス状況 .....      | 93  |
| 写真を見る・プリントする .....          | 94  |
| メモリーカードの写真を見る・プリントする .....  | 94  |
| インデックスプリントを印刷する .....       | 95  |
| 番号を指定して写真をプリントする .....      | 96  |
| メモリーカード内の写真をすべて印刷する .....   | 97  |
| いろいろなプリント方法 .....           | 98  |
| 設定を変えて写真をプリントするには .....     | 98  |
| 例) L判、2L判、ハガキに写真を印刷する ..... | 100 |

### スキャン TO カード

|                                  |     |
|----------------------------------|-----|
| スキャンしたデータを保存する .....             | 101 |
| スキャンしたデータをメモリーカードに<br>保存する ..... | 101 |

第1章  
ご使用の前に

第2章  
ファクス

第3章  
電話帳

第4章  
転送・リモコン機能

第5章  
コピー

第6章  
フォトメディア  
キャプチャ

第7章  
こんなときは

付  
録

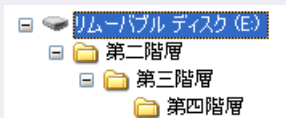
## 写真を印刷する前に

デジカメプリント

デジタルカメラで撮影した写真が保存されているメモリーカードを、本機のカードスロットに差し込んで写真を印刷します。パソコンがなくてもデジカメの写真を印刷できます。

### 注意

- メモリーカードは正しくフォーマットされたものをお使いください。
- 画像データのフォーマットは「JPEG」形式をお使いください。（プログレッシブ JPEG、TIFF、その他の形式の画像データには対応していません。）
- 拡張子が「jpeg」「jpe」のファイルは認識しません。拡張子を「jpg」に変えてください。
- 日本語のファイル名が付けられたデータは、インデックスプリント（⇒ 95 ページ「インデックスプリントを印刷する」）を行うと、ファイル名が正しく表示されません。画像データのファイル名を英数字に変えてください。
- メモリーカード内の画像データは、4 階層までしか認識されません。メモリーカードにパソコン上から画像データを書き込んだ場合、5 階層以上のフォルダに保存しないでください。



- メモリーカード内の画像データは、フォルダとファイルを合わせて 999 個まで認識します。
- フォトメディアキャプチャとパソコンからのメモリーカードの操作は同時にできません。必ず、どちらかの作業が終わってから操作してください。
- Macintosh® の場合、デスクトップにメモリーカードのアイコンが表示されているときは、フォトメディアキャプチャが使用できません。デスクトップのメモリーカードアイコンをゴミ箱に移動したあと、フォトメディアキャプチャをお使いください。

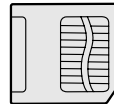
## 使用できるメモリーカード

本機では、下記のメモリーカードを使用できます。

- コンパクトフラッシュ®  
(TYPE1、最大 2GB)



- スマートメディア®  
(3.3V 最大 128MB)



- xD- ピクチャーカード™  
TypeM (高容量対応)



- メモリスティック® (最大 128MB)  
メモリスティック Pro (最大 1GB)



- SD メモリーカード™  
(最大 1GB)



- マルチメディアカード™  
(最大 128MB)



※ マジックゲート™ メモリスティック、メモリスティック Duo、メモリスティック Pro デュオも使用できます。

※ メモリスティック Duo、メモリスティック Pro デュオを本機にセットするときは、アダプターが必要です。

※ マジックゲート機能（著作権保護機能）はご利用いただけません。

※ miniSD メモリーカード™を本機にセットするときは、アダプターが必要です。

### 注意

- 本機に対応しているスマートメディア® は 3.3V 専用です。（5V タイプは使用できません。）
- マイクロドライブには対応していません。

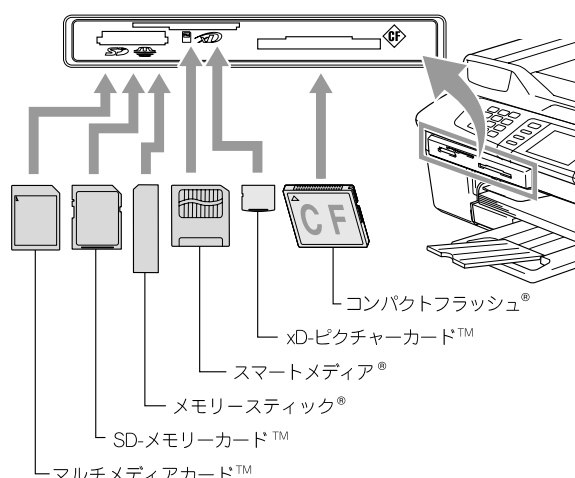


## メモリーカードをセットする

第1章  
ご使用の前に第2章  
ファクス第3章  
電話帳第4章  
転送・リモコン機能第5章  
コピー第6章  
フォトメディア  
キャプチャ第7章  
こんなときは録  
付

### 1 本機のカードスロットにメモリーカードを差し込む

メモリーカードは、正しいカードスロットにしっかりと差し込んでください。



◆ デジカメプリント  
が点灯します。

### ! 注意

- デジカメプリント  
が点滅しているときは、電源コードを抜いたり、メモリーカードの抜き差しをしないでください。データやメモリーカードを壊す恐れがあります。
- カードスロットには、メモリーカード以外のものを差し込まないでください。内部を壊す恐れがあります。
- コンパクトフラッシュ® はメーカーによって印刷表記が異なります。差し込む前に表裏をご確認ください。
- 2つのメモリーカードを同時に挿入しても、最初に挿入したカードしか読み込みません。

### ■ メモリーカードのアクセス状況

デジカメプリント  
の表示で、メモリーカードのアクセス状況がわかります。

|                      |                                                             |
|----------------------|-------------------------------------------------------------|
| ● 点灯<br>             | メモリーカードが正しく差し込まれています。このときは、メモリーカードを取り出すことができます。             |
| ● 点滅<br>             | 読み取り、または書き込みが行われています。このときはメモリーカードにさわらないでください。               |
| ● 消灯<br>デジカメプリント<br> | メモリーカードが差し込まれていません。または、メモリーカードが正しく差し込まれていないため、本機に認識されていません。 |

メモリーカードが認識されないときは、記録した機器に戻して確認してください。

### ■ メモリーカードを取り出すときは

デジカメプリント  
が点滅していないことを確認して、そのまま引き抜きます。  
パソコンに接続しているときは、必ず、パソコン上でメモリーカードへのアクセスを終了してから、デジカメプリント  
が点滅していないことを確認して、メモリーカードを引き抜いてください。

### ■ パソコンからメモリーカードにアクセスする

本機のカードスロットにセットしたメモリーカードは、接続しているパソコンからもアクセスできます。  
詳しくは、ユーザーズガイド (HTML 版) をご覧ください。  
⇒ユーザーズガイド (HTML 版)「フォトメディアキャプチャ」

## 写真を見る・プリントする

デジタルカメラで撮影した写真が保存されているメモリーカードを本機のカードスロットに差し込んで写真をプリントします。

### メモリーカードの写真を見る・プリントする

メモリーカードの写真を液晶ディスプレイで確認・プリントできます。

#### 1 本機のカードスロットにメモリーカードを差し込む

⇒ 93 ページ「メモリーカードをセットする」

◆ デジカメプリント  
が点灯します。

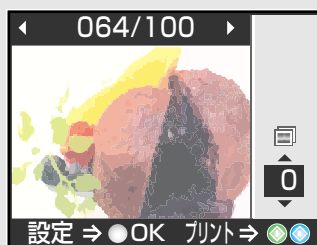
#### 2 を押す

◆ フォトメディアキャプチャメニューが表示されます。



#### 3 で【写真プリント】を選び、OKを押す

◆ メモリーカード内の写真が表示されます。



写真のファイルサイズによっては、表示されるまでに時間がかかる場合があります。

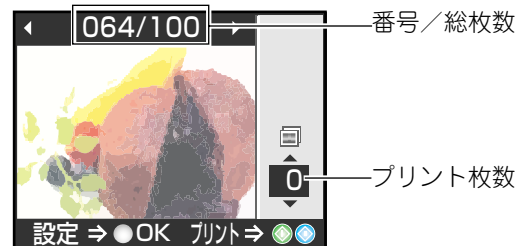
写真を印刷する場合⇒ 4 へ

#### 4 で印刷したい写真を選ぶ

を押すと、メモリーカード内の写真を順番に確認できます。

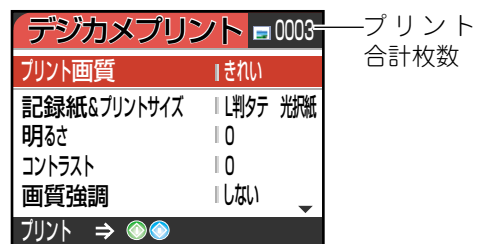
また、ダイヤルボタンで 3 桁の番号を入力すると、入力した番号の写真が表示されます。(例：003)  
写真番号を確認するには、インデックスプリントを印刷してください。

⇒ 95 ページ「インデックスプリントを印刷する」



#### 5 でプリント枚数を設定し、OKを押す

#### 6 液晶ディスプレイでプリントの設定を確認する



で項目を選んで、設定を変えることもできます。  
⇒ 98 ページ「設定を変えて写真をプリントするには」

#### 7 モノクロスタート または カラースタートを押す

◆ 写真が印刷されます。

## ■ DPOF を使用する場合

DPOF（デジタルプリントオーダーフォーマット）を利用して、プリントする写真や枚数を指定している場合、メモリーカードをセットすると、【DPOF で印刷しますか？／はい⇒1を押してください／いいえ⇒2を押してください】というメッセージが表示されます。DPOF でプリントする場合は、以下の手順で操作してください。

### (1) を押す

◆ デジカメプリントの設定画面が表示されます。

### (2) で【記録紙&プリントサイズ】を選び、

 を押す

◆ 【記録紙&プリントサイズ】の設定値が表示されます。

### (3) で記録紙の種類とプリントサイズを選び、

 を押す

 で項目を選んで、他の設定を変更することもできます。ただし、【プリント画質】は DPOF で設定されているため、ここでは変更できません。

### (4) または を押す

◆ DPOF で指定したとおりに写真がプリントされます。

※ DPOF（デジタルプリントオーダーフォーマット）とは、デジタルカメラの写真のプリントに関する規定です。印刷する写真の選択や印刷枚数の指定をデジタルカメラ側で行えます。DPOF を使用すると、印刷したい写真や枚数を本機側で指定する必要がありません。

## インデックスプリントを印刷する

メモリーカードに保存されている画像データを、一覧にして印刷（インデックスプリント）できます。

### 1 メモリーカードをセットして、

デジカメプリント



を押す

◆ フォトメディアキャプチャメニューが表示されます。

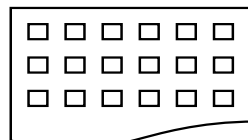
### 2 で【インデックスプリント】を選び、 を押す

### 3 で 1 列に印刷される写真の数を 選び、 を押す

写真の数は、【速い／1行6個印刷】【きれい／1行5個印刷】から選びます。

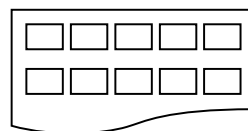
#### ● 【速い／1行6個印刷】：

A4サイズの記録紙1ページ内に最大42個の画像を印刷します。



#### ● 【きれい／1行5個印刷】：

A4サイズの記録紙1ページ内に最大30個の画像を印刷します。



1行5個印刷の場合は、1行6個印刷の場合より、印刷速度が遅くなりますが、品質は良くなります。

### 4

モノクロスタート



カラースタート



または を押す

◆ インデックスプリントが印刷されます。

◆ インデックスプリント終了後は、手順2の画面に戻ります。

第1章  
ご使用の前に

第2章  
ファクス

第3章  
電話帳

第4章  
転送・リモコン機能

第5章  
コピー

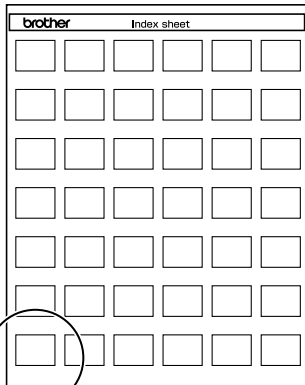
第6章  
フォトメディア  
キャプチャ

第7章  
こんなときは

録  
付

- ④ デジタルカメラでつけた名称やパソコンでのファイル名が半角英数字 8 文字以内の場合は、ファイル名が認識されます。ファイル名が認識されない場合は、順番に、001、002、003 のように番号が割り振られます。
- ④ インデックス（サムネール）で一度に印刷できるのは 999 画像までです。それ以上の画像が保存されていても無視されます。
- ④ インデックス（サムネール）の設定は固定（A4、一部のみ印刷など）です。
- ④ 印刷できる画像は JPEG ファイル形式（\*.jpg）だけです。

### <インデックスプリント>



「速い／1 行 6 個印刷」の場合



NO. 1  
DEI.JPG      2003. 01. 01  
100KB

## 番号を指定して写真をプリントする

インデックスプリントに表示されている番号で、プリントする写真を指定できます。

- 1 **メモリーカードをセットして、**  
デジカメプリント **を押す**

◆ フォトメディアキャプチャメニューが表示されます。

- 2 で【番号指定プリント】を選び、  
OK **を押す**

- 3 で【番号指定プリント】を選び、  
OK **を押す**

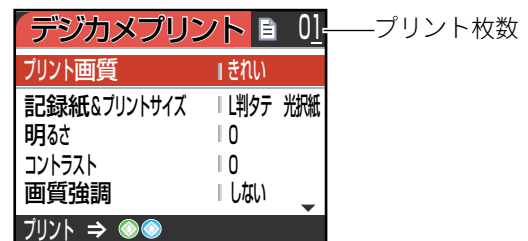
例 1) 1 番～5 番を印刷したいとき

の順番でダイヤルボタンを押す

例 2) 1 番、3 番、6 番を印刷したいとき

の順番でダイヤルボタンを押す

- 4 **液晶ディスプレイで設定を確認する**



④ で項目を選んで、設定を変えることもできます。  
⇒ 98 ページ「設定を変えて写真をプリントするには」

- 5 **ダイヤルボタンでプリント枚数を入力する**

- 6 または **を押す**

◆ 指定した番号の写真がプリントされます。

## メモリーカード内の写真をすべて印刷する

メモリーカードの写真をすべて印刷するときは、以下の手順で行います。

### 1 メモリーカードをセットして、

デジカメプリント



を押す

◆ フォトメディアキャプチャメニューが表示されます。

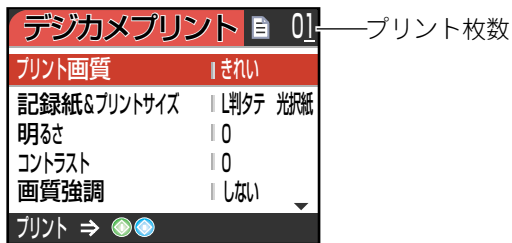
### 2 で【すべてプリント】を選び、



OK

を押す

### 3 液晶ディスプレイで設定を確認する



——プリント枚数



で項目を選んで、設定を変えることもできます。

⇒ 98 ページ「設定を変えて写真をプリントするには」

### 4 ダイヤルボタンでプリント枚数を入力する

### 5 モノクロスタート または カラースタート を押す

モノクロスタート



カラースタート



を押す

◆ メモリーカード内のすべての写真がプリントされます。

第1章  
ご使用の前に

第2章  
ファクス

第3章  
電話帳

第4章  
転送・リモコン機能

第5章  
コピー

第6章  
フォトメディア  
キャプチャ

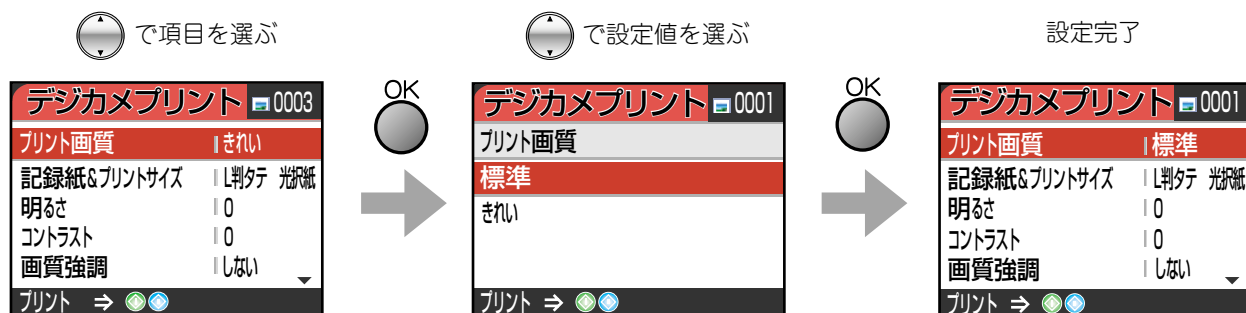
第7章  
こんなときは

録  
付

## いろいろなプリント方法

### 設定を変えて写真をプリントするには

フォトメディアキャプチャの設定画面で、写真をプリントする際の設定を変更できます。



#### ① プリント画質

写真をプリントする際の画質を設定します。

- ・【標準】  
速くプリントする場合に選びます。
- ・【きれい】  
写真をよりきれいにプリントする場合に選びます。

#### ② 記録紙&プリントサイズ

記録紙の種類とプリントサイズを以下から選びます。

- ・【L判タテ 光沢紙】
- ・【2L判タテ 光沢紙】
- ・【ハガキタテ 光沢紙】
- ・【ハガキタテ インクジェット紙】
- ・【ハガキタテ 普通紙】
- ・【A4 光沢紙】\*1
- ・【A4 インクジェット紙】\*1
- ・【A4 普通紙】\*1

\*1 印刷サイズを以下の設定から選ぶことができます。

| 10×8Cm | 13×9Cm | 15×10Cm | 18×13Cm | 20×15Cm | 用紙全体に印刷 |
|--------|--------|---------|---------|---------|---------|
|        |        |         |         |         |         |

#### ③ 明るさ

写真をプリントする際の明るさを調整します。5段階の調整ができます。☺を押すと明るくなり、☹を押すと暗くなります。

#### ④ コントラスト

写真をプリントする際のコントラストを調整します。5段階の調整ができます。☺を押すとコントラストが強くなり、☹を押すとコントラストが弱くなります。

## ⑤ 画質強調

(1)  で【する】を選ぶ(2)  で設定する項目を選び、 を押す

項目は以下の3つから選びます。

- ・【ホワイトバランス】  
画像の白色部分の色合いを基準に、全体の色合いを調整します。色合いを調整することで、より自然に近い色合いに印刷できます。
- ・【シャープネス】  
画像の輪郭部分のシャープさを調整して、はっきりした画像に調整できます。
- ・【カラー調整】  
画像のカラー全体の濃度（色の濃さ）を調整し、画像全体をくっきりさせることができます。

(3)  でレベルを調整し、 を押す

手順2、3 をくり返して、3つの項目を調整します。

(4) 調整が終わったら、 で【一覧にへもどる】を選び、 を押す

◆ フォトメディアキャプチャの設定画面に戻ります。

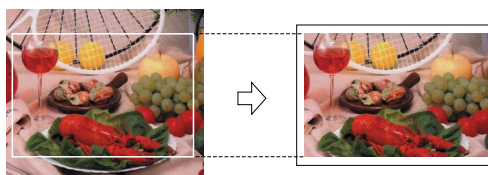
※ 画質強調は、画素数の少ないデジタルカメラの画像データに対して有効に働きます。  
メガピクセル・クラスのカメラで撮影した写真は、そのまま印刷してください。  
なお、画素数の多い画像データに画質強調を行うと、処理に数十分以上かかる場合があります。

## ⑥ 画像トリミング

プリント領域いっぱいに写真がプリントされるように、収まらない部分を切り取ります。

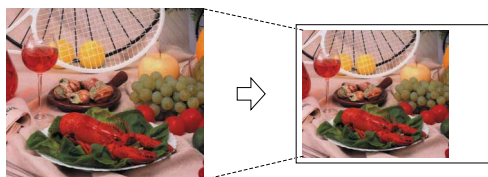
・【する】

横長の画像の場合は、縦のプリント領域に合わせて、縦長の画像の場合は、横のプリント領域に合わせてプリントします。収まりきらない部分は、切り取られます。



・【しない】

画像データを切り取らずに、プリント領域に収まるようにプリントします。



## ⑦ ふちなし印刷

プリント領域いっぱいに写真をプリントします。【する】または【しない】を選びます。

## ■ 変更した設定を保持する

設定を変更した後で、【設定を保持する】を選び、 を押します。【設定を保持しますか？／はい ⇒ 1 を押してください／いいえ ⇒ 2 を押してください】と表示されるので  を押すと、現在の設定が初期値として登録されます。

※ 初期値をお買い上げ時の状態に戻すには【設定をリセットする】を選びます。



## 例) L 判、2L 判、ハガキに写真を印刷する

写真を L 判サイズやハガキサイズの記録紙に印刷する手順を説明します。

**1 記録紙をセットする**  
⇒ 27 ページ「記録紙のセットのしかた」

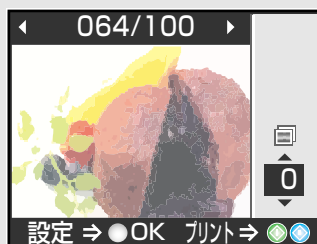
**2 メモリーカードをセットして、**  
デジカメプリント  **を押す**

◆ フォトメディアキャプチャメニューが表示されます。



**3**  で【写真プリント】を選び、  
 **を押す**

◆ メモリーカード内の写真が表示されます。



**4**  でプリントしたい写真を選ぶ

**5**  でプリントする枚数を設定し、  
 **を押す**

 を押すと、1 枚ずつ増えます。

◆ フォトメディアキャプチャの設定画面が表示されます。

**6**  で【記録紙&プリントサイズ】を選び、  
 **を押す**



**7**  で使用する記録紙を選び、 **を押す**

セットした記録紙のサイズに合わせて、【L 判タテ 光沢紙】【2L 判タテ光沢紙】【ハガキタテ 光沢紙】【ハガキタテ インクジェット紙】【ハガキタテ 普通紙】のいずれかを選びます。

◆ フォトメディアキャプチャの設定画面に戻ります。

◆ 他の設定も変更する場合は、手順 6、7 を繰り返します。

**8**  または  **を押す**

◆ 写真が印刷されます。



## スキャンしたデータを保存する

## スキャン TO カード

本機でスキャンした画像を、パソコンを使用せずにメモリーカードに保存できます。TIFF ファイル形式（\* .tif）または PDF ファイル形式（\* .pdf）を選ぶと、複数枚の原稿を 1 つのファイルにまとめて保存できます。

## スキャンしたデータをメモリーカードに保存する

【スキャン TO カード】

第1章  
ご使用の前に第2章  
ファクス第3章  
電話帳第4章  
転送・リモコン機能第5章  
コピー第6章  
フォトメディア  
キャブチャ第7章  
こんなときは録  
付

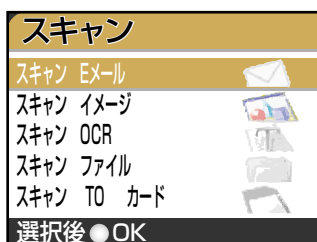
## 1 メモリーカードをセットする

## 2 原稿をセットする

⇒ 31 ページ「原稿をセットする」

3 を押す

◆ スキャンメニューが表示されます。

4 で【スキャン TO カード】を選び、を押す

本機をパソコンと接続していない場合は、【スキャン TO カード】だけが表示されます。

5 で画質を選び、を押す

画質は以下から選びます。

【150dpi カラー／ 300dpi カラー／ 600dpi カラー／ 200 × 100dpi モノクロ／ 200dpi モノクロ】

6 で保存するファイル形式を選び、を押す

ファイル形式は以下から選びます。

- 手順5で、カラーを選んだ場合  
【PDF / JPEG】
- 手順5で、モノクロを選んだ場合  
【TIFF / PDF】

7 ダイアルボタンで保存するファイルの名前を入力し、を押す

ファイル名は6文字以内で入力します。

※ ファイル名に漢字・ひらがな・カタカナを使うことはできません。ファイル名はアルファベットまたは数字で付けてください。

※ 間違えて入力した場合は、を押して消去します。

※ ファイル名は、スキャンした日付が自動的に付けられています。

例) 2006年5月3日の場合は、「060503XX」という名前が付けられます。（「XX」は通し番号です）

8  または を押す

◆ ADF（自動原稿送り装置）に原稿をセットしたときは、原稿の読み取りが開始され、スキャンを終了します。

◆ 原稿台ガラスに原稿をセットしたときは、原稿の読み取りが開始されます。読み取りが終わると、【次の原稿はありますか？ / はい ⇒ 1を押してください / いいえ ⇒ 2を押してください】と表示されます。

読み取る原稿が1枚の場合 ⇒ 11へ

読み取る原稿が複数枚の場合 ⇒ 9へ

9 を押す10 で原稿台ガラスに次の原稿をセットして、を押す

メモリーカードに保存する原稿の枚数だけ、手順9、10を繰り返します。

## 11 すべての原稿をスキャンしたら、 を押す

◆ スキャンを終了します。



### 注意

-  デジカメプリント が点滅しているときは、メモリーカードの抜き差しをしないでください。データやメモリーカードを壊す恐れがあります。

-  本機をスキャナとして使う操作については、ユーザーズガイド（HTML 版）をご覧ください。  
⇒ユーザーズガイド（HTML 版）「スキャナ」
-  パソコンで PDF ファイルを閲覧するには、Adobe® Acrobat® Reader® または Adobe® Acrobat® が必要です。

# 第7章

## こんなときは

### 日常のお手入れ

|                                      |     |
|--------------------------------------|-----|
| 本機が汚れたら .....                        | 104 |
| 本機の外側を清掃する .....                     | 104 |
| 原稿台ガラスを清掃する .....                    | 104 |
| キャビネット内部を清掃する .....                  | 105 |
| 給紙ローラーを清掃する .....                    | 105 |
| 紙がつまったときは .....                      | 106 |
| 記録部につまった記録紙を取り除く .....               | 106 |
| 記録紙挿入口につまった記録紙を取り除く .....            | 107 |
| ADF（自動原稿送り装置）で原稿がつまったときは .....       | 108 |
| ■ ADF（自動原稿送り装置）の出口でつまった原稿を取り除く ..... | 108 |
| ■ ADF（自動原稿送り装置）内でつまった原稿を取り除く .....   | 108 |
| インクがなくなったときは .....                   | 109 |
| インクカートリッジを交換する .....                 | 109 |
| インク残量を確認する .....                     | 111 |
| 印刷が汚いときは .....                       | 112 |
| 定期メンテナンスについて .....                   | 112 |
| プリントヘッドをクリーニングする .....               | 112 |
| 印刷品質をチェックする .....                    | 113 |
| 印刷位置のズレをチェックする .....                 | 114 |
| 消耗品を注文したいときは .....                   | 115 |
| ご注文シートを印刷する .....                    | 115 |
| 設定内容や機能を知りたいときは .....                | 116 |
| 設定内容リストを印刷する .....                   | 116 |
| 機能案内リストを印刷する .....                   | 116 |
| エラーメッセージ .....                       | 117 |
| 故障かな？と思ったときは .....                   | 120 |
| 特別な回線に合わせて設定する .....                 | 126 |
| 安心通信モードに設定する .....                   | 126 |
| ダイヤルトーン検出の設定をする .....                | 127 |

|                                 |     |
|---------------------------------|-----|
| 初期状態に戻す .....                   | 128 |
| 個人情報を消去する .....                 | 128 |
| 機能設定を元に戻す .....                 | 129 |
| 本機を強制リセットする（修理を依頼される前に） .....   | 129 |
| 停電になったときは .....                 | 130 |
| 本機を輸送するときは .....                | 131 |
| 無線 LAN 接続がうまくいかないときは .....      | 132 |
| 無線 LAN 接続に影響をおよぼす可能性のある環境 ..... | 132 |

### 廃棄

|                  |     |
|------------------|-----|
| 本機を廃棄するときは ..... | 133 |
|------------------|-----|

## 本機が汚れたら

日常のお手入れ

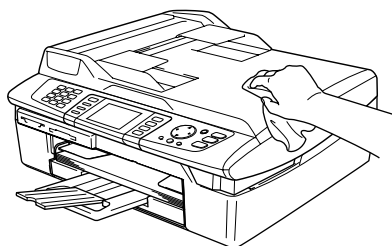
本機が汚れたときは、必要に応じて以下のようにお手入れを行ってください。

### 本機の外側を清掃する

本機は乾いた布で軽く拭いてください。

#### 注意

- ベンジンやシンナーなどの有機溶剤や、アルコールを使用しないでください。本機の操作パネルの文字が消えることがあります。



### 原稿台ガラスを清掃する

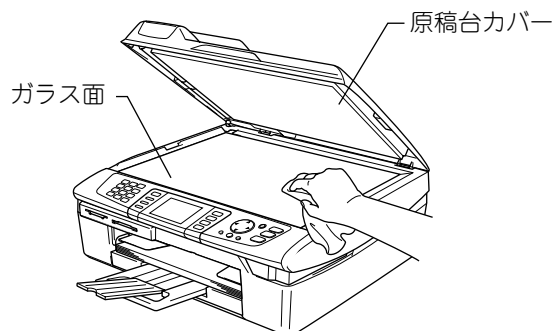
原稿台ガラスが汚れていると、ファクス送信時やコピー時の画質が悪くなります。きれいな画質を保つために、こまめに原稿台を清掃してください。

#### 注意

- ベンジンやシンナーなどの有機溶剤を使用しないでください。

### 1 原稿台カバーを開け、原稿台ガラスと、原稿台カバーのプラスチック面を拭く

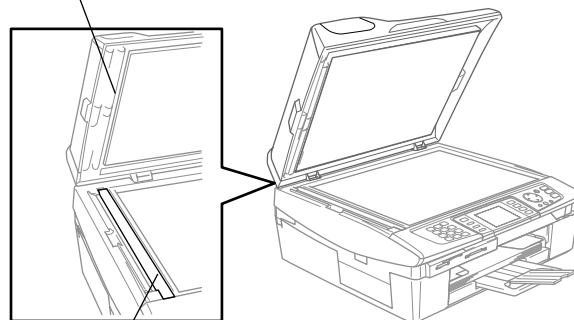
水を含ませて硬く絞った柔らかい布で拭きます。



- ④ 無水エタノール、OA クリーナー、メガネクリーナー、カセット用ヘッドクリーナー、CD 用レンズクリーナーなども使用できます。

### 2 白色バー（原稿押さえ）と読み取り部を拭く

白色バー（原稿押さえ）

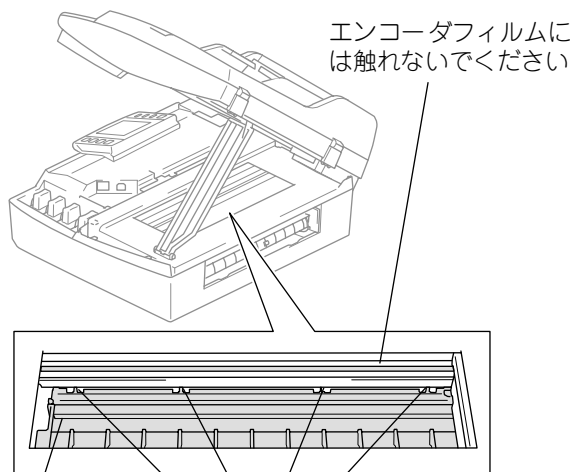


読み取り部

## キャビネット内部を清掃する

記録紙の裏面が汚れる場合は、水を含ませて固く絞った布でプラテンを軽く拭きます。

インクがプラテンの周囲に飛び散っている場合は、乾いた柔らかい布で拭いてください。



プラテンを  
軽く拭く

用紙送り補助ローラーには  
触れないでください。



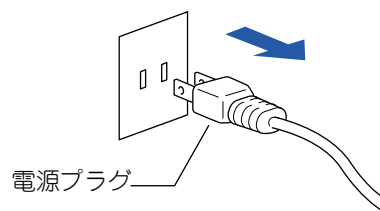
**注意**

- 用紙送り補助ローラー、エンコーダフィルムには触れないでください。
- 内部を清掃するときは、必ず清掃前に電源コードをコンセントから抜いてください。

## 給紙ローラーを清掃する

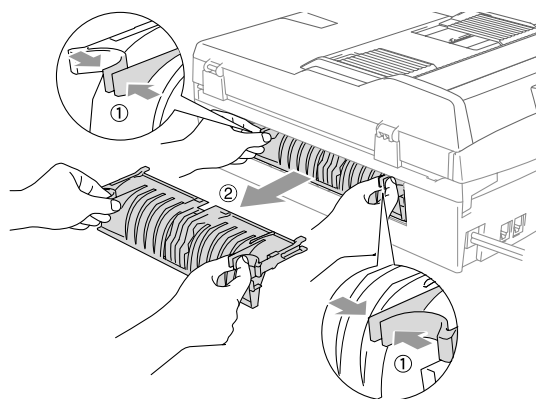
給紙ローラーが汚れていると、給紙しにくくなります。

### 1 電源コードをコンセントから外す

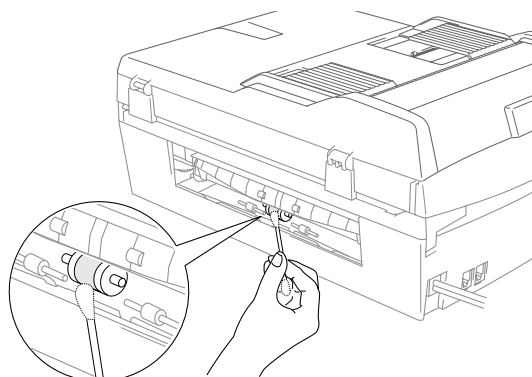


### 2 本機背面の紙づまり解除カバーを取り外す

両手で左右のつまみをつまんだまま ①、手前に引いて ② 取り外します。



### 3 アルコールを含ませた綿棒で給紙ローラーを拭く



### 4 紙づまり解除カバーを取りつける

### 5 電源コードをコンセントに差し込む

第1章  
ご使用の前に

第2章  
ファクス

第3章  
電話帳

第4章  
転送・リモコン機能

第5章  
コピー

第6章  
フォトメディア  
キャブチャ

第7章  
こんなときは

録  
付

## 紙がつまったときは

記録紙がつまると、ブザーが鳴って液晶ディスプレイに下記のメッセージが表示されます。

- ・【記録紙が詰まっています】

### 記録部につまった記録紙を取り除く

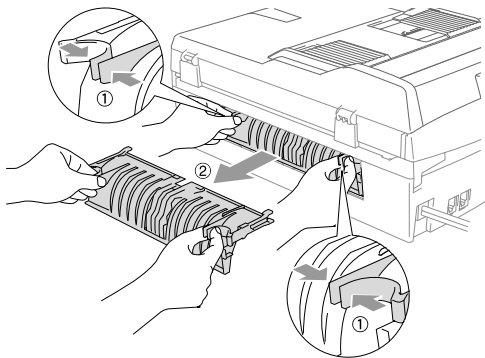
記録部に記録紙がつまったときは、以下の手順で記録紙を取り除きます。

#### 注意

- プリントヘッドの下に紙がつまったときは、電源を切ってからプリントヘッドを動かし、記録紙を取り除いてください。

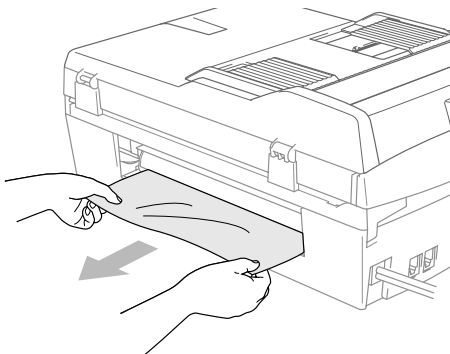
#### 1 本体背面の紙づまり解除カバーを取り外す

両手で左右のつまみをつまんだまま ①、手前に引いて ② 取り外します。



#### 2 記録部入口につまった記録紙を手前に抜き取る

紙が破れないよう、静かに抜き取ります。

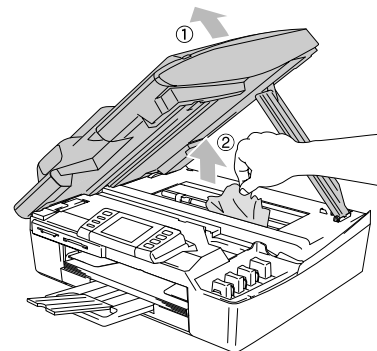


#### 3 紙づまり解除カバーを取りつける

#### 4 本体カバーを開けて、内部に記録紙が残っていないか確認する

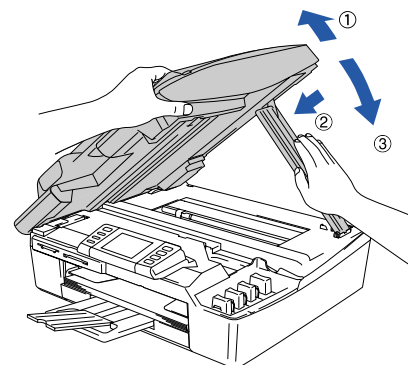
本体カバーはしっかりと固定される位置まで上げて ①、残っている記録紙があれば取り除いてください ②。

紙が破れないよう、静かに抜き取ります。



#### 5 本体カバーを閉める

固定をとるために少し本体カバーを持ち上げ ①、本体カバーサポートをゆっくり押しながら ②、本体カバーを閉めます ③。



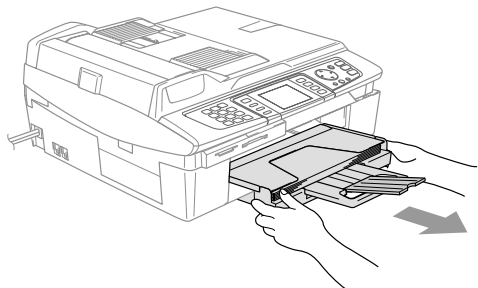
#### 注意

- 本体カバーを閉めるときは、手をはさまないように注意して、最後まで本体カバーを持って閉めてください。

## 記録紙挿入口につまった記録紙を取り除く

記録紙挿入口に記録紙がつまったときは、以下の手順で記録紙を取り除きます。

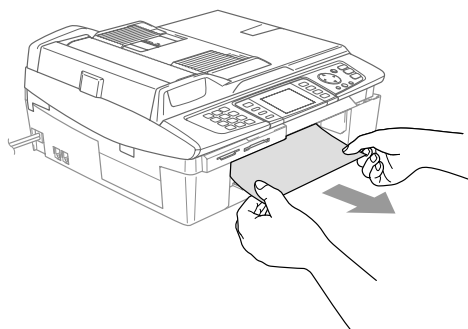
### 1 記録紙トレイをはずす



#### 注意

■ 記録紙挿入口に絡り込まれている記録紙は、無理に引き抜かないでください。

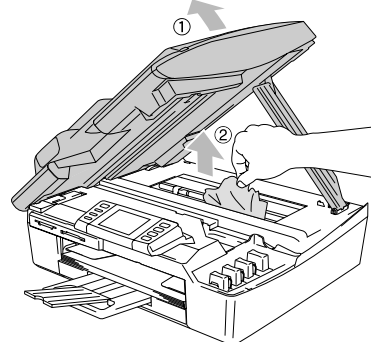
### 2 記録紙挿入口に残っている記録紙をゆっくり引き抜く



### 3 本体カバーを開けて、内部に記録紙が残っていないか確認する

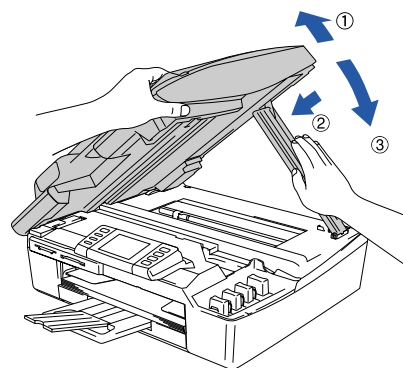
本体カバーはしっかりと固定される位置まで上げて (①)、残っている記録紙があれば取り除いてください (②)。

紙が破れないよう、静かに抜き取ります。



### 4 本体カバーを閉める

固定をとるために少し本体カバーを持ち上げ (①)、本体カバーサポートをゆっくり押しながら (②)、本体カバーを閉めます (③)。



第1章  
ご使用の前に

第2章  
ファクス

第3章  
電話帳

第4章  
転送・リモコン機能

第5章  
コピー

第6章  
フォトメディア  
キャブチャ

第7章  
こんなときは

録  
付



## ADF（自動原稿送り装置）で原稿がつまったときは

ADF（自動原稿送り装置）で原稿がつまったときは、ブザーが鳴って下記のメッセージが表示されます。

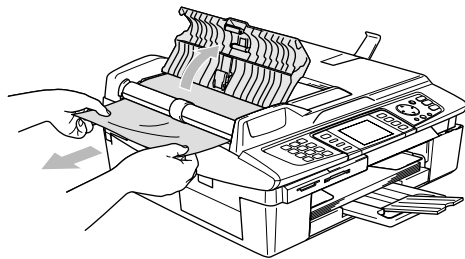
・【原稿が詰まっています】

### ■ ADF（自動原稿送り装置）の出口でつまった原稿を取り除く

**1** ADF（自動原稿送り装置）から、  
つまっていない原稿をすべて取り除く

**2** ADF（自動原稿送り装置）カバーを  
開き、つまった原稿を抜き取る

原稿が破れないよう、静かに抜き取ります。



**3** ADF（自動原稿送り装置）カバーを  
閉じる

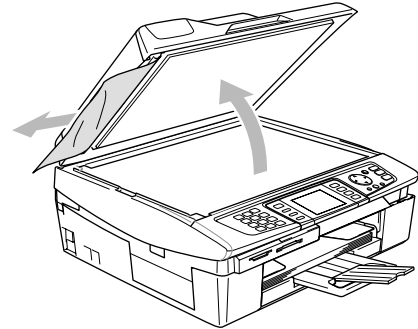
**4**  を押す

### ■ ADF（自動原稿送り装置）内でつまった原稿を取り除く

**1** ADF（自動原稿送り装置）から、  
つまっていない原稿をすべて取り除く

**2** 原稿台カバーを開き、つまった原稿を  
抜き取る

原稿が破れないよう、静かに抜き取ります。



**3** 原稿台カバーを閉じる

**4**  を押す



## インクがなくなったときは

本機は、インクカートリッジの残量が少なくなると自動的に下記のメッセージを表示し、インクカートリッジの交換時期をお知らせします。インクの残りが少なくなると、文字のカスレなどが発生しやすくなります。インクの残りが少なくなったときはできるだけ早くインクカートリッジを交換することをおすすめします。

- ・ インクの残りが少なくなったとき（ブラックが少なくなったとき）：【まもなくインク切れ：ブラック】
- ・ インクがなくなったとき：【インク切れ：ブラック】

### 注意

- どれか1つのインクがなくなった場合でも、【インク切れ：〇〇】と表示されたときは、インクカートリッジを交換するまで印刷できません。以下の手順でインクカートリッジを交換してください。

- 🔧 必要ときに、インク残量を確認することもできます。⇒ 111 ページ「インク残量を確認する」
- 🔧 ヘッド保護のため、カートリッジ内のインクが完全に空になるまで使い切ることはできないようになっています。印字可能枚数は、カートリッジ内に残るインクの量を除いて計算しています。
- 🔧 インクカートリッジは、黒 LC09BK、シアン LC09C、マゼンタ LC09M、イエロー LC09Y をお買い求めください。お近くの販売店で交換用のインクカートリッジが手に入らないときは、「ご注文シート」などでご注文ください。⇒ 115 ページ「消耗品を注文したいときは」

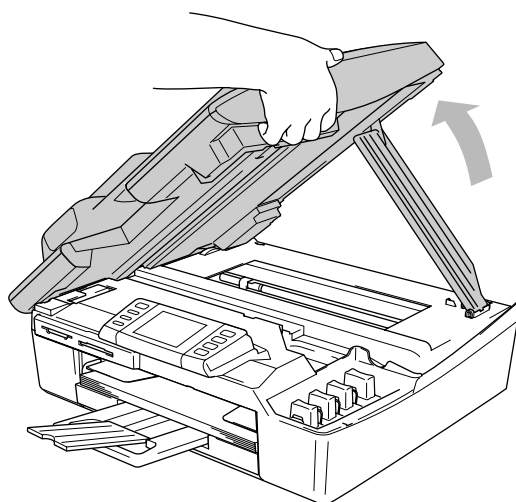
## インクカートリッジを交換する

インクが少なくなったインクカートリッジを、新しいインクカートリッジに交換します。

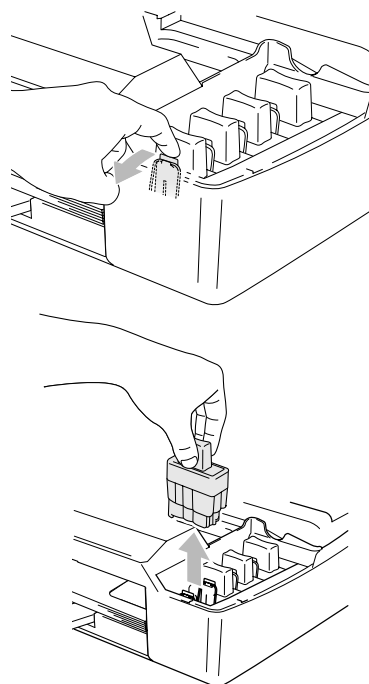
### 注意

- 開封したインクカートリッジは、6ヶ月以内に使い切ってください。
- インクカートリッジにインクを補充しないでください。プリントヘッドに障害を与える可能性があります。また、この場合は保証の対象外となります。
- インクカートリッジを分解しないで下さい。インク漏れの原因になります。

### 1 本体カバーを横から開き、しっかりと固定される位置まで上げる



### 2 フックを外して、インクが少なくなったインクカートリッジを抜き取る



### 3 インクカートリッジを準備する

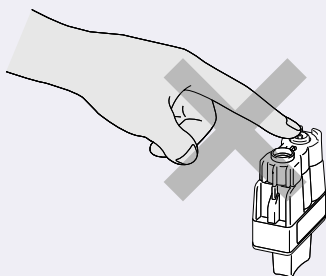
新品のインクカートリッジを開封し、キャップを取ります。



✎ インクカートリッジの開封時にキャップが外れることがあります。品質に影響はありませんので、そのまま取り付けてください。

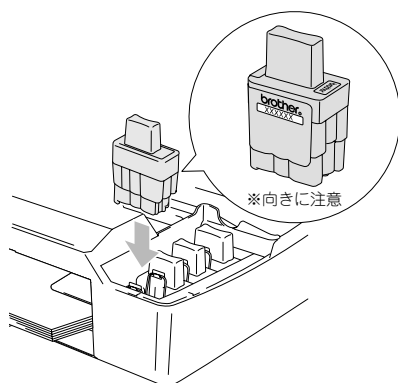
#### 注意

■ インクカートリッジのインク開口部には手を触れないでください。インク開口部はインクで濡れています。衣類につくとシミになりますのでご注意ください。



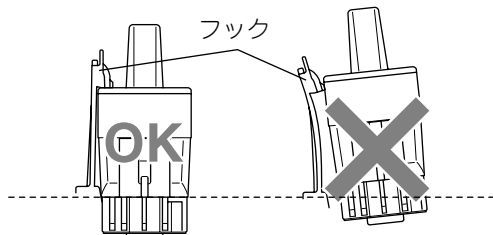
### 4 新しいインクカートリッジをインク挿入口に差し込む

本体側のフックがインクカートリッジの上面にかかるまで、まっすぐに押し込みます。



〈良い例〉

〈悪い例〉



#### 注意

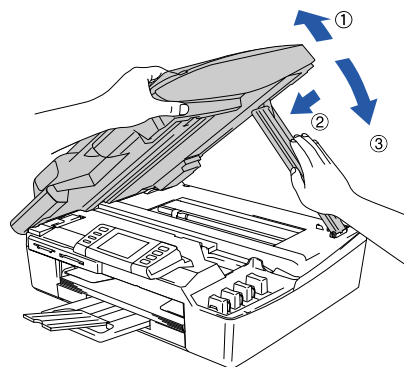
■ インクカートリッジを何度も抜き差ししないでください。インクが漏れることがあります。

### 5 本体カバーを閉じる

固定をとるために少し本体カバーを持ち上げ ①、本体カバーサポートをゆっくり押しながら ②、本体カバーを閉めます ③。

#### 注意

■ 本体カバーを閉めるときは、手をはさまないように注意して、最後まで本体カバーを持って閉めてください。



◆ 待ち受け画面に戻ります。

#### 注意

■ 新品のインクカートリッジに交換した場合、液晶ディスプレイに【インクを交換しましたか ブラック/はい ⇒ 1 を押してください/いいえ ⇒ 2 を押してください】と表示されたときは、必ず、**1** を押してください。**1** を押さなかった場合、本機のインクドットカウンターがリセットされず、インクの残量を正しく把握できなくなります。

✎ 【インク切れ】のメッセージが表示されているときにインクを交換した場合は、自動的にインクドットカウンターがリセットされます。このとき、【インクを交換しましたか】という確認メッセージは表示されません。

### ■ インクカートリッジを捨てるときは

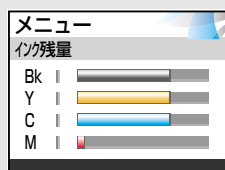
使用済みのインクカートリッジは、インクが飛び散らないように注意し、地域の規則に従って廃棄してください。(インクカートリッジに貼られているラベルは、剥がす必要はありません。)

## インク残量を確認する

本機では、以下の手順でインク残量を確認できます。

- 1  を押し、 【インク残量】 を選び、 を押す

◆ 「ブラック／シアン／イエロー／マゼンタ」のインク残量が表示されます。



- 2  を押す

◆ 確認を終了します。

 パソコンからも本機のインク残量を確認できます。詳しくは、ユーザーズガイド（HTML 版）をご覧ください。  
 ⇒ユーザーズガイド（HTML 版）「プリンタ」－「印刷状況やインク残量を確認する（ステータスマニタ）」  
 ⇒ユーザーズガイド（HTML 版）「パソコン活用」－「便利な使い方（ControlCenter2）」

第1章  
ご使用の前に

第2章  
ファクス

第3章  
電話帳

第4章  
転送・リモコン機能

第5章  
コピー

第6章  
フォトメディア  
キャプチャ

第7章  
こんなときは

付  
録

## 印刷が汚いときは

横縞が目立つときなど、印刷画質が良くないときは、プリントヘッドのクリーニングや、印刷ズレを補正する必要があります。

 印刷したものに横縞が目立つときは、ヘッドクリーニングが効果的です。

### 定期メンテナンスについて

本機は、プリントヘッドのノズルの目詰まりを防ぐために、自動的にプリントヘッドをクリーニングします。印刷を開始するときなどに行われます。

### プリントヘッドをクリーニングする

プリントヘッドをクリーニングします。1回のヘッドクリーニングで問題が解決しない場合、何度かクリーニングを行うことで、解決できる場合があります。ヘッドクリーニングを5回行っても問題が解決しない場合は、お客様相談窓口（コールセンター）「0570-031523」へご連絡ください。



目詰まり時



正常

 ヘッドクリーニングはある程度のインクを消耗します。

**1**  を押し、 【ヘッドクリーニング】を選び、 を押す

◆ ヘッドクリーニングの設定画面が表示されます。

**2**  でクリーニングする色を選び、  
 を押す

色は、【ブラック】【カラー】【全色】から選択します。

◆ プrintヘッドのクリーニングが開始されます。

 【ブラック】または【カラー】を選んだときは、クリーニングに約30秒かかります。【全色】を選んだときは、約1分かかります。

## 印刷品質をチェックする

プリントヘッドをクリーニングしても印刷品質が改善されない場合は、印刷テストを行い、再度クリーニングを行います。

**1** を押し、 【テストプリント】を選び、 を押す

**2** で【印刷品質】を選び、 を押す

**3** または を押す

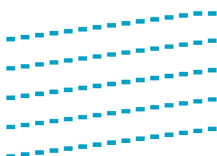
◆ 「印刷品質チェックシート」が印刷されます。印刷後は、【印刷品質は OK ですか？／はい ⇒ 1 を押してください／いいえ ⇒ 2 を押してください】と表示されます。

**4** きれいに印刷されているときは を、きれいに印刷されていないときは を押す

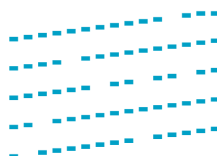
1 色でも「悪い例」のような状態があるときは、

を押します。

< 良い例 >



< 悪い例 >



◆ を押した場合は、印刷品質チェックが終了します。

◆ を押した場合は、【ブラックは OK ですか？／はい ⇒ 1 を押してください／いいえ ⇒ 2 を押してください】と表示されます。

**5** 黒色がきれいに印刷されているときは を、きれいに印刷されていないときは を押す

◆ 【カラーは OK ですか？／はい ⇒ 1 を押してください／いいえ ⇒ 2 を押してください】と表示されます。

**6** カラーがきれいに印刷されているときは を、きれいに印刷されていないときは を押す

◆ 【クリーニングを開始しますか？／はい ⇒ 1 を押してください／いいえ ⇒ 2 を押してください】と表示されます。

**7** を押す

◆ プリントヘッドがクリーニングされます。  
◆ クリーニングが終わると、【記録紙をセットして／ を押す】と表示されます。

**8** または を押す

◆ もう一度、「印刷品質チェックシート」が印刷されます。

◆ 印刷後は、【印刷品質は OK ですか？／はい ⇒ 1 を押してください／いいえ ⇒ 2 を押してください】と表示されます。きれいに印刷されていたら、 を押して、印刷品質チェックを終了します。きれいに印刷されていない場合は、手順 5 に戻ります。

◆ 印刷品質のテストを終了します。

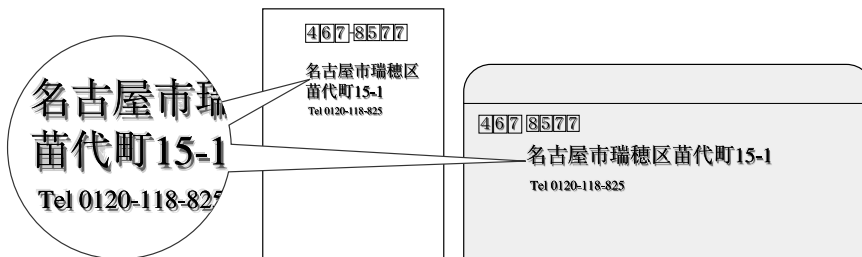
## 注意

■ 上記の操作を行っても正しく印刷されない場合は、インクカートリッジが正しくセットされているか確認してください。

第1章  
ご使用の前に第2章  
ファクス第3章  
電話帳第4章  
転送・リモコン機能第5章  
コピー第6章  
フォトメディア  
キヤパチャ第7章  
こんなときは録  
付

## 印刷位置のズレをチェックする

印刷位置がずれている場合に、印刷位置が正しいかを確認し、必要に応じて修正します。



- 1 を押し、 【テストプリント】  
を選び、 を押す

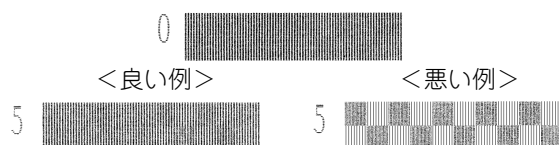
- 2 で【印刷位置】を選び、 を押す

- 3 または を押す

◆ 「印刷位置チェックシート」が印刷されます。  
印刷後は、【印刷位置は OK ですか？／はい  
⇒ 1 を押してください／いいえ ⇒ 2 を押し  
てください】と表示されます。

- 4 600dpi、1200dpi とも「No.0」  
と最も似ている印字パターンが  
「No.5」のときは を、「No.5」  
以外のときは を押す

「No.0」 と最も似ているのが「No.5」であれば正常  
です。



- ◆ を押した場合は、印刷位置チェックが終  
了します。
- ◆ を押した場合は、【600DPI の補正番号選  
択 (1-8)】と表示されるので、手順 5 に進み  
ます。

- 5 600dpi について、「No.0」 と最も似  
ている印字パターンの番号を入力する

◆ 【1200DPI の補正番号選択 (1-8)】と表示さ  
れます。

- 6 1200dpi について、「No.0」 と最も  
似ている印字パターンの番号を入力す  
る

- 7 を押す

◆ 印刷位置チェックが終了します。

## 消耗品を注文したいときは

- ・ 消耗品は、お近くの家電量販店でも取り扱いがございますが、当社にてインターネット、電話、ファクスによるご注文も承っております。
- ・ ファクスにてご注文される場合は、ご注文シートにご記入の上、お申し込みください。
- ・ 配送料は、お買い上げ金額の合計が 5,000 円以上の場合は全国無料です。
- ・ 5,000 円未満の場合は、500 円の配送料をいただきます。（代引き手数料は全国一律無料）
- ・ 納期については土・日・祝日、長期休暇をはさむ場合はその日数が下記に加算されます。
- ・ 配送地域は日本国内に限らせていただきます。

### <代引き> …… ご注文後 2～3 営業日後の商品発送

※配送先が離島の場合は代引きによるお支払いは利用できません。

### <お振込（銀行・郵便）> …… ご入金確認後 2～3 営業日後の商品発送

※代金は先払いとなります。（銀行／郵便局備え付けの振込用紙などからお振り込みください。）

※振込手数料はお客様負担となります。

### <クレジットカード> …… カード番号確認後 2～3 営業日後の商品発送

※カード名義人様のみのお申し込みとし、カード登録の住所のみへの配送とさせていただきます。

#### ● ご注文先

ブラザー販売（株）情報機器事業部ダイレクトクラブ

ホームページ：http://direct.brother.co.jp

住所：〒467-8577 名古屋市瑞穂区苗代町 15-1

TEL：0120-118-825（土・日・祝日、長期休暇を除く 9：00～12：00 13：00～17：00）

FAX：052-825-0311

振込先：口座名義：ブラザー販売株式会社

銀行：三井住友銀行上前津（カミマエツ）支店普通 6428357

郵便：振り込み番号 00860-1-27600

📄 消耗品について⇒ 158 ページ「関連製品のご案内」

## ご注文シートを印刷する

📄 巻末のご注文シートをコピーしてお使いいただくこともできます。

### 1 記録紙をセットする

⇒ 27 ページ「記録紙のセットのしかた」

### 2 を押し、 【レポート印刷】

 【ご注文シート】を選び、 を押す

す

⇒ 20 ページ「メニュー画面の操作」

### 3 または を押す

#### ◆ ご注文シートが印刷されます。

ご注文シート

・ 消耗品はお近くの家電量販店でも取り扱いがございますが、当社にてインターネット、電話、ファクスによるご注文も承っております。

・ 7 対 7 にてご注文される場合はご注文シートにご記入の上、お申し込みください。

・ 配送料は、お買い上げ金額の合計が 5,000 円以上の場合は全国無料です。

・ 5,000 円未満の場合は 500 円の配送料をいただきます。（代引き手数料は全国一律無料）

・ 納期については土・日・祝日、長期休暇をはさむ場合はその日数が下記に加算されます。

・ 配送地域は日本国内に限らせていただきます。

<代引き> …… ご注文後 2～3 営業日後の商品発送

※ 配送先が離島の場合は代引きによるお支払いは利用できません。

<お振込（銀行・郵便）> …… ご入金確認後 2～3 営業日後の商品発送

※ 代金は先払いとなります。（銀行／郵便局備え付けの振込用紙などからお振込下さい。）

※ 振込手数料はお客様負担となります。

<クレジットカード> …… カード番号確認後 2～3 営業日後の商品発送

※ カード名義人様のみのお申し込みとし、カード登録の住所のみへの配送とさせていただきます。

【ご注文先】 **ブラザー販売（株）情報機器事業部ダイレクトクラブ**

ウェブサイト：http://www.brother.co.jp/direct/  
FAX：052-825-0311  
TEL：0120-118-825（土・日・祝日、長期休暇を除く 9 時～17 時）

振込先：口座名義：ブラザー販売株式会社  
銀行：三井住友銀行 上前津（カミマエツ）支店 普通 6428357  
郵便：振り込み番号 00860-1-27600

お客様ご住所 〒  
お名前 \_\_\_\_\_ TEL \_\_\_\_\_ FAX \_\_\_\_\_  
お支払い方法 銀行振込 ・ 郵便振込 ・ 代引き ・ カード  
カード種類 ☐ VISA ☐ JCB ☐ 交通 IC ☐ 楽天 ☐ JCB  
カードNo. \_\_\_\_\_

第 1 章  
ご使用の前に

第 2 章  
ファクス

第 3 章  
電話帳

第 4 章  
転送・リモコン機能

第 5 章  
コピー

第 6 章  
フォトメディア  
キャチャ

第 7 章  
こんなときは

録  
付



## 設定内容や機能を知りたいときは

### 設定内容リストを印刷する

現在設定されている内容を印刷します。設定内容を確認するときなどにお使いいただくと便利です。

- 1 **記録紙をセットする**  
⇒ 27 ページ「記録紙のセットのしかた」
- 2 **メニュー** を押し、 **【レポート印刷】**  
**OK** **【設定内容リスト】** を選び、**OK** を  
押す  
⇒ 20 ページ「メニュー画面の操作」
- 3 **モノクロスタート** または **カラースタート** を押す

◆ 設定内容リストが印刷されます。

### 機能案内リストを印刷する

機能の解説を印刷します。操作方法を忘れてしまったときなどにお使いいただくと便利です。

- 1 **記録紙をセットする**  
⇒ 27 ページ「記録紙のセットのしかた」
- 2 **メニュー** を押し、 **【レポート印刷】**  
**OK** **【機能案内】** を選び、**OK** を押す  
⇒ 20 ページ「メニュー画面の操作」
- 3 **モノクロスタート** または **カラースタート** を押す

◆ 機能案内リストが印刷されます。



## エラーメッセージ

本機や電話回線に異常があるときは、下記のようなエラーメッセージと処置方法が液晶ディスプレイに表示されます。ディスプレイに表示された処置方法や、下記の処置を行ってもエラーが解決しないときは、「お客様相談窓口（ブラザーコールセンター）0570-031523」へご連絡ください。

| エラーメッセージ                                                                     | 原因                                                                                                                                   | 対処                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| まもなくインク切れ：<br>ブラック／イエロー／<br>シアン／マゼンタ                                         | インクの残りが少なくなっている。<br>このとき、カラーファクスの受信は中止されるため、カラーファクスが送られてきても、モノクロで受信されます。また、一部のファクシミリからは、送信が中止されることがあります。この場合は、モノクロで送信してもらうようにしてください。 | カラーファクスを受信したいときは、新しいインクカートリッジに交換してください。⇒109ページ「インクカートリッジを交換する」<br>「ご注文シート」を使って購入することもできます。⇒115ページ「消耗品を注文したいときは」<br>なお、モノクロでのファクス受信やカラーコピーに影響はありません。【インク切れ】になるまで、利用できます。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| インク切れ：<br>ブラック／イエロー／<br>シアン／マゼンタ                                             | インク切れ。<br>1色でもインクがなくなると、印刷できなくなります。このとき、ファクスメッセージはメモリーに記憶されます。また、カラーファクスの受信は中止しています。                                                 | 液晶ディスプレイに表示されている色のインクカートリッジを交換してください。⇒109ページ「インクカートリッジを交換する」                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| 印刷 できません<br>初期化できません<br>スキャンできません<br>クリーニングできません<br>ヘッド動作できません<br>エラー No. XX | 機械内部で記録紙の破片や異物がつまっているなどの機械的な異常が発生した。                                                                                                 | <p>本体カバーを開けて、つまった記録紙の破片や異物を取り除いて、本体カバーを閉めてください。問題が解決されない場合は、電源コードをいったん抜いて、接続し直してください。それでも問題が解決されない場合は、本機のメモリーに残っているファクスメッセージを別のファクシミリがお使いのパソコンに転送した後、お客様相談窓口（ブラザーコールセンター）へご連絡ください。</p> <p><b>別のファクシミリに転送する場合</b></p> <p>(1) を押して、エラーメッセージを閉じる</p> <p>(2)  【サービス】 【データ転送】 【ファクス転送】<br/>を押す<br/>【受信データはありません】と表示されたときは、メモリーにファクスメッセージが残っていません。<br/>ファクス番号の入力画面が表示されたときは、メモリーにファクスメッセージが残っています。手順(3)に進んでください。</p> <p>(3) 転送先のファクス番号を入力し、を押す<br/>(注意) 発信元登録がされていないと転送できません。<br/>(注意) 転送先のファクシミリがカラーファクス受信できない場合は、カラーファクスの転送はできません。</p> <p><b>本機と接続しているパソコンにファクスメッセージを転送する場合</b></p> <p>(1) を押して、エラーメッセージを閉じる</p> <p>(2)  【ファクス】 【応用機能】 【転送／メモリー受信】<br/>を押す</p> <p>(3) で【PCファクス受信】を選び、を押す<br/>メモリーにファクスメッセージがあるときは、【ファクスをPCに転送しますか？／はい⇒1を押してください／いいえ⇒2を押してください】と表示されます。</p> <p>(4) を押す</p> <p>(5) を押す<br/>(注意) カラーファクスは、パソコンに転送できません。</p> <p><b>通信管理レポートを別のファクシミリに転送する場合</b></p> <p>(1) を押して、エラーメッセージを閉じる</p> <p>(2)  【サービス】 【データ転送】 【レポート転送】<br/>を押す</p> <p>(3) 転送先のファクス番号を入力し、を押す</p> |

第1章  
ご使用の前に第2章  
ファクス第3章  
電話帳第4章  
転送・リモコン機能第5章  
コピー第6章  
フォトメディア  
キャプチャ第7章  
こんなときは録  
付

| エラーメッセージ                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 原因                                                           | 対処                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 回線設定してください                                                                                                                                                                                                                                                                                  | ADSL の IP フォンに接続している。<br>PBX に接続している。<br>マンションアダプタ回線に接続している。 | 手動で回線種別を設定し直してください。⇒ 23 ページ「回線種別を設定する」                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| カートリッジがありません                                                                                                                                                                                                                                                                                | インクカートリッジが装着されていません。                                         | インクカートリッジを装着してください。⇒ 109 ページ「インクカートリッジを交換する」                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| カバーが開いています<br>本体カバーを閉じてください                                                                                                                                                                                                                                                                 | 本体カバーが完全に閉まっていない。                                            | 本体カバーを再度閉め直してください。                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
| 記録紙が詰まっています                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 記録紙が記録部につまっている。                                              | つまった記録紙を取り除き、記録紙を正しくセットし直してください。⇒ 106 ページ「紙がつまったときは」                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 記録紙サイズを確認してください<br>A4 サイズの記録紙をセットして   を押してください                                                                            | 記録紙トレイに A4 サイズ以外の記録紙がセットされている。                               | A4 サイズの記録紙をセットして  または  を押してください。                                                                                                            |
| 記録紙を送れません<br>記録紙を入れ直して   を押してください                                                                                         | 記録紙がないか、正しくセットされていない。                                        | 記録紙を補給するか、正しくセットして、  または  を押してください。                                                                                                         |
| クリーニング中                                                                                                                                                                                                                                                                                     | プリントヘッドのクリーニング中。                                             | そのまましばらくお待ちください。⇒ 112 ページ「プリントヘッドをクリーニングする」                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| 室温が高すぎます<br>室温を下げてください                                                                                                                                                                                                                                                                      | 室温が高くなっている。                                                  | 室温を下げてお使いください。                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| 室温が低すぎます<br>室温を上げてください                                                                                                                                                                                                                                                                      | 室温が低くなっている。                                                  | 室温を上げてお使いください。                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| 切断されました                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 通信中に相手機から回線が切断された。                                           | 相手先に電話をし、原因を解除してもらい、再度送信してください。                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| 通信エラー                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 回線状態が悪い。                                                     | 少し時間が経ってから、もう一度送信してください。                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 相手先がポーリング送信待機状態になっていないときに、ポーリング受信の操作を行った。                    | 相手先に確認して、もう一度操作してください。                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                             | インターネット電話や IP フォンなど、IP 網を使用している。(相手側を含む)                     | インターネット電話や IP フォンなど、IP 網の状況によりファクス送信／受信ができないことがありますので、IP 網を使わずに送信／受信してください。<br>不明な点は、ご契約の IP 網サービス会社へお問い合わせください。                                                                                                                                                                                                  |
| データが残っています                                                                                                                                                                                                                                                                                  | パソコンから本機に印刷するデータを送っている途中でケーブルが抜けた。<br>パソコン側がハングアップした。        |  を押してください。<br>(印刷を中止し、印刷中の記録紙を排出します。)                                                                                                                                                                                          |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                             | パソコン側が印刷を一時停止したままになっている。                                     | パソコン側で印刷を再開してください。                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
| 電話機コードを接続してください                                                                                                                                                                                                                                                                             | 電話機コードが接続されていない。                                             | 電話機コードを接続してください。⇒かんたん設置ガイド                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 話中／応答がありません                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 相手先が話中か、応答がなかった。                                             | 少し時間を置いて、もう一度かけ直してください。<br>相手がファクスではない場合は応答しないので、再ダイヤルを繰り返したあと、【話中／応答がありません】になります。                                                                                                                                                                                                                                |
| ファイルがありません                                                                                                                                                                                                                                                                                  | メモリーカード内に印刷可能なファイルが存在しない。                                    | メモリーカードに保存されているファイル形式を確認してください。                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| プリンタ使用中                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 本機のプリンタが、動作中。                                                | 印刷が終了してから再度操作してください。                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| メモリーカードが認識できません<br>メモリーカードのタイプを確認して挿入しなおしてください                                                                                                                                                                                                                                              | メモリーカードがフォーマットされていない。<br>メモリーカードが壊れている。                      | メモリーカードを抜き、正しいメモリーカードを差し込んでください。                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                             | メモリーカードがカードスロットに正しく差し込まれていない。                                | メモリーカードを抜いて、差し込み直してください。                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| メモリーがいっぱいです                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 本機のメモリーがいっぱいで、メモリーカード内のファイルが読み取れない。                          | 本機のメモリーをクリアするかメモリーカード内の画像データのサイズを小さくしてください。                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| メモリーがいっぱいです<br>読み取り分コピー⇒  <br>中止⇒  | 空きメモリーが不足している。<br>(コピー中に表示される)                               |  または  を押すと、すでに読み込んだ原稿をコピーします。<br>コピーを中止するには  を押してください。 |

| エラーメッセージ                                                                                                                                                                                                                                                                             | 原因             | 対処                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| メモリーがいっぱいです<br>読み取り分送信⇒  <br>中止⇒  | 空きメモリーが不足している。 | 空きメモリーが不足しています。ファクスメッセージを消去してください。  または  を押すと、すでに読み込んだ原稿を送信します。  を押すと送信を中止します。 |
| メモリーがいっぱいです<br> を押してください                                                                                                                                                                            | 空きメモリーが不足している。 | メモリーに記録されているファクスメッセージを消去してください。                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |

第1章  
ご使用の前に第2章  
ファクス第3章  
電話帳第4章  
転送・リモコン機能第5章  
コピー第6章  
フォトメディア  
キャブチャ第7章  
こんなときは

付 録

## 故障かな？と思ったときは

修理を依頼される前に下記の項目および弊社サポートページ、ブラザーソリューションセンター (<http://solutions.brother.co.jp>) のQ&A をチェックしてください。それでも異常があるときは、「お客様相談窓口 0570-031523」へご連絡ください。

| 項目          | こんなときは                                                        | ここをチェック                                           | 対処のしかた                                                                                                                |
|-------------|---------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ナンバー・ディスプレイ | 電話番号が表示されない。                                                  | ブランチ 接続（並列 接続）していませんか。                            | 正しく接続し直してください。<br>⇒かんたん設置ガイド                                                                                          |
| ISDN        | 電話がかかってきても本機の着信音が鳴らない。                                        | 電話機コードが正しく 接続されていますか。                             | 電話機コードがしっかり接続されているか確認してください。                                                                                          |
|             |                                                               | 電源が入っていますか。                                       | 電源コードを接続してください。                                                                                                       |
|             |                                                               | 本機に電話をかけると「あなたと通信できる機器が接続されていません」とメッセージが流れませんか。   | ターミナルアダプタが正しく設定されていません。ターミナルアダプタの設定を確認してください。また、ターミナルアダプタの電源が入っているのを確認してください。                                         |
|             |                                                               | ターミナルアダプタの設定を確認してください。                            | 何も接続していない空きアナログポートは「使用しない」に設定してください。                                                                                  |
|             |                                                               | 契約回線番号およびi・ナンバー情報は正しく入力されているか確認してください。            | それでもうまくいかないときは、お使いになっているターミナルアダプタのメーカーまたはご利用の電話会社にお問い合わせください。                                                         |
|             | 本機が接続されているアナログポートに 1～2 回おきにしか着信しない。                           | 「着信優先」または「応答平均化」を使用する設定の場合、1～2 回おきにしか着信できません。     | ターミナルアダプタやダイヤルアップルータの設定で「着信優先」または「応答平均化」を解除してください。                                                                    |
|             | 本機に電話をかけると、「あなたと通信できる機器は接続されていないか、故障しています」というメッセージが流れてつながらない。 | 本機を接続しているアナログポートの設定内容を確認してください。                   | 本機を接続しているアナログポートの接続機器は「電話」または「ファクス付電話」にしてください。（初期値のままで使用可能です。）                                                        |
|             |                                                               |                                                   | 契約回線番号のアナログポートに本機を接続している場合は、以下のように設定してください。<br>・ サブアドレスなし着信：「着信する」<br>・ HLC 設定：「HLC 設定しない」<br>・ 識別着信：「識別着信しない」        |
|             |                                                               |                                                   | i・ナンバーやダイヤルインのアナログポートに本機を接続している場合は、以下のように設定してください。<br>・ サブアドレスなし着信：「着信する」<br>・ HLC 設定：「HLC 設定しない」<br>・ 識別着信：「識別着信しない」 |
|             |                                                               | 相手側のターミナルアダプタの設定を確認してください。                        | 相手も ISDN 回線の場合、相手側のターミナルアダプタの設定が誤っていることもあります。この場合、アナログ回線に接続したファクスと送・受信できれば本機を接続しているターミナルアダプタの設定は正しいことになります。           |
|             |                                                               | ターミナルアダプタの自己診断モードでISDN回線の状況を確認してください。             | 異常があった場合はご利用の電話会社へご連絡ください。                                                                                            |
|             | 契約回線番号に電話がかかってきたのに、i・ナンバーやダイヤルインのアナログポートに接続した機器の呼出ベルも鳴る。      | i・ナンバーやダイヤルインのアナログポートの設定を確認してください。                | グローバル着信は「しない」に設定してください。                                                                                               |
|             | 特定の相手とファクス通信できない。                                             | 特別回線対応の設定を【ISDN】にしてください。⇒ 126 ページ「特別な回線に合わせて設定する」 | それでもうまくいかないときは、お客様相談窓口 0570-031523 へご連絡ください。                                                                          |
|             | ファクス送受信ができない。（電話も使えない）                                        | ターミナルアダプタの自己診断モードでISDN回線の状況を確認してください。             | 異常があった場合はご利用の電話会社へご連絡ください。<br>回線に異常がなければ、お客様相談窓口 0570-031523 へご連絡ください。                                                |

| 項目       | こんなときは                          | ここをチェック                                                                                                 | 対処のしかた                                                                                                                                                              |
|----------|---------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ADSL     | ファクス通信でエラー発生が多くなった。             | 他の機器とブランチ接続（並列接続）していませんか。                                                                               | ブランチ接続（並列接続）をしないでください。ラインセパレーターを使用すると改善する場合があります。ラインセパレーターは、パソコンショップなどでご購入ください。                                                                                     |
| 留守番機能    | 外出先からの操作ができない。                  | トーン信号（ビッポッパッ）が出せない電話機からかけていませんか。                                                                        | トーン信号の出せる電話機からかけ直してください。                                                                                                                                            |
| ファクス／コピー | スタートボタンを押しても送信／受信しない。           | 本機と接続している電話機が通話中ではありませんか。                                                                               | 本機と接続している電話機の手話器を確認してください。                                                                                                                                          |
|          |                                 | 回線種別の設定は正しいですか。                                                                                         | 回線種別を正しく設定してください。⇒ 23 ページ「回線種別を設定する」                                                                                                                                |
|          |                                 | ターミナルアダプタは正しく設定されていますか。(ISDN回線の場合)                                                                      | ターミナルアダプタの設定を確認してください。                                                                                                                                              |
|          | ファクス送信／受信ができない。                 | インターネット電話やIP フォンなど、IP 網を使用していませんか。(「050」で始まる電話番号の相手にかけた場合も含む)                                           | インターネット電話やIP フォンなど、IP 網の状況によりファクス送信／受信ができないことがあります。IP 網を使わずに送信／受信してください。不明な点は、ご契約のIP 網サービス会社へお問い合わせください。                                                            |
|          |                                 | ファクスを送信／受信できる相手とできない相手がありますか。                                                                           | 安心通信モードを設定してください。このとき、【標準】→【安心】の順にお試しください。⇒ 126 ページ「安心通信モードに設定する」                                                                                                   |
|          | ファクスを受信できない。                    | 転送電話（ボイスワープ）の契約をしていませんか。                                                                                | 転送電話（ボイスワープ）の設定をしていると、電話とファクスはすべて転送先へ送られます。詳しくはご利用の電話会社にお問い合わせください。                                                                                                 |
|          | カラーファクス受信ができない。                 | 下記の機能を設定しているときは、カラーファクスの受信ができません。<br>・安心通信モード<br>・メモリー受信／ファクス転送                                         | カラーで受信したいときは、これらの設定を解除してください。<br>・安心通信モード：【標準】にする⇒ 126 ページ「安心通信モードに設定する」<br>・メモリー受信／ファクス転送：【オフ】にする⇒ 62 ページ「ファクスを転送する」⇒ 63 ページ「受信したファクスをパソコンに送る」                     |
|          |                                 | インクが残り少なくなるとカラーファクスの受信ができません。                                                                           | カラーファクスを受信したいときは、新しいインクカートリッジに交換してください。⇒ 109 ページ「インクカートリッジを交換する」                                                                                                    |
|          | ファクスを送信できない場合がある。(IP網を使用している場合) | 電話帳機能を利用してファクスを送っていますか。                                                                                 | 「0000」発信を行って、一般の加入電話（NTT など）を選んでかけている場合は、番号の後に  を押して、ポーズ（約 3 秒間の待ち時間）を入れてください。 |
|          |                                 | 自動送信機能を利用していますか。                                                                                        |                                                                                                                                                                     |
|          |                                 | 手動で「0000」発信によって一般の加入電話（NTT など）を選んでかけていませんか。                                                             | 「0000」や選択番号をダイヤルした後、少し待ってからダイヤルしてください。                                                                                                                              |
|          | 電話帳を使うと、ファクスが送信できない場合がある。       | 登録してある電話番号の間に、ポーズ「-」が入っていませんか。                                                                          | 「-」を削除して登録してください。                                                                                                                                                   |
|          | ファクスを複数枚送信できない。                 | リアルタイム送信を【する】にしていますか。                                                                                   | リアルタイム送信を【しない】にしてください。⇒ 54 ページ「原稿をすぐに送る」                                                                                                                            |
|          |                                 |  を押してファクスを送信していませんか。 |  を押さずに送信してください。                                                                |

第1章  
ご使用の前に

第2章  
ファクス

第3章  
電話帳

第4章  
転送・リモコン機能

第5章  
コピー

第6章  
フォトメディア  
キャッチャー

第7章  
こんなときは

録  
付

| 項目           | こんなときは                                | ここをチェック                                   | 対処のしかた                                                                                                                                                                                                                                                 |
|--------------|---------------------------------------|-------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ファクス<br>／コピー | 送信後、相手から画像が乱れていると連絡があった。              | きれいにコピーがとれますか。                            | コピーに異常があるときは読み取り部の清掃をしてください。⇒ 104 ページ「原稿台ガラスを清掃する」                                                                                                                                                                                                     |
|              |                                       | 相手先に異常がありませんか。                            | 相手先に確認してください。または、別のファクスから相手先に送信してください。                                                                                                                                                                                                                 |
|              |                                       | 画質モードは適切ですか。                              | 画質を調整してください。<br>⇒ 51 ページ「画質や濃度を変更する」                                                                                                                                                                                                                   |
|              |                                       | キャッチホンが途中で入っていませんか。                       | キャッチホンが途中で入ると、画像が乱れることがあります。<br>「キャッチホンⅡ」のご利用をお勧めします。                                                                                                                                                                                                  |
|              |                                       | ブランチ接続（並列接続）された別の電話機の受話器を上げていませんか。        | ブランチ接続（並列接続）はしないようにしてください。⇒ かんたん設置ガイド                                                                                                                                                                                                                  |
|              | 送信後、受信側から受信したファクスに縦の線が入っているという連絡があった。 | 本機の読み取り部分、または受信側ファクシミリのプリンタのヘッドが汚れていませんか。 | 読み取り部の清掃を行って、きれいにコピーが取れることを確認してから送信してください。<br>(⇒ 104 ページ「原稿台ガラスを清掃する」)<br>それでも現象が変わらない場合は、相手のファクスの状態を調べてもらってください。                                                                                                                                      |
|              | 受信／コピーしても、記録紙が出てこない。                  | 記録紙は正しくセットされていますか。                        | 記録紙、本体カバーを正しくセットしてください。⇒ 27 ページ「記録紙のセットのしかた」                                                                                                                                                                                                           |
|              |                                       | 記録紙がなくなっていないですか。                          |                                                                                                                                                                                                                                                        |
|              |                                       | 本体カバーまたはインク挿入口カバーは確実に閉まっていますか。            |                                                                                                                                                                                                                                                        |
|              |                                       | 記録紙がつまっていますか。                             | つまった記録紙を取り除いてください。<br>⇒ 106 ページ「紙がつまったときは」                                                                                                                                                                                                             |
|              |                                       | インクの残量は十分ですか。                             | インク残量を確認してください。⇒ 111 ページ「インク残量を確認する」                                                                                                                                                                                                                   |
|              | 受信しても、記録紙が白紙のまま出てくる。                  | 相手が原稿を裏返しに送信していませんか。                      | 相手に確認し、もう一度送信し直してもらってください。                                                                                                                                                                                                                             |
|              |                                       | コピーは正しくとれますか。                             | コピーが正しくとれるか確認してください。<br>⇒ 85 ページ「コピーする」                                                                                                                                                                                                                |
|              | きれいに受信できない。                           | 電話回線の接続が悪いときに起こります。                       | 相手にもう一度、送信し直してもらってください。                                                                                                                                                                                                                                |
|              |                                       | 相手側の原稿に異常がありませんか（うすい、かすれなど）。              | 相手に確認し、もう一度送信し直してもらってください。                                                                                                                                                                                                                             |
|              | きれいにコピーできない                           | 読み取り部が汚れていませんか。                           | 読み取り部を清掃してください。<br>⇒ 104 ページ「原稿台ガラスを清掃する」                                                                                                                                                                                                              |
|              | 2枚に分かれて印刷される。                         | 送信側の原稿がA4より長くありませんか。                      | 自動縮小の設定を【する】にしてください。<br>⇒ 59 ページ「自動的に縮小して受ける」                                                                                                                                                                                                          |
|              | 自動受信できない。                             | 着信回数が多すぎませんか。                             | 着信回数を 6 回以下に設定してください。<br>(⇒ 36 ページ「呼出回数を設定する」)<br>または  または  を押して手動で受信してください。 |
|              | 構内交換機（PBX）に内線接続したときに、ファクス受信できない。      | 内線または外線から、ファクス受信するときのベルの鳴りかたを確認します。       | 特別回線対応の設定を【PBX】にしてください。<br>(⇒ 126 ページ「特別な回線に合わせて設定する」) それでも受信できないときは、「お客様相談窓口 0570-031523」にご連絡ください。                                                                                                                                                    |



| 項目           | こんなときは                                   | ここをチェック                                                                                                     | 対処のしかた                                                                                                                                              |
|--------------|------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ファクス<br>／コピー | ADF（自動原稿送り装置）使用時、原稿が送り込まれていない。           | 原稿の先が軽く当たるまで差し込んでいますか。                                                                                      | 原稿を一度取り出し、もう一度確実にセットしてください。                                                                                                                         |
|              |                                          | ADF（自動原稿送り装置）カバーは確実に閉まっていますか。                                                                               | ADF（自動原稿送り装置）カバーをもう一度閉じ直してください。                                                                                                                     |
|              |                                          | 原稿が厚すぎたり、薄すぎたりしていませんか。                                                                                      | 推奨する厚さの原稿を使用してください。                                                                                                                                 |
|              |                                          | 原稿が折れ曲がったり、カールしたり、しわになっていませんか。                                                                              | 原稿台ガラスからファクスまたはコピーしてください。                                                                                                                           |
|              |                                          | 原稿が小さすぎませんか。                                                                                                | 小さすぎる原稿は、原稿台ガラスにセットしてください。                                                                                                                          |
|              |                                          | 原稿挿入口に破れた原稿などがつまっていますか。                                                                                     | ADF（自動原稿送り装置）カバーを開け、つまっている原稿を取り除いてください。                                                                                                             |
|              | ADF（自動原稿送り装置）使用時、原稿が斜めになってしまう。           | 原稿ガイドを原稿に合わせていますか。                                                                                          | 原稿ガイドを確実に原稿に合わせてください。                                                                                                                               |
|              |                                          | 原稿挿入口に破れた原稿などがつまっていますか。                                                                                     | ADF（自動原稿送り装置）カバーを開け、つまっている原稿を取り除いてください。                                                                                                             |
|              | ADF（自動原稿送り装置）を使ってきれいにコピーできない。            | 原稿台ガラスからコピーしてください。                                                                                          |                                                                                                                                                     |
| プリント<br>（印刷） | 記録紙が重なって送り込まれる。                          | 記録紙がくっついていませんか。                                                                                             | 記録紙をほぐして入れ直してください。<br>⇒ 27 ページ「記録紙のセットのしかた」                                                                                                         |
|              |                                          | 記録紙がトレイの後端に乗り上げていませんか。                                                                                      | 記録紙を押し込みすぎないでください。                                                                                                                                  |
|              |                                          | 種類の違う記録紙を混ぜてセットしていませんか。                                                                                     | 同じ種類の記録紙のみセットしてください。                                                                                                                                |
|              | 本機が印刷しない。                                | 本機の電源が入っていますか。                                                                                              | 電源を入れてください。                                                                                                                                         |
|              |                                          | インクカートリッジは正しく取り付けられていますか。                                                                                   | インクカートリッジを正しく取りつけてください。<br>⇒ 109 ページ「インクカートリッジを交換する」                                                                                                |
|              |                                          | USB ケーブルまたはネットワークケーブルが正しく接続されていますか。                                                                         | USB ケーブルまたはネットワークケーブルを正しく接続してください。<br>⇒ かんたん設置ガイド                                                                                                   |
|              | 印刷された画像に規則的に横縞（バンディング）が現れる。              | 厚紙などに印刷していませんか。                                                                                             | プリンタドライバの【基本設定】タブの「印刷品質」の【設定】をクリックして表示される画面で、「標準（きれい）印刷」を ON にしてみてください。それでも改善されない場合は、「用紙種類」を「乾きにくい紙」に設定してください。                                      |
|              | 印刷速度が極端に遅い。                              | 「画質強調」が設定されていませんか。                                                                                          | プリンタドライバの「基本設定」タブの「印刷品質」の【設定】をクリックして表示される画面で、「画質強調」を OFF にしてみてください。または、「画質強調」の【詳細設定】をクリックして表示される画面で、「自動イメージ処理」を OFF にしてみてください。                      |
|              | 「画質強調」が有効に機能しない。                         | 印刷するデータはフルカラーですか。                                                                                           | フルカラー以外では「画質強調」は機能しません。この機能をご利用になるには少なくとも 24 ビットカラー以上をご使用ください。Windows の [スタート] メニューから（[設定] -）[コントロールパネル] - [画面] - [設定] を選び、画面の色を 24 ビット以上に設定してください。 |
|              | 文字が黒く化けたり、水平方向に線が入ったり、文字の上下が欠けて印刷されてしまう。 | コピーは問題なくできますか。<br>コピーをして問題がなければ、ケーブルの接続に問題があります。接続ケーブルを確認してください。それでも解決できないときは、お客様相談窓口 0570-031523 にご連絡ください。 |                                                                                                                                                     |

第 1 章  
ご使用の前に第 2 章  
ファクス第 3 章  
電話帳第 4 章  
転送・リモコン機能第 5 章  
コピー第 6 章  
フォトメディア  
キャパチャ第 7 章  
こんなときは録  
付

| 項目           | こんなときは                                                         | ここをチェック                                    | 対処のしかた                                                                                                                                     |
|--------------|----------------------------------------------------------------|--------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| プリント<br>(印刷) | 印刷した画像が明るすぎる、または暗すぎる。                                          | インクカートリッジが古くなっていないですか。                     | カートリッジは製造後2年間は有効にご利用いただけますが、それ以上経過したものはインクが凝固している可能性があります。外装箱に有効期限が印刷されていますのでご確認ください。期限切れの場合は新しいカートリッジをご使用ください。                            |
|              |                                                                | 記録紙の設定が違っていませんか。                           | お使いいただいている記録紙に合わせて、記録紙タイプを設定してください。                                                                                                        |
|              |                                                                | 温度が高すぎる、または低すぎませんか。                        | 本機の使用環境温度内でご利用ください。                                                                                                                        |
|              | インクがにじむ。                                                       | 記録紙の設定が違っていませんか。                           | お使いいただいている記録紙に合わせて、記録紙タイプを設定してください。                                                                                                        |
|              | 印刷面に白い筋が入る。                                                    | プリントヘッドが汚れていませんか。                          | ヘッドクリーニングを行ってください。(112ページ)                                                                                                                 |
|              | カラーで受信したはずのファクスがモノクロでしか印刷されない。                                 | カラーインクカートリッジが空かほとんど空になっていませんか。             | カラー用のカートリッジを交換してください。                                                                                                                      |
|              | 印刷ページの端や中央がかすむ。                                                | 本機が平らで、水平な場所に置かれているか確認してください。              | 問題が改善されない場合は、ヘッドクリーニングを数回します。もう一度印刷し直しても、印刷の質が良くならない場合は、インクカートリッジを交換してください。<br>インクカートリッジを交換してもまだ印刷の質に問題がある場合、お客様相談窓口 0570-031523 にご連絡ください。 |
|              | 印刷の質が悪い。                                                       | プリントヘッドが汚れていませんか。                          | ヘッドクリーニングを数回します。<br>それでも改善されない場合は、インクカートリッジを新しい物と交換してください。⇒ 109ページ「インクカートリッジを交換する」                                                         |
|              | 「2 ページ」プリントがうまくプリントできない。                                       | アプリケーションソフトの用紙設定とプリンタドライバの設定を確認してください。     | アプリケーションで「2 ページ」を設定している場合は、プリンタドライバの「2 ページ」の設定を解除してください。                                                                                   |
|              | マイクロソフト「エクセル」または「パワーポイント」をご使用中にオブジェクトに設定したハッチパターンがうまくプリントできない。 | プリンタドライバの「拡張機能」タブで「イメージタイプ」の設定を確認してください。   | 「イメージタイプ」の設定を「写真」にしてください。                                                                                                                  |
| スキャナ         | スキャン中に TWAIN エラーが表示される。                                        | ブラザー TWAIN ドライバが選択されていますか。                 | アプリケーションで「ファイル」-「TWAIN 対応機器の選択」の選択をして、ブラザー TWAIN ドライバを選択し「選択」をクリックしてください。                                                                  |
|              | スキャンした画像のまわりに余白がある。                                            | Windows® XP をお使いの場合、スキャンした画像に余白が入る場合があります。 | 余白がついた場合は、スキャンした画像を画像処理ソフトで開いて、必要な部分を切り出してください。                                                                                            |
|              | ADF (自動原稿送り装置) を使ってきれいにスキャンできない。                               | 原稿台ガラスからスキャンしてください。                        |                                                                                                                                            |



| 項目                  | こんなときは                                            | ここをチェック                                                                   | 対処のしかた                                                                                                                                |
|---------------------|---------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ソフト<br>(Windows®)   | 「本製品接続エラー」か「本製品はビジー状態です。」というエラーメッセージが表示される。       | 本機の電源は入っていますか。                                                            | 電源を入れてください。                                                                                                                           |
|                     |                                                   | USB ケーブルをパソコンに直接接続していますか。                                                 | USB ケーブルは他の周辺機器（Zip ドライブ、外付 CD-ROM、スイッチボックスなど）を経由して接続しないでください。                                                                        |
|                     | アドビ・イラストレーターを使用時にうまく印刷できない。                       | 印刷解像度が高すぎませんか。                                                            | 印刷解像度を低く設定してみてください。                                                                                                                   |
|                     | BRUSB :<br>USBXXX :<br>への書き込みエラーが表示される。           | インク切れを確認してください。                                                           | 液晶ディスプレイに表示されている色のインクカートリッジを交換してください。                                                                                                 |
|                     | メモリーカードがリムーバブルディスクとして正常に動作しない。                    | ドライバがインストールされていますか。                                                       | ドライバをインストールしてください。インストール方法については、かんたん設置ガイドをご覧ください。                                                                                     |
|                     |                                                   | メモリーカードが停止状態になっていませんか。                                                    | メモリーカードを取り出し、再度挿入してください。<br>メモリーカードの取り出し操作を行っている場合、メモリーカードを取り出さないと次の操作に移ることができません。                                                    |
|                     |                                                   | アプリケーションからメモリーカード内のファイルを開いたり、エクスプローラでメモリーカード内のフォルダを表示していませんか。             | パソコン上で「取り出し」操作を行おうとしたときにエラーメッセージが現れたら、それは現在カードにアクセス中を意味します。しばらく待ってからやり直してください。（メモリーカードを使用中のアプリケーションやエクスプローラをすべて閉じないと、「取り出し」操作はできません。） |
|                     | 一度、パソコンと本機の電源を切り、再度入れてみてください。                     | 一度、パソコンと本機の電源を切り、再度入れてみてください。                                             | 上記の操作でも問題が解決しない場合は、いったんパソコンと本機の電源を切って電源コードを抜いてください。電源コードを入れなおし、電源を入れてください。                                                            |
|                     | ネットワークリモートセットアップの接続に失敗した。                         | ネットワークの設定を変更したり、別の機器と置き換えたりしていませんか。                                       | 接続失敗のエラーメッセージ画面から[検索]をクリックし、表示される機器の一覧から、使用する機器（本機）を選び、再度設定してください。<br>⇒ユーザーズガイド（HTML 版）「ネットワーク設定」-「ネットワークリモートセットアップ機能を使う」             |
| ソフト<br>(Macintosh®) | Brother Ink がセレクトに表示されない。                         | プリンタの電源が入っていますか。                                                          | プリンタの電源を入れてください。                                                                                                                      |
|                     |                                                   | USB ケーブルが正しく接続されていますか。                                                    | USB ケーブルを正しく接続してください。⇒かんたん設置ガイド                                                                                                       |
|                     |                                                   | プリンタドライバが正しくインストールされていますか。                                                | プリンタドライバを正しくインストールしてください。                                                                                                             |
|                     | 使用しているアプリケーションから印刷できない。                           | 供給されている Macintosh® のプリンタドライバがシステムフォルダに正しくインストールされていますか、また、セレクトで選択されていますか。 | 供給されている Macintosh® のプリンタドライバをシステムフォルダに正しくインストールして、セレクトで選択してください。                                                                      |
| その他                 | 電源が入らない。                                          | 電源プラグは確実に差し込まれていますか。                                                      | 電源プラグを確実に差し込んでください。雷で電源が入らなくなったときは、有償修理になります。                                                                                         |
|                     | 操作をしていないのに、本機が動き出す。                               | 本機は、定期的にプリントヘッドのクリーニングを行います。                                              | そのまましばらくお待ちください。                                                                                                                      |
|                     | ①出力された記録紙の下端が汚れる。<br>②出力された記録紙が揃わない。              | 記録紙ストッパーを閉じたままにいませんか。                                                     | 記録紙ストッパーは常時開いた状態で使います。記録紙ストッパーを開いてください。<br>⇒27 ページ「記録紙のセットのしかた」                                                                       |
|                     | 本機に接続されている電話機から電話をかけたとき、間違った相手にかかったり、正しくダイヤルされない。 | お使いの電話の環境が影響している可能性があります。                                                 | 受話器をあげて、発信音（ツー音）を確認してからダイヤルしてください。                                                                                                    |
|                     | 液晶ディスプレイの文字が読みにくい                                 | 液晶ディスプレイのコントラストが【薄く】になっていませんか。                                            | 液晶ディスプレイのコントラストを【濃く】に設定してください。⇒38 ページ「液晶ディスプレイの設定を変更する」                                                                               |

第1章  
ご使用前に第2章  
ファクス第3章  
電話帳第4章  
転送・リモコン機能第5章  
コピー第6章  
フォトメディア  
キヤプチャ第7章  
こんなときは録  
付

## 特別な回線に合わせて設定する

### 【特別回線対応】

ファクスがうまく送信・受信できないときは、使用している電話回線の種類に合わせて以下の設定を行ってください。お買い上げ時は【一般】に設定されています。

- 1  を押し、 【初期設定】  【特別回線対応】 を選び、 を押す

⇒ 20 ページ「メニュー画面の操作」

◆ 設定値の一覧が表示されます。

- 2  で回線種別を選び、 を押す  
回線種別は、お使いの環境に合わせて、【一般】、【ISDN】、【PBX】から選びます。

- 3  を押す

◆ 設定を終了します。

 【PBX】に設定すると、自動的にナンバー・ディスプレイの設定が【なし】になります。ナンバー・ディスプレイの設定を【あり】にするときは、特別回線対応の設定を【一般】にしてください。

## 安心通信モードに設定する

### 【安心通信モード】

通信エラーが発生しやすい相手や回線でファクスをより確実に送信・受信したい場合は、「安心通信モード」の設定を変えます。お買い上げ時は【標準】に設定されているので、【安心】に設定してお試しください。

- 1  を押し、 【ファクス】  【安心通信モード】 を選び、 を押す

⇒ 20 ページ「メニュー画面の操作」

◆ 設定値の一覧が表示されます。

- 2  で設定を選び、 を押す  
【安心】に設定してお試しください。

### 注意

■ 【安心】に設定すると、カラーファクスの受信ができません。（相手のファクシミリによっては、モノクロに変換して受信します。）

- 3  を押す

◆ 設定を終了します。

-  ファクスの送信・受信にかかる時間は、【標準】→【安心】の順に、長くなります。
-  IP フォンで通信エラーが発生する場合は、電話番号の前に「0000」（ゼロを4つ）付けておかけください。このとき、通信料はNTTなどの一般の加入電話からの請求になります。
-  ファクスの通信エラーは、本機の設定以外に、以下のよう  
な要素から起こります。このため、本機の設定だけでは、  
通信エラーを解消できないことがあります。
  - ・ 通信回線の品質
  - ・ 信号レベル
  - ・ 通信相手機の影響
  - ・ 屋内線の配線や接続している機器の影響

## ダイヤルトーン検出の設定をする

ファクス送信時に、「おかけになった番号は現在使われておりません」などのメッセージが流れて正しく自動送信ができない場合は、ダイヤルトーンを【検知する】に設定してください。お買い上げ時は【検知しない】に設定されています。

### 注意

- 使用している PBX や IP 電話のアダプタによっては、【検知する】に設定すると発信できなくなる場合があります。その場合は【検知しない】のままお使いください。

- 1  を押し、 【初期設定】  【ダイヤルトーン設定】 を選び、 を押す

⇒ 20 ページ「メニュー画面の操作」

◆ 設定値の一覧が表示されます。

- 2  で【検知する】または【検知しない】を選び、 を押す

- 3  を押す

◆ 設定を終了します。

第1章  
ご使用前の  
前に

第2章  
ファクス

第3章  
電話帳

第4章  
転送・リモコン機能

第5章  
コピー

第6章  
フォトメディア  
キャブチャ

第7章  
こんなときは

付録

## 初期状態に戻す

登録した内容をお買い上げ時の状態に戻したり、電話帳に登録した内容をすべて消去することができます。

### 注意

- メモリーに受信したファクスデータも消去されます。未読のファクスがないかをご確認の上、操作してください。(⇒ 49 ページ「受信したファクスをディスプレイで見る」、⇒ 64 ページ「メモリー受信したファクスを印刷する」)
- 初期状態に戻してしまうと、設定・電話帳などの内容は元に戻せません。初期状態に戻す前に、電話帳に登録されている電話番号は印刷して保存しておいてください。⇒ 74 ページ「電話帳リストを印刷する」

## 個人情報消去する

次の内容を一度にすべて消去することができます。

- ・ お客様の名前・電話番号 (⇒ 24 ページ「名前とファクス番号を設定する」)
- ・ 電話帳の内容 (⇒ 70 ページ「電話帳を利用する」)
- ・ グループダイヤルの内容 (⇒ 73 ページ「グループダイヤルに番号を登録する」)
- ・ 発信履歴(再ダイヤル機能)の内容
- ・ ファクス転送先の内容と転送設定解除 (⇒ 81 ページ「外出先に転送する」)
- ・ 暗証番号 (⇒ 78 ページ「暗証番号を設定する」)
- ・ メモリーの内容(受信データも消去されます。)
- ・ みるだけ受信したファクス
- ・ PC-FAX 受信データの未転送分(パソコンに転送したファクスのデータは消去されません)
- ・ ポーリング待機中の原稿の内容
- ・ タイマー送信する相手先の内容 (⇒ 52 ページ「時間を指定して送る」)
- ・ 一括に送信する相手先の内容 (⇒ 57 ページ「複数の相手先に同じ原稿を送る」)
- ・ 着信履歴の内容 (⇒ 72 ページ「着信履歴から電話帳に登録する」)
- ・ 通信管理レポートの内容 (⇒ 65 ページ「通信管理レポートを印刷する」)

- 1  を押し、 【初期設定】  【個人情報クリア】 を選び、 を押し

⇒ 20 ページ「メニュー画面の操作」

- ◆ 【個人情報をクリアしますか？／はい ⇒ 1 を押してください／いいえ ⇒ 2 を押してください】と表示されます。

- 2  を押し

- ◆ 【決定 ⇒ 1 を押してください／キャンセル ⇒ 2 を押してください】と表示されます。

- 3 もう一度  を押し

- ◆ 【受け付けました】と表示されたあと、【お待ちください】と表示されます。  
個人情報が消去されたあと、待ち受け画面に戻ります。

## 機能設定を元に戻す

本機の以下の設定を一度にお買い上げ時の状態に戻すことができます。ただし、個人情報情報は消去されません。

- ・ 回線種別の設定  
(⇒ 23 ページ「回線種別を設定する」)
- ・ 現在の日付と時刻  
(⇒ 23 ページ「日付と時刻を設定する」)
- ・ 着信音の回数の設定  
(⇒ 36 ページ「着信音の回数を設定する」)

### 1 を押し、 【初期設定】 【機能設定リセット】 を選び、 を押す

⇒ 20 ページ「メニュー画面の操作」

- ◆ 【機能設定をリセットしますか？／はい ⇒ 1 を押してください／いいえ ⇒ 2 を押してください】 と表示されます。

### 2 を押す

- ◆ 【決定 ⇒ 1 を押してください／キャンセル ⇒ 2 を押してください】 と表示されます。

### 3 を押す

- ◆ 【受付めました】 と表示されたあと、【お待ちください】 と表示されます。  
設定した機能が消去されたあと、回線種別の自動設定が始まります。

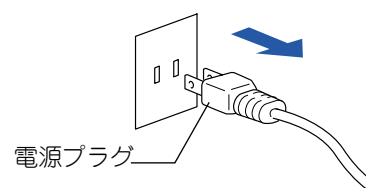
## 本機を強制リセットする (修理を依頼される前に)

本機に次のような不具合が発生したときは、外部からの大きなノイズによって誤作動しているおそれがあります。

- ・ ディスプレイが正しく表示できない
- ・ ボタンが操作できない
- ・ 電話帳リストなどが正しく印刷できない
- ・ コピーなど、印刷できない状態が頻繁に起きる
- ・ その他、正しく動作できない

このようなときは、電源コードを抜いて電源を OFF にし、数秒後にもう一度差し込んでみてください。これだけでも、改善される場合があります。

(ただし、着信履歴、通信管理レポート、送信メモリー文書、受信メモリー文書は消去されます。)



強制リセットをしても、不具合が改善されないときは「お客様相談窓口（プラザーコールセンター）：0570-031523」へご連絡ください。

第1章  
ご使用の前に

第2章  
ファクス

第3章  
電話帳

第4章  
転送・リモコン機能

第5章  
コピー

第6章  
フォトメディア  
キヤプチャ

第7章  
こんなときは

付  
録

## 停電になったときは

停電したときは以下のようにデータが消去されます。

|               |                                 |
|---------------|---------------------------------|
| 消去されないデータ     | 電話帳、各種登録・設定内容                   |
| 停電後すぐ消去されるデータ | 着信履歴、通信管理レポート、受信メモリー文書、送信メモリー文書 |

### 注意

- 日付と時刻は、再度設定し直してください。⇒ 23 ページ「日付と時刻を設定する」
- 停電によって消去されたデータを復活させることはできません。
- 停電中はファクスの送受信ができません。本機の機能はすべて使用できなくなります。
- 本機に接続している電話機は、停電中でも使用できる機器もあります。詳しくは、お使いの電話機の取扱説明書をご覧ください。

## 本機を輸送するときは

引っ越しなどで本機を輸送するときは、以下の点に注意してください。

- インクカートリッジをすべて抜き取り、保護部材を取り付けてください。  
保護部材は、本機をお買い上げの際に入っていた物をご使用ください。
- 保護部材がない場合は、インクカートリッジを入れたまま輸送してください。  
保護部材またはインクカートリッジを取り付けずに本機を輸送すると、本機に障害を与える可能性があります。
- USB ケーブル、ネットワークケーブル（LAN ケーブル）は本機から外してください。

第1章  
ご使用前の  
前に

第2章  
ファクス

第3章  
電話帳

第4章  
転送・リモコン機能

第5章  
コピー

第6章  
フォトメディア  
キヤプチャ

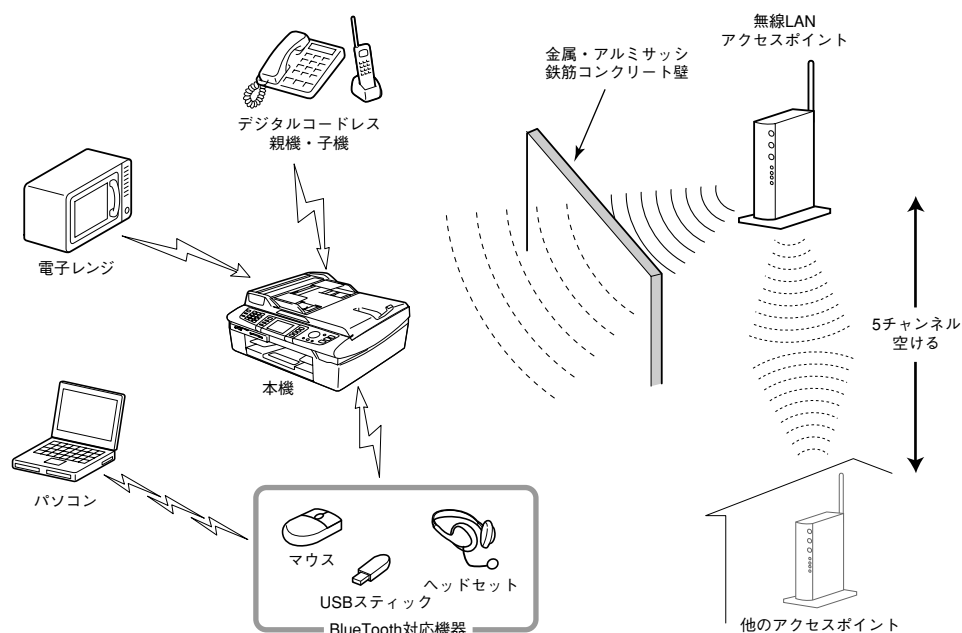
第7章  
メンテナンス

付  
録

## 無線 LAN 接続がうまくいかないときは

### 無線 LAN 接続に影響をおよぼす可能性のある環境

本機の近くに微弱な電波を発する電気製品、特に電子レンジやデジタルコードレス電話がある場合や、無線 LAN アクセスポイントと本機の上に金属、アルミサッシ、鉄筋コンクリート壁がある場合、接続しにくくなったり、接続が切れたりすることがあります。また、建物自体が鉄筋コンクリートでできている場合、無線 LAN アクセスポイントと本機の置いてある階や部屋が異なる場合も、影響を受けることがあります。接続状況が良くないときは、以下の図を参考に環境をご確認ください





## 本機を廃棄するときは

廃棄

本機には充電式ニッケル水素電池が組み込まれています。本機を廃棄するときは、本機に組み込まれている電池を取り外してください。また、取り外した電池は、貴重な資源を守るために廃棄しないで、充電式電池リサイクル協力店または弊社回収拠点にお持ちください。

- ・ 被覆ははがさないでリサイクル箱へ
- ・ 分解しないでリサイクル箱へ
- ・ コード先端をテープなどで絶縁して、リサイクル箱へ

※ 使用済みの電池の届け出先  
⇒「使用済み電池の届け出：」（157 ページ）

本機のバッテリーは以下の手順で取り外します。



### ! 注意

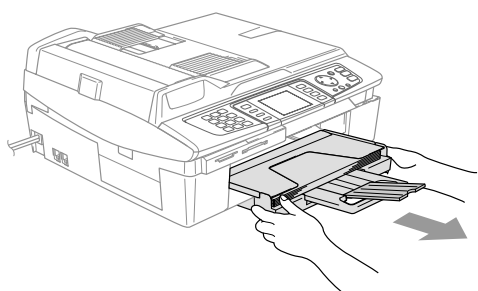
- バックアップ用のバッテリーは、本機を廃棄するとき以外は外さないでください。本機が使用できなくなります。

<用意するもの>

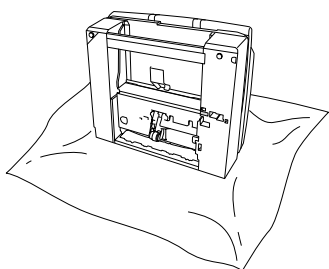
- ・ マイナスドライバー（小）
- ・ はさみ

### 1 記録紙トレイをはずす

記録紙トレイは、少し上方に持ち上げるようにして引き出してください。



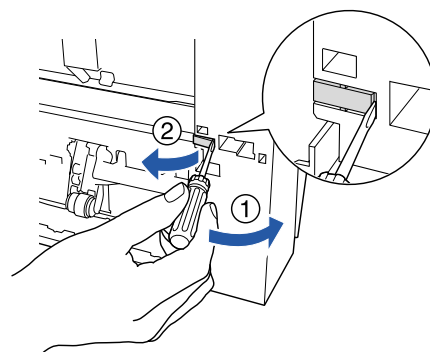
### 2 底面を持ち上げて、本機を立てる



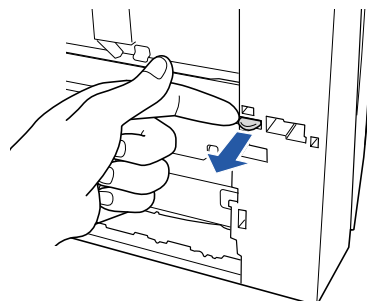
#### 注意

- 本機が倒れないよう、安定した場所で作業してください。
- インクが漏れる場合がありますので、次の点に注意して作業してください。
  - ・ 汚れてもよいビニールシートなどを敷いて作業してください。
  - ・ 作業後は本機を立てた状態から戻してください。（立てた状態で放置しないでください。）
  - ・ インクカートリッジを外して作業してください。

### 3 バッテリーの入っている溝にマイナスドライバーを差し込み、矢印①方向に倒してバッテリーカバーのツメを折り、矢印②方向にバッテリーカバーを開ける



### 4 バッテリーカバーをさらに大きく開き、中からバッテリーを引き出す



第1章  
ご使用の前に

第2章  
ファクス

第3章  
電話帳

第4章  
転送・リモコン機能

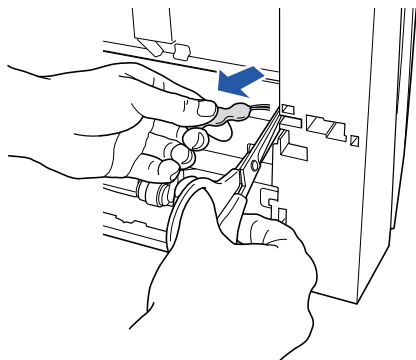
第5章  
コピー

第6章  
フォトメディア  
キャパチャ

第7章  
メンテナンス

録  
付

- 5** 引き出したバッテリーのコードの部分を  
はさみで切って、バッテリーを取り  
外す



# 付 録

|                         |     |
|-------------------------|-----|
| 文字の入れかた .....           | 136 |
| 入力できる文字と入力制限 .....      | 136 |
| ■ 入力できる文字（文字列一覧表） ..... | 136 |
| ■ 入力できる文字の種類や文字数 .....  | 136 |
| 文字の入力方法 .....           | 137 |
| 文字の入れかた（変更のしかた） .....   | 137 |
| ■ 入力例 .....             | 137 |
| 機能一覧 .....              | 138 |
| 仕様 .....                | 146 |
| 使用環境 .....              | 148 |
| Windows® の場合 .....      | 148 |
| Macintosh® の場合 .....    | 148 |
| 用語解説 .....              | 149 |
| 索 引 .....               | 151 |
| リモコンアクセスカード .....       | 155 |
| 特許、規制 .....             | 157 |
| 国際エネルギースタープログラム .....   | 157 |
| VCCI 規格 .....           | 157 |
| 商標について .....            | 157 |
| 関連製品のご案内 .....          | 158 |
| 消耗品 .....               | 158 |
| ■ インクカートリッジ .....       | 158 |
| 専用紙・推奨紙 .....           | 158 |

第1章  
ご使用の前に

第2章  
ファクス

第3章  
電話帳

第4章  
転送・リモコン機能

第5章  
コピー

第6章  
フォトメデिया  
キヤプチャ

第7章  
こんなときは

付 録

## 文字の入れかた

発信元登録、電話帳の登録では、ダイヤルボタンを使って文字を入力します。入力できる文字は、ひらがな、カタカナ、漢字、アルファベット、数字、記号です。

### 入力できる文字と入力制限

#### ■ 入力できる文字（文字列一覧表）

| ボタン | ひらがな                                                                                                                                                                                                                                                              | カタカナ         | 英字                       | 数字 |
|-----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|--------------------------|----|
|     | あいうえおあいうえお                                                                                                                                                                                                                                                        | アイウエオアイウエオ   | —                        | 1  |
|     | かきくけこ                                                                                                                                                                                                                                                             | カキクケコ        | abcABC                   | 2  |
|     | さしすせそ                                                                                                                                                                                                                                                             | サシスセソ        | defDEF                   | 3  |
|     | たちつとっ                                                                                                                                                                                                                                                             | タチツテトツ       | ghiGHI                   | 4  |
|     | なにぬねの                                                                                                                                                                                                                                                             | ナニヌネノ        | jklJKL                   | 5  |
|     | はひふへほ                                                                                                                                                                                                                                                             | ハヒフヘホ        | mnoMNO                   | 6  |
|     | まみむめも                                                                                                                                                                                                                                                             | マミムメモ        | pqrPQRS                  | 7  |
|     | やゆよやゆよ                                                                                                                                                                                                                                                            | ヤユヨヤユヨ       | tuvTUV                   | 8  |
|     | らりるれろ                                                                                                                                                                                                                                                             | ラリルレロ        | wxyzWXYZ                 | 9  |
|     | わをん、。－（スペース）                                                                                                                                                                                                                                                      | ワラン、。－（スペース） |                          | 0  |
|     | * °                                                                                                                                                                                                                                                               | * °          | -( 半角スペース ),.:@;!?       | *  |
|     | ,. . : ; ? ! * ° ^ ` ~ _ O — ^ \<br>~      ..... “ ” ( ) [ ] { } < ><br>「 」 『 』 【 】 ± × ÷ = ≠ < > ≤ ≥ ∞ ∴<br>♂ ♀ ° ´ ˆ ° ℃ ¥ \$ ¢ £ % # & * @ \$ ☆ ★ ○ ● ◎<br>◇ ◆ □ ■ ▲ △ ▽ ▼ ※ 〒 → ← ↑ ↓ ⇄ ⇆ ≡ ≐ ≒ ≓ ≔ ≕ ≖ ≗ ≘ ≙ ≚ ≛ ≜ ≝ ≞ ≟ ≠ ≡ ≐ ≒ ≓ ≔ ≕ ≖ ≗ ≘ ≙ ≚ ≛ ≜ ≝ ≞ ≟ ≠ |              | "#\$%&'()*+<>=[\]^_`{ }~ | #  |

#### ■ 入力できる文字の種類や文字数

| 項目          | ひらがな・漢字 | カタカナ | 英字・数字・記号 | 入力文字数 |
|-------------|---------|------|----------|-------|
| 電話番号・ファクス番号 | ×       | ×    | ○（* 1）   | 20    |
| 読み仮名        | ×       | ○    | ○        | 16    |
| 名前（* 2）     | ○       | ○    | ○        | 10    |

\* 1： 電話帳での電話番号入力時は、0～9、「\*」、「#」、ポーズ（約3秒間の待ち時間）のみ入力できます。

ポーズは で入力します。入力したポーズはディスプレイに「-」（ハイフン）で表示されます。

発信元登録での電話番号入力時は、0～9、「+」（先頭のみ）、スペースのみ入力できます。

\* 2： 発信元登録では、16文字まで入力できます。

漢字は JIS 第一水準および第二水準に対応しています。

## 文字の入力方法

入力した文字の変換・確定などは以下のボタンを使って行います。

| ボタン                                                                               | 内容                                                |
|-----------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------|
|  | 入力できる文字の種類を切り替えます。押すたびにひらがな→カタカナ→英字→数字の順で切り替わります。 |
|  | ひらがなを漢字に変換します。                                    |
|  | 入力した文字を確定します。                                     |
|  | 選択中の文字を消去します。                                     |

 変換範囲を変更することはできません。

## 文字の入れかた（変更のしかた）

電話番号や文字は以下の操作で入力します。

| したいこと                             | 操作のしかた                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
|-----------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 文字を入れる                            |  ~  、  、  を押す |
| 漢字の変換候補を切り替える                     |  を押して変換候補を切り替える                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 文字の種類を切り替える                       |  を押す<br>(ひらがな→カタカナ→英字→数字)                                                                                                                                                                                                                                              |
| 電話番号に「ポーズ」を入れる<br>※ ポーズ（約3秒の待ち時間） |  を押す<br>※ 入力したポーズは電話帳やダイヤル入力時は「-」（ハイフン）で表示されます。                                                                                                                                                                                                                        |
| 文字を削除する                           |  を押して削除したい文字まで<br> (カーソル) を移動し  を押す<br>※ 選択している文字を削除します。                                         |
| 文字を挿入する                           |  を押して  (カーソル) を戻し、文字を入力する<br>※  (カーソル) の左側に文字が挿入されます。                                            |

| したいこと            | 操作のしかた                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
|------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| スペース（空白）を入れる     |  を押して  (カーソル) を右に移動させる<br>(ひらがな入力のときは  (7回押) でもスペースを入れることができます) |
| 記号を入力する          | ひらがな、カタカナ入力のときは、<br> を押して記号を選ぶ<br>英字入力のときは、  または  を押して記号を選ぶ     |
| 同じボタンで続けて文字を入力する |  を押して、  (カーソル) を1文字分移動させて入力する                                                                                                                      |
| 入力した内容を確定させる     |  を押す                                                                                                                                                                                                                                  |

### 入力例

「鈴木エリ」と入力するときは、以下のように操作します。

| 操作のしかた                                                                                                                                                                                | ディスプレイ表示                            |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------|
|  を3回押す                                                                                             | す                                   |
|  を1回押す                                                                                             | す__                                 |
|  を3回押す                                                                                             | すす                                  |
|  を1回押す                                                                                             | すす*                                 |
|  を2回押す                                                                                             | すすき                                 |
|  を1回押す                                                                                             | 鈴木<br>スズキ<br>すすき<br>※ 画面に変換候補が表示される |
|  で候補を選び<br> を押す | 鈴木                                  |
|  を1回押す                                                                                             | ※ 入力できる文字の種類が「カタカナ」に替わります。          |
|  を4回押す                                                                                             | 鈴木工                                 |
|  を2回押す                                                                                             | 鈴木エリ                                |

第1章  
ご使用の前に

第2章  
ファックス

第3章  
電話帳

第4章  
転送・リモコン機能

第5章  
コピー

第6章  
フォトメディア  
キキ

第7章  
こんなときは

録  
付

## 機能一覧

本機で設定できる機能や設定は次のようになります。ディスプレイに表示されるメッセージにしたがって、登録や設定を行います。

### ■ から操作する機能

#### <基本的な設定>

| 機能   | 設定項目                                                                                |           | 機能説明                                           | 設定内容<br>(太字：初期設定値)                     | 参照ページ  |
|------|-------------------------------------------------------------------------------------|-----------|------------------------------------------------|----------------------------------------|--------|
| 基本設定 | モードタイマー                                                                             |           | ファクスモードに戻る時間を設定します。<br>「切」を選ぶと最後に使ったモードを保持します。 | 切／0秒／30秒／1分／ <b>2分</b> ／5分             | 21 ページ |
|      | 記録紙タイプ                                                                              |           | 記録紙トレイにセットした記録紙に合わせて、設定します。                    | <b>普通紙</b> ／インクジェット紙／光沢紙<br>／ OHP フィルム | 30 ページ |
|      |    | 着信音量      | 着信音の音量を設定します。                                  | 切／小／ <b>中</b> ／大                       | 37 ページ |
|      |                                                                                     | ボタン確認音量   | 操作パネルのボタンを押したときの音量を設定します。                      | 切／ <b>小</b> ／中／大                       |        |
|      |                                                                                     | スピーカー音量   | オンフック時の音量を設定します。                               | 切／小／ <b>中</b> ／大                       |        |
|      | 電源オフ設定                                                                              |           | 電源をオフにしたときの動作を設定します。                           | <b>呼び出しをする</b> ／呼び出しをしない               | 22 ページ |
|      |  | 画面のコントラスト | 画面のコントラストを設定します。                               | 薄く／ <b>標準</b> ／濃く                      | 38 ページ |
|      |                                                                                     | 画面の明るさ    | 画面の明るさを設定します。                                  | <b>明るく</b> ／やや暗く／暗く                    |        |
|      |                                                                                     | 照明ダウンタイマー | 液晶ディスプレイのライトを暗くするまでの時間を設定します。                  | 切／10秒／20秒／ <b>30秒</b>                  |        |
|      |                                                                                     | 照明オフタイマー  | 液晶ディスプレイのライトを消灯するまでの時間を設定します。                  | <b>切</b> ／1分／2分／3分／5分／10分／30分          |        |

## <ファクス機能>

| 機能   | 設定項目    |           | 機能説明                                               | 設定内容<br>(太字：初期設定値)                                                    | 参照ページ                                          |
|------|---------|-----------|----------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------|
| ファクス | 受信設定    | 呼出回数      | 「ファクス専用モード」と「自動切替モード」のとき、自動受信するまでの呼出回数を設定します。      | 0 から 10（初期設定は <b>4</b> ）                                              | 36 ページ                                         |
|      |         | 再呼出回数     | 「自動切替モード」のとき、着信音の後に鳴る呼出音の回数を設定します。                 | <b>8</b> / 15 / 20                                                    | 36 ページ                                         |
|      |         | 親切受信      | 自動受信する前に本機と接続している電話を取った場合でも、自動的にファクスを受信する機能を設定します。 | する / <b>しない</b>                                                       | 59 ページ                                         |
|      |         | リモート受信    | 本機と接続している電話機からファクスを受信する機能を設定します。                   | する / <b>しない</b>                                                       | 60 ページ                                         |
|      |         | 自動縮小      | A4 サイズより長い原稿が送られてきたとき、自動的に縮小するかしないかを設定します。         | <b>する</b> / しない                                                       | 59 ページ                                         |
|      | 電話帳登録   | 電話帳／短縮    | 2 桁の短縮番号に、相手先番号と名前を登録します。                          |                                                                       | 70 ページ                                         |
|      |         | 電話帳／グループ  | 複数の相手先を「グループ」として登録します。                             |                                                                       | 73 ページ                                         |
|      | レポート設定  | 送信レポート    | ファクス送信後に、送信結果を印刷するための設定をします。                       | オン / オン＋イメージ / オフ / <b>オフ＋イメージ</b>                                    | 66 ページ                                         |
|      |         | 通信管理レポート  | 通信管理レポートの出力間隔を設定します。                               | レポート出力しない / <b>50件ごと</b> / 6 時間ごと / 12 時間ごと / 24 時間ごと / 2 日ごと / 7 日ごと | 65 ページ                                         |
|      | 応用機能    | 転送／メモリー受信 | ファクスを転送したり、メモリー受信の設定を行います。                         | オフ / ファクス転送 / 電話呼び出し / メモリー受信 / <b>みるだけ受信</b> / PC ファクス受信             | 62 ページ<br>63 ページ<br>64 ページ<br>49 ページ<br>78 ページ |
|      |         | 暗証番号      | 外出先から本機を操作するための暗証番号を設定します。                         | 暗証番号：―――*                                                             | 78 ページ                                         |
|      |         | ファクス出力    | メモリーに蓄積されたファクスを印刷します。                              |                                                                       | 64 ページ                                         |
|      | 通信待ち確認  |           | タイマー送信などの設定を確認したり解除したりできます。                        |                                                                       | 67 ページ                                         |
|      | 安心通信モード |           | 安心通信モードに設定します。                                     | <b>標準</b> / 安心                                                        | 126 ページ                                        |

第1章  
ご使用の前に

第2章  
ファクス

第3章  
電話帳

第4章  
転送・リモコン機能

第5章  
コピー

第6章  
フォトメディア  
キヤプチャ

第7章  
こんなときは

付録

## <ネットワーク設定>

本機をネットワーク環境で使用する場合は、ユーザーズガイド（HTML 版）をご覧ください。

| 機能  | 設定項目                         | 機能説明              | 設定内容<br>(太字：初期設定値)                                     |
|-----|------------------------------|-------------------|--------------------------------------------------------|
| LAN | TCP/IP (有線) /<br>TCP/IP (無線) | IP 取得方法           | Auto / Static / RARP / BOOTP / DHCP                    |
|     |                              | IP アドレス           | [000-255].<br>[000-255].<br>[000-255].<br>[000-255].   |
|     |                              | サブネット マスク         | [000-255].<br>[000-255].<br>[000-255].<br>[000-255].   |
|     |                              | ゲートウェイ            | [000-255].<br>[000-255].<br>[000-255].<br>[000-255].   |
|     |                              | ノード名              | BRN_XXXXXX BRW_XXXXXX(イーサネット<br>アドレスの末尾 6 文字、最大 15 文字) |
|     |                              | WINS 設定           | Auto / Static                                          |
|     |                              | WINS サーバ          | プライマリ / セカンダリ                                          |
|     |                              | DNS サーバ           | プライマリ / セカンダリ                                          |
|     |                              | APIPA             | オン / オフ                                                |
|     | 無線 設定                        | 設定ウィザード           | 無線 LAN の設定を行います。                                       |
|     |                              | Secure Easy Setup | Secure Easy Setup 機能を使って、無線 LAN の<br>設定を行います。          |
|     | 無線 状態                        | 接続状態              | 無線 LAN の接続状態を表示します。                                    |
|     |                              | 電波状態              | 無線 LAN の電波状態を表示します。                                    |
|     |                              | SSID              | 接続先の無線 LAN ネットワーク名 (SSID) を<br>表示します。                  |
|     |                              | 通信モード             | 無線 LAN の通信モードを表示します。                                   |
|     |                              | セキュリティモード         | 無線 LAN の現在のセキュリティモードを表示し<br>ます。                        |
|     | その他<br>設定                    | 有線 LAN            | Auto / 100B-FD / 100B-HD / 10B-<br>FD / 10B-HD         |
|     |                              | タイムゾーン            | UTC + XX:XX                                            |
|     | ネットワーク I/F                   |                   | 有線 LAN・無線 LAN を切り替えます。                                 |
|     | LAN 設定リセット                   |                   | ネットワークの設定（有線・無線とも）をすべ<br>て初期値に戻します。                    |

## <レポート印刷>

| 機能     | 設定項目        | 機能説明                                             | 参照ページ                              |
|--------|-------------|--------------------------------------------------|------------------------------------|
| レポート印刷 | 送信レポート      | ファクスの送信結果を印刷します。                                 | 66 ページ                             |
|        | 機能案内        | 本機の機能一覧を印刷します。                                   | 116 ページ                            |
|        | 電話帳リスト      | 短縮ダイヤルやグループダイヤルに登録されている 内容 を 印 刷 し ます。           | 74 ページ                             |
|        | 通信管理レポート    | 送信・受信した最新の 200 通分の結果を印刷します。                      | 65 ページ                             |
|        | 設定内容リスト     | 各種機能に登録・設定されている内容を印刷します。                         | 116 ページ                            |
|        | LAN 設定内容リスト | 現在動作しているネットワーク（有線 LAN または無線 LAN）<br>の設定内容を印刷します。 | ユーザーズガイド<br>(HTML 版)<br>「ネットワーク設定」 |
|        | 着信履歴リスト     | 着信履歴を印刷します。                                      | 74 ページ                             |
|        | ご注文シート      | インクカートリッジなどの消耗品をファクスで注文するとき<br>のご注文シートを印刷します。    | 115 ページ                            |



## <初期設定>

| 機能   | 設定項目        | 機能説明                                          | 設定内容<br>(太字：初期設定値)                               | 参照ページ   |
|------|-------------|-----------------------------------------------|--------------------------------------------------|---------|
| 初期設定 | 受信モード       | ファクスの受信方法を選びます。                               | FAX= ファクス専用 / F/T= 自動切換え / 留守 = 外付け留守電 / TEL= 電話 | 33 ページ  |
|      | 時計セット       | 液晶ディスプレイに表示される現在の日付・時刻と、ファクスに記される日付・時刻を設定します。 |                                                  | 23 ページ  |
|      | 発信元登録       | ファクスに印刷される発信元の名前、ファクス番号を設定します。                | ファクス / 名前                                        | 24 ページ  |
|      | 回線種別設定      | お使いの電話回線に合わせて回線種別を設定します。                      | プッシュ回線 / ダイヤル 10PPS / ダイヤル 20PPS / <b>自動設定</b>   | 23 ページ  |
|      | ダイヤルトーン設定   | ダイヤルトーンの検出をするかしないかを設定します。                     | 検知する / <b>検知しない</b>                              | 127 ページ |
|      | 特別回線対応      | 特別な電話回線に合わせて回線種別を設定します。                       | <b>一般</b> / ISDN / PBX                           | 126 ページ |
|      | ナンバー・ディスプレイ | ナンバー・ディスプレイサービスを使用する / しないを設定します。             | あり / <b>なし</b> / 外付け電話優先                         | 39 ページ  |
|      | 個人情報クリア     | 電話帳や着信履歴、メモリーなどをすべて消去します。                     |                                                  | 128 ページ |
|      | 機能設定リセット    | 本機の設定を、お買い上げ時の状態に戻します。                        |                                                  | 129 ページ |

## ■ から操作する機能

| 設定項目      | 機能説明            | 設定内容<br>(太字：初期設定値)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 参照ページ   |
|-----------|-----------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|
| テストプリント   | 印刷テストを行います。     | 印刷品質 / 印刷位置                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | 113 ページ |
| ヘッドクリーニング | ヘッドクリーニングを行います。 | ブラック / カラー / 全色                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 112 ページ |
| インク残量     | インク残量を確認します。    | Bk    <br>Y    <br>C    <br>M     | 111 ページ |

第1章  
ご使用の前に

第2章  
ファクス

第3章  
電話帳

第4章  
転送・リモコン機能

第5章  
コピー

第6章  
フォトメディア  
キヤパチャ

第7章  
こんなときは

付 録

## ■ コピー設定画面で設定する機能

を押して、で項目を選びます。

| 設定項目      |      | 機能説明                       | 設定内容<br>(太字：初期設定値)                                                                                                                                                                   | 参照ページ  |
|-----------|------|----------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|
| コピー画質     |      | 印刷品質に合わせて設定します。            | 高速／ <b>標準</b> ／高画質                                                                                                                                                                   | 86 ページ |
| 拡大／縮小     |      | コピーしたいサイズに合わせて設定します。       | 46% A4 ⇒ハガキ<br>50%<br>69% A4 ⇒ A5<br>77% L 判ヨコ ⇒ハガキ<br>86% A4 ⇒ B5<br><b>100% 等倍</b><br>113% L 判タテ ⇒ハガキ<br>115% B5 ⇒ A4<br>142% A5 ⇒ A4<br>200%<br>204% ハガキ ⇒ A4<br>カスタム (25 - 400%) |        |
| 記録紙タイプ    |      | 記録紙トレイにセットした記録紙に合わせて設定します。 | <b>普通紙</b> ／インクジェット紙／光沢紙／OHP フィルム                                                                                                                                                    |        |
| 記録紙サイズ    |      | 記録紙トレイにセットした記録紙に合わせて設定します。 | <b>A4</b> ／A5／B5／ハガキ                                                                                                                                                                 |        |
| 明るさ       |      | 原稿に合わせて設定します。              | 0 ◀ ────▶<br>暗く 明るく                                                                                                                                                                  |        |
| コントラスト    |      | コントラスト（色の濃度）を調整します。        | 0 ◀ ────▶<br>弱く 強く                                                                                                                                                                   |        |
| カラー調整     | レッド  | 色のバランスを調整します。              | レッド: 0 ◀ ────▶<br>- +                                                                                                                                                                | 89 ページ |
|           | グリーン |                            | グリーン: 0 ◀ ────▶<br>- +                                                                                                                                                               |        |
|           | ブルー  |                            | ブルー: 0 ◀ ────▶<br>- +                                                                                                                                                                |        |
| レイアウトコピー  |      | 原稿をレイアウトしてコピーするとき設定します。    | <b>オフ (1 in 1)</b> ／2 in 1 (タテ長)／2 in 1 (ヨコ長)／4 in 1 (タテ長)／4 in 1 (ヨコ長)／ポスター (3X3)                                                                                                   |        |
| 設定を保持する   |      | 変更した設定を保持します。              |                                                                                                                                                                                      |        |
| 設定をリセットする |      | 設定をお買い上げ時の状態に戻します。         |                                                                                                                                                                                      | 87 ページ |

## ■ メモリーカードをセットした状態で から操作する機能

| 設定項目       | 機能説明                     | 設定内容<br>(太字：初期設定値)                       | 参照ページ  |
|------------|--------------------------|------------------------------------------|--------|
| 写真プリント     | メモリーカード内の写真をプリントします。     |                                          | 94 ページ |
| インデックスプリント | インデックスプリントを印刷します。        | <b>速い</b> ／1行6個印刷、<br><b>きれい</b> ／1行5個印刷 | 95 ページ |
| すべてプリント    | メモリーカード内のすべての写真をプリントします。 |                                          | 97 ページ |
| 番号指定プリント   | 番号を指定してプリントします。          |                                          | 96 ページ |

また、「写真プリント」「すべてプリント」「番号指定プリント」を選んだ後で  を押すと、以下の設定を確認・変更できます。

| 設定項目        | 機能説明                                       | 設定内容<br>(太字：初期設定値)                                                                                      | 参照ページ  |
|-------------|--------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|
| プリント画質      | プリント時の画質を設定します。                            | <b>標準</b> ／きれい                                                                                          | 98 ページ |
| 記録紙&プリントサイズ | 記録紙の種類とプリントするサイズを設定します。                    | <b>L判タテ 光沢紙</b> ／2L判タテ 光沢紙／<br>ハガキタテ 光沢紙／ハガキタテ インク<br>ジェット紙／ハガキタテ 普通紙／<br>A4 光沢紙／A4 インクジェット紙／<br>A4 普通紙 |        |
| 明るさ         | プリントの明るさを調整します。                            | 0 ◀       ▶<br>暗く 明るく                                                                                   |        |
| コントラスト      | プリントのコントラスト（色の濃度）を調整します。                   | 0 ◀       ▶<br>弱く 強く                                                                                    |        |
| 画質強調        | <ホワイトバランス><br>画像の白色部分の色合いを調整します。           | する：<br>ホワイトバランス<br>0 ◀       ▶<br>- +                                                                   |        |
|             | <シャープネス><br>画像の輪郭部分のシャープさを調整します。           | シャープネス<br>0 ◀       ▶<br>- +                                                                            |        |
|             | <カラー 調整><br>画像のカラー全体の濃度を調整します。             | カラー チョウセイ<br>0 ◀       ▶<br>- +                                                                         |        |
| 画像トリミング     | プリント領域に収まらない画像を自動的に切り取ってプリントするかしないかを設定します。 | <b>する</b> ／しない                                                                                          | 99 ページ |
| ふちなし印刷      | ふちなし印刷をするかしないかを設定します。                      | <b>する</b> ／しない                                                                                          |        |
| 設定を保持する     | 変更した設定を保持します。                              |                                                                                                         |        |
| 設定をリセットする   | 設定をお買い上げ時の状態に戻します。                         |                                                                                                         |        |

第1章  
ご使用の前に

第2章  
ファックス

第3章  
電話帳

第4章  
転送・リモコン機能

第5章  
コピー

第6章  
フォトメディア  
キャッチャー

第7章  
こんなときは

付 録

■  から操作する機能

| 設定項目      | 機能説明                                                    | 設定内容<br>(太字：初期設定値)  | 参照ページ  |
|-----------|---------------------------------------------------------|---------------------|--------|
| ファクス画質    | 送信時の画質を設定します。<br>ここで設定した内容は次に変更するまで有効です。                | 標準／ファイン／スーパーファイン／写真 | 51 ページ |
| 原稿濃度      | 原稿に合わせて濃度を一時的に設定します。                                    | 自動／薄く／濃く            | 51 ページ |
| 電話帳／短縮    | 電話帳の内容を検索します。                                           |                     | 46 ページ |
| 発信履歴      | 発信履歴を表示します。                                             |                     | 45 ページ |
| 着信履歴      | 着信履歴を表示します。<br>※ ナンバー・ディスプレイをご契約されていない場合は、着信履歴は表示されません。 |                     | 45 ページ |
| 同報送信      | 複数の相手先に同じ原稿を送ります。                                       |                     | 57 ページ |
| タイマー送信    | タイマー送信を行うときの送信時刻を設定します。                                 | する (00:00) ／しない     | 52 ページ |
| とりまとめ送信   | タイマー送信で同じ相手に同じ時刻に送信する原稿がある場合、まとめて送信するように設定します。          | する／しない              | 53 ページ |
| リアルタイム送信  | メモリーを使わずに、原稿を読み取りながら送信するときに設定します。                       | する／しない              | 54 ページ |
| ポーリング送信   | ポーリング通信でファクスを送信するときに設定します。                              | 標準／機密／しない           | 55 ページ |
| ポーリング受信   | ポーリング通信でファクスを受信するときに設定します。                              | 標準／機密／タイマー／しない      | 61 ページ |
| 海外送信モード   | 海外にファクスを送るときに設定します。                                     | する／しない              | 56 ページ |
| 設定を保持する   | 変更した設定を保持します。                                           |                     | 54 ページ |
| 設定をリセットする | 設定をお買い上げ時の状態に戻します。                                      |                     |        |

■  から操作する機能

| 設定項目        | 機能説明                             | 参照ページ                         |
|-------------|----------------------------------|-------------------------------|
| スキャン Eメール   | スキャンしたデータを添付ファイルにしてメールソフトを起動します。 | ユーザズガイド<br>(HTML 版)<br>「スキャン」 |
| スキャン イメージ   | スキャンしたデータをパソコンに保存します。            |                               |
| スキャン OCR    | スキャンしたデータをテキストに変換してパソコンに保存します。   |                               |
| スキャン ファイル   | スキャンしたデータをパソコンの指定したフォルダに保存します。   |                               |
| スキャン TO カード | スキャンしたデータをメモリーカードに保存します。         | 101 ページ                       |

また、「スキャン TO カード」を選び、 をクリックすると、以下の設定を順に確認・変更できます。

| 設定項目   | 機能説明                   | 設定内容                                                           | 参照ページ   |
|--------|------------------------|----------------------------------------------------------------|---------|
| スキャン画質 | スキャン TO カード時の画質を設定します。 | 150dpi カラー／300dpi カラー／600dpi カラー／200 × 100dpi モノクロ／200dpi モノクロ | 101 ページ |
| ファイル形式 | スキャンするときのファイル形式を設定します。 | JPEG／PDF／TIFF                                                  |         |
| ファイル名  | ファイル名を設定します。           |                                                                |         |



みるだけ受信

から操作する機能

| 設定項目    | 機能説明                  | 参照ページ  |
|---------|-----------------------|--------|
| すべてプリント | メモリー内のすべてのファクスを印刷します。 | 49 ページ |
| すべて消去   | メモリー内のすべてのファクスを削除します。 |        |

第1章  
ご使用の前に

第2章  
ファクス

第3章  
電話帳

第4章  
転送・リモコン機能

第5章  
コピー

第6章  
フォトメデिया  
キャブチャ

第7章  
こんなときは

付 録

# 仕様

## ■ ファクス

|                          |                                                                                                                                                                           |
|--------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 形式                       | ITU-T Group 3 (G3)                                                                                                                                                        |
| 圧縮方式                     | MH/MR/MMR/JPEG                                                                                                                                                            |
| 電送時間 <sup>*1</sup>       | 約 6 秒                                                                                                                                                                     |
| 通信速度                     | 14400/12000/9600/7200/4800/<br>2400bps<br>(自動フォールバック付き)                                                                                                                   |
| 原稿サイズ                    | 原稿台ガラス使用時:<br>最大 幅 216mm × 長さ 297mm<br>ADF (自動原稿送り装置) 使用時:<br>最大 幅 216mm × 長さ 356mm                                                                                       |
| 記録紙サイズ                   | A4 (幅 210mm × 長さ 297mm)                                                                                                                                                   |
| 最大有効読取幅 <sup>*2</sup>    | 208mm                                                                                                                                                                     |
| 最大有効記録幅                  | 205mm                                                                                                                                                                     |
| 記録方式                     | インクジェット式                                                                                                                                                                  |
| 読取方式                     | CIS 方式                                                                                                                                                                    |
| ハーフトーン                   | 256 階調                                                                                                                                                                    |
| 走査線密度                    | 主走査: 8 ドット /mm<br>副走査 (モノクロ時)<br>・標準: 3.85 本 /mm<br>・ファイン / 写真: 7.7 本 /mm<br>・S. ファイン: 15.4 本 /mm<br>副走査 (カラー時)<br>・標準: 7.7 本 /mm<br>・ファイン: 7.7 本 /mm<br>※「写真」「S. ファイン」なし |
| 総録音可能時間 <sup>*4</sup>    | 1 回の最大録音時間 3 分 × 99 件                                                                                                                                                     |
| 適用回線                     | 一般電話回線、2 線式専用回線、ファクシミリ通信網 (16Hz のみ対応)                                                                                                                                     |
| メモリー記憶枚数 <sup>*3*4</sup> | 約 400 枚                                                                                                                                                                   |

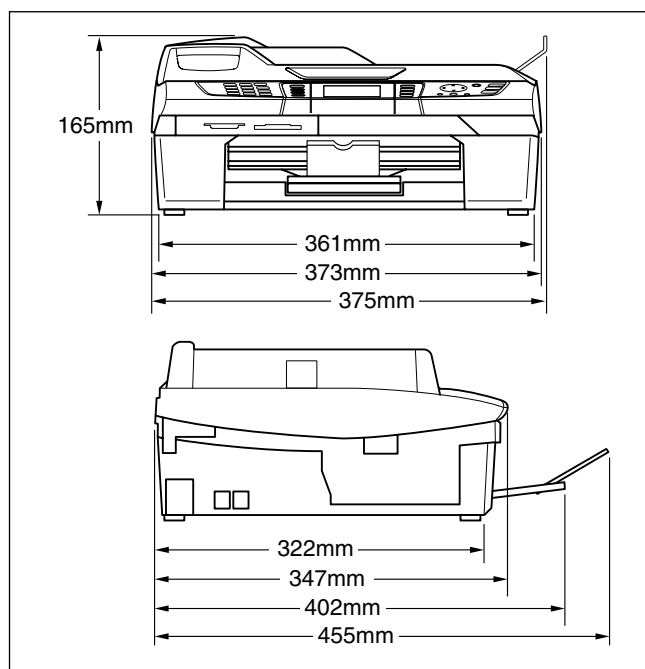
\*1: A4 サイズ 700 字程度の原稿を標準的画質 (8 ドット × 3.85 本 /mm) で高速モード (14400bps) で送ったときの速さです。これは画像情報のみの電送時間で通信の制御時間は含まれておりません。なお、実際の通信時間は原稿の内容、相手機種、回線状態により異なります。

\*2: B4 記録が可能な相手機種の場合の最大有効読取幅です。

\*3: A4 サイズ 700 字程度の原稿を標準的画質 (8 ドット × 3.85 本 /mm) で読み取った場合の枚数です。実際の読み取り枚数は原稿の濃度や画質により異なります。

\*4: 録音可能時間やメモリー記憶枚数は、メモリーの使用状況によって変わることがあります。(例えば、ファクスメッセージがメモリーに記憶されているときは録音可能時間が短くなります。)

## ■ 外形寸法



## ■ プリンタ&スキャナ

|          |                                                                                                |
|----------|------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 対応パソコン   | PC/AT 互換機<br>Apple 社製 Macintosh® の USB ポート搭載機                                                  |
| 対応 OS    | Windows® 98/98SE/Me<br>Windows® 2000 Professional/XP<br>Mac OS 9.1 ~ 9.2<br>Mac OS X 10.2.4 以降 |
| インターフェース | USB インターフェース対応                                                                                 |
| プリント方式   | インクジェット式                                                                                       |
| プリント解像度  | 1200 × 6000dpi                                                                                 |
| プリント速度   | カラー 15 枚 / 分 モノクロ 20 枚 / 分<br>(ドラフトモード、普通紙、当社基準 A4 原稿給紙時除く)                                    |
| スキャナ解像度  | 光学解像度<br>600 (主走査) dpi × 2400 (副走査) dpi                                                        |

## ■ フォトメディアキャプチャ

|                |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
|----------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 対応メディア         | <ul style="list-style-type: none"> <li>●スマートメディア® (3.3V)<br/>※ ID 付きスマートメディアのID 機能には対応していません。</li> <li>●メモリースティック®<br/>※ メモリースティック PRO、マジックゲート™ メモリースティック、メモリースティック Duo、メモリースティック Pro デュオも使用できます。<br/>※ メモリースティック Duo、メモリースティック Pro デュオを本機にセットするときは、アダプターが必要です。<br/>※ マジックゲート機能（著作権保護機能）はご利用いただけません。</li> <li>●コンパクトフラッシュ® (TYPE1)<br/>※ マイクロドライブ、TYPE2 には対応していません。<br/>※ 無線 LAN カードなどのデバイス系のカードには対応していません。</li> <li>●SD メモリーカード™<br/>※ miniSD メモリーカード™ を本機にセットするときは、アダプターが必要です。</li> <li>●xD- ピクチャーカード™<br/>※ TypeM（高容量対応）シリーズに対応しています。</li> <li>●マルチメディアカード™</li> </ul> |
| メディアファイルフォーマット | DPOF 形式、EXIF 形式、DCF 形式                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| 対応画ファイルフォーマット  | <ul style="list-style-type: none"> <li>●デジカメプリント<br/>JPEG 形式<br/>※ 拡張子が「.jpg」のファイルに限ります。<br/>※ プログレッシブ JPEG には対応していません。<br/>※ ファイルとフォルダをあわせて 999 個までの対応です。<br/>※ 4 階層以上のフォルダには対応していません。</li> <li>●スキャン TO カード<br/>カラー：JPEG 形式、PDF 形式<br/>モノクロ：TIFF 形式、PDF 形式</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |

## ■ コピー

|         |                                                                                                              |
|---------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| コピースピード | モノクロ：<br>17 ページ / 分<br>(A4 サイズ / 普通紙 / 高速モード)<br>カラー：<br>11 ページ / 分<br>(A4 サイズ / 普通紙 / 高速モード)<br>※給紙時間を除きます。 |
| 拡大縮小    | 25 ～ 400 (%)                                                                                                 |
| プリント解像度 | 普通紙・インクジェット紙・光沢紙：<br>最大 600 (主走査) X 1200 (副走査) dpi<br>OHP フィルム：最大 1200 X 1200 dpi                            |

## ■ 電源その他

|       |                                         |
|-------|-----------------------------------------|
| 使用環境  | 温度：10 ～ 35℃、湿度：20 ～ 80%                 |
| 電源    | AC100V ± 10V 50 / 60Hz                  |
| 消費電力  | 動作時：平均 24W 以下<br>待機時：平均 10W 以下          |
| 稼働音   | 動作時：42.5 ～ 51dBA<br>※お使いの機能により数値は変わります。 |
| メモリ容量 | 16MB                                    |
| 本体重量  | 約 6kg (インクカートリッジ / 付属品を除く)              |

※ 外観・仕様などは、改良のため予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

第1章  
ご使用の前に

第2章  
ファクス

第3章  
電話帳

第4章  
転送・リモコン機能

第5章  
コピー

第6章  
フォトメディア  
キャプチャ

第7章  
こんなときは

付 録

## 使用環境

本機とパソコンを接続してお使いいただくには、以下のパソコン環境が必要になります。

### Windows® の場合

本機とパソコン（Windows®）を接続する場合、以下の動作環境が必要となります。

| OS / CPU / メモリ                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| Windows® 98/98SE/Me/2000 Professional<br>Intel Pentium® II プロセッサ 300MHz（Intel Pentium® 互換 CPU 含む）以上 / 64MB（推奨 128MB）以上<br>Windows® XP/<br>Intel Pentium® II プロセッサ 300MHz（Intel Pentium® 互換 CPU 含む）以上 / 128MB（推奨 256MB）以上<br>Windows® XP Professional x64 Edition<br>AMD Opteron™ プロセッサ<br>AMD Athlon™ 64 プロセッサ<br>Intel® EM64T に対応した Intel® Xeon™<br>Intel® EM64T に対応した Intel® Pentium4<br>256MB（推奨 512MB）以上 |
| ディスク容量                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| 300MB 以上の空き容量                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
| CD-ROM ドライブ                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 2 倍速以上必須                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| Web ブラウザ                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| Microsoft Internet Explorer 5 以上が必要です。<br>※ Microsoft Internet Explorer 6 以上を推奨します。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| インターフェース                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| ● USB 2.0 フルスピード<br>● ネットワーク（10Base-T） / （100Base-TX）<br>● 無線ネットワーク（IEEE 802.11 b/g）<br>※ USB ケーブル、ネットワークケーブル（LAN ケーブル）は、市販品をご利用ください。<br>※ USB ケーブルは長さが 2.0m 以下のものをお使いください。<br>※ USB2.0 ハイスピード対応のパソコンでもご使用いただけますが、12M ビット / 秒のフルスピードモードでの接続になります。<br>※ USB1.1 対応のパソコンとも接続できます。                                                                                                                               |

-  メモリの容量に余裕があると、動作が安定します。
-  Windows® 2000 Professional/XP を使用している場合は、「アドミニストレータ（Administrator）権限」でログオンする必要があります。
-  Windows® XP Professional x64 Edition をお使いの場合は、ブラザーソリューションセンター（<http://solutions.brother.co.jp>）からドライバをダウンロードしてください。

### Macintosh® の場合

本機と Macintosh® を接続する場合、以下の動作環境が必要となります。

| OS                                                                                                                                                                          |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| MacOS 9.1 ~ 9.2<br>MacOS X 10.2.4 以降                                                                                                                                        |
| ディスク容量                                                                                                                                                                      |
| 280MB 以上の空き容量                                                                                                                                                               |
| CD-ROM ドライブ                                                                                                                                                                 |
| 2 倍速以上必須                                                                                                                                                                    |
| インターフェース                                                                                                                                                                    |
| ● USB 2.0 フルスピード<br>● ネットワーク（10Base-T） / （100Base-TX）<br>● 無線ネットワーク（IEEE 802.11 b/g）<br>※ USB ケーブル、ネットワークケーブル（LAN ケーブル）は、市販品をご利用ください。<br>※ USB ケーブルは長さが 2.0m 以下のものをお使いください。 |

-  メモリの容量に余裕があると、動作が安定します。
-  Mac OS X への対応状況は、弊社ホームページにて最新情報を公開しております。以下のアドレスを参照してください。  
<http://solutions.brother.co.jp>

#### 注意

- Mac OS 10.2 をお使いの場合は、Mac OS 10.2.4 以降へのアップグレードが必要となります。



## 用語解説

### =あ=

#### ● アース端子

アース（接地）を行う場合に使用します。使用環境によっては、アースを行うと通信性能や耐ノイズ性能が改善します。

#### ● アプリケーションソフトウェア

ワープロや表計算など、ユーザーが直接操作するソフトウェアです。

#### ● インクジェット

専用のインクをプリントヘッドのノズルから記録紙に吹き付けて印刷する方式です。

#### ● インターフェース

パソコンと周辺装置のように、機能や条件の違うものの間で、データをやりとりするためのハードウェアまたはソフトウェアです。

#### ● ウィザード

Windows® などで、設定作業を半自動化してくれる機能です。

#### ● オプション機能

標準仕様に対し、お客様の希望に応じて変更できる機能です。

### =か=

#### ● 回線種別

電話に使われているダイヤリングの方法です。発生したパルスを数えて検出するダイヤル式と、周波数を検出して判別するプッシュ式があります。

#### ● 画質強調

解像度や明るさを自動的に調整して、より鮮やかに印刷する機能です。

#### ● 機密ポーリング

受信側と送信側が同じパスワードを使用することによって、パスワードを知っている人だけがファクスを受け取れる機能です。

#### ● 原稿台ガラス

コピーやファクスのときに原稿を置くところです。ここから原稿を読み取ります。

### =さ=

#### ● 親切受信

ファクスを着信したときに間違えて電話を取ってしまったときでも自動的に本機がファクス受信を行う機能です。

#### ● スプリッタ

ADSL 環境で必要な機器の 1 つです。音声信号とデータ信号を分けたり重ねたりします。

### =た=

#### ● ターミナルアダプタ

ISDN 回線で必要な機器の 1 つです。パソコンや電話機を ISDN 回線に接続するために必要な信号の変換を行います。

#### ● タスクバー

Windows の画面上にあるプログラムの起動やフォルダの表示のためのボタンを配置してある場所のことです。

#### ● デバイス

ハードディスクやプリンタのような、パソコンで使用されるハードウェアのことです。

#### ● デュアルアクセス

1 つの機能の動作中に別の機能を並行して処理できることです。

#### ● 同報送信

同じ原稿を複数の送信先に対して一度に送る機能です。

#### ● 取りまとめ送信

メモリーに貯えられているタイマー送信用のデータを、同一の相手ごとにまとめて送る機能です。

### =な=

#### ● ナンバー・ディスプレイ (ND)

電話がかかってきたときに相手の電話番号を液晶ディスプレイに表示するサービスです。このサービスを利用するには、ご利用の電話会社との契約が必要です。(有料)

### =は=

#### ● ファクス転送

受信したファクスメッセージを、指定したファクシミリに転送する機能です。

#### ● プリンタドライバ

パソコンから印刷をするために必要なソフトウェアです。

#### ● ポーリング通信

受信側のファクス操作で送信側のファクスにセットしてある原稿を自動的に送信させる機能です。

#### ● ポスターコピー

1 枚の原稿を 9 分割して拡大し、それぞれを 9 枚の記録紙にコピーします。

### =ま=

#### ● メモリー送信

ファクス原稿を初めに読み取り、それをメモリーに貯えてから送信する機能です。

#### ● メモリー受信

受信したファクスを印刷するとともに本機のメモリーに記憶する機能です。

#### ● メモリー代行受信

記録紙がセットされていないときなどに、受信したデータをいったんメモリーに保存する機能です。記録紙をセットすると印刷されます。

## =ら=

### ● リアルタイム送信

メモリーに貯えず、原稿を読み取りながら送信する機能です。

### ● リモートセットアップ

本機に対する機能設定をパソコン上で簡単に行うことができる機能です。

### ● リモコンアクセス

外出先から本機をリモートコントロールして操作を行う機能です。

### ● ログオン（ログイン）

パソコンやシステムへアクセスするときに行う操作です。

## =数字=

### ● 2 in 1

2枚の原稿を縮小し、1枚の記録紙にコピーする機能です。

### ● 4 in 1

4枚の原稿を縮小し、1枚の記録紙にコピーする機能です。

## = A to Z =

### ● ADF（自動原稿送り装置）

複数枚の原稿を連続して読み取ることのできる装置です。

### ● ADSL

通常の電話回線（アナログ回線）で、従来使っていなかった帯域を利用してデータを高速に伝送する通信サービスです。

### ● CMYK

Cyan、Magenta、Yellow、Blackの4文字を示しています。光の三原色、赤、青、緑（RGB）による、加法混色に対し、補色の三原色、緑青（シアン）、赤紫（マゼンタ）、黄を用いた減法混色のことを指します。印刷にはCMYに加え黒インクを併用します。

### ● CSV形式

Comma Separated Valueの略。レコード中の各フィールドを、コンマ（,）を区切りとして列挙したデータ形式です。Microsoft Excelなどの表計算ソフトウェアでは、CSV形式でのデータ出力、データ入力機能が用意されています。

### ● DPI

Dot Per Inchの略で、1インチ（2.54cm）幅に印刷できるドット数を表す単位で、解像度を示します。

### ● ECM通信

Error Correction Modeの略。通信中雑音などにより送信データが影響を受けても、自動的に影響を受けた部分だけを送り直し、画像の乱れのない通信を行います。

### ● EM64T

Intel Extended Memory 64 Technologyの略。IA-32アーキテクチャを拡張したもので、より大容量のメモリーにアクセスできるようになります。ソフトウェアもEM64Tに最適化する必要があります。

### ● IPフォン

インターネットで使用されているIP（インターネット・プロトコル）技術を利用した電話のことです。

### ● ISDN

デジタル回線による通信サービスです。1回線でパソコンと電話など一度に2回線分使うことができます。

### ● OCR機能

Optical Character Recognition（光学的文字認識）の略で、スキャナで画像データとして読み込んだ文字を、文字認識技術によって編集可能なテキストデータに変換する機能です。

### ● OS

Operating System（オペレーティングシステム）の略で、パソコンの基本ソフトウェア群です。

### ● PBX（構内交換機）

企業の構内などで利用する交換機です。内線電話同士の接続や、一般回線への接続などを行います。

### ● PC

Personal Computer（パーソナルコンピュータ）の略で、個人仕様の一般的なコンピュータです。

### ● PC/AT 互換機

IBM社が開発したパーソナルコンピュータ（IBM PC/AT）の互換パソコンに付いた名称です。日本ではDOS/Vパソコンとも言われます。

### ● PC-FAX

パソコンのアプリケーションで作成したファイルをファクスとして送信する機能です。あらかじめ、PC-FAXの電話帳に相手先を登録しておくことでファクスの宛先を簡単に指定することができます。また、送付書を添付して送信することもできます。

### ● PC-FAX 受信

受信したファクスを本機と接続しているパソコン上で確認する機能です。

### ● TWAIN

Technology Without Any Interested Nameの略でスキャナなどパソコンに画像を取り込む装置とPresto!PageManagerなどのソフトウェアを連携させるための規格です。

### ● USB ケーブル

Universal Serial Bus（ユニバーサルシリアルバス）の略。ハブを介して最大127台までの機器をつリー状に接続できるケーブルです。機器の接続を自動的に認識するプラグアンドプレイ機能や、パソコンの電源を入れたままコネクタの接続ができるホットプラグ機能を持っています。

### ● Vcards(vcf形式)

電子メールで個人情報をやり取りするための規格。電子メールの添付ファイルの機能を拡張して、氏名、電話番号、住所、会社名などをやり取りできます。この規格に対応するアプリケーション間では、受信時に情報が自動的に更新されます。

### ● WIA

Windows Imaging Acquisitionの略で、スキャナなどパソコンに画像を取り込む装置とPresto!PageManagerなどのソフトウェアを連携させるための規格です。TWAINの機能を置き換えるもので、Windows® Me/XPで標準サポートされています。

# 索引

## 数字

|                  |    |
|------------------|----|
| 2 in 1 コピー ..... | 89 |
| 4 in 1 コピー ..... | 89 |

## A

|                           |    |
|---------------------------|----|
| ADF（自動原稿送り装置） .....       | 16 |
| ADF（自動原稿送り装置）からコピー .....  | 85 |
| ADF（自動原稿送り装置）からファクス ..... | 42 |

## C

|           |     |
|-----------|-----|
| CPU ..... | 148 |
|-----------|-----|

## M

|                 |     |
|-----------------|-----|
| Macintosh ..... | 148 |
|-----------------|-----|

## O

|                |     |
|----------------|-----|
| OHP フィルム ..... | 25  |
| OS .....       | 148 |

## P

|              |    |
|--------------|----|
| PC-FAX ..... | 14 |
|--------------|----|

## U

|                    |    |
|--------------------|----|
| USB ケーブル接続端子 ..... | 17 |
|--------------------|----|

## W

|               |     |
|---------------|-----|
| Windows ..... | 148 |
|---------------|-----|

## X

|                    |    |
|--------------------|----|
| xD- ピクチャーカード ..... | 92 |
|--------------------|----|

## あ

|                |     |
|----------------|-----|
| アース端子 .....    | 16  |
| アフターサービス ..... | 160 |
| 暗証番号 .....     | 78  |
| 安心通信モード .....  | 126 |

## い

|                    |     |
|--------------------|-----|
| インクカートリッジを交換 ..... | 109 |
| インク残量チェック .....    | 111 |
| インクジェット紙 .....     | 25  |
| インク挿入口 .....       | 17  |
| 印刷テスト .....        | 113 |
| 印刷範囲 .....         | 26  |
| インデックスカード .....    | 25  |

## え

|                   |     |
|-------------------|-----|
| 液晶ディスプレイ .....    | 18  |
| 液晶ディスプレイの設定 ..... | 38  |
| エラーメッセージ .....    | 117 |

## お

|                        |     |
|------------------------|-----|
| お客様相談窓口（コールセンター） ..... | 160 |
| お手入れ .....             | 104 |
| 音量 .....               | 37  |

## か

|                |     |
|----------------|-----|
| カードスロット .....  | 16  |
| 海外送信 .....     | 56  |
| 外出先からの操作 ..... | 79  |
| 解除 .....       | 67  |
| 回線接続端子 .....   | 16  |
| 紙づまり .....     | 106 |
| カラーコピー .....   | 85  |

## き

|                 |     |
|-----------------|-----|
| 機能案内リスト .....   | 116 |
| 機能一覧 .....      | 138 |
| 機能設定を元に戻す ..... | 129 |
| 記録紙 .....       | 25  |
| 記録紙タイプ .....    | 30  |
| 記録紙トレイ .....    | 16  |
| 記録紙のセット .....   | 25  |

## く

|                |    |
|----------------|----|
| グループダイヤル ..... | 73 |
|----------------|----|

## け

|              |    |
|--------------|----|
| 原稿 .....     | 31 |
| 原稿ガイド .....  | 17 |
| 原稿台カバー ..... | 17 |
| 原稿台ガラス ..... | 17 |

第1章  
ご使用の前に

第2章  
ファクス

第3章  
電話帳

第4章  
転送・リモコン機能

第5章  
コピー

第6章  
フォトメディア  
キヤパチャ

第7章  
こんなときは

録  
付

## こ

|                     |          |
|---------------------|----------|
| 光沢紙.....            | 25       |
| 故障.....             | 120      |
| 個人情報 を 消 去 す る..... | 128      |
| ご注文シート.....         | 115, 159 |
| コピーに関するご注意.....     | 84       |
| コンパクトフラッシュ.....     | 92       |

## さ

|            |    |
|------------|----|
| 再呼出回数..... | 36 |
|------------|----|

## し

|             |     |
|-------------|-----|
| 自動受信.....   | 48  |
| 自動縮小受信..... | 59  |
| 受信モード.....  | 33  |
| 手動受信.....   | 48  |
| 手動送信.....   | 47  |
| 仕様.....     | 146 |
| 使用環境.....   | 148 |
| 消耗品.....    | 115 |
| 親切受信.....   | 59  |

## す

|                  |     |
|------------------|-----|
| 推奨紙.....         | 25  |
| スキャナ.....        | 13  |
| スキャン TO カード..... | 101 |
| スタートボタン.....     | 18  |
| スマートメディア.....    | 92  |

## せ

|              |     |
|--------------|-----|
| 清掃.....      | 104 |
| 設定内容リスト..... | 116 |
| 専用紙.....     | 25  |

## そ

|               |    |
|---------------|----|
| 操作パネル.....    | 18 |
| 送信待ちファクス..... | 67 |
| 送信レポート.....   | 66 |

## た

|               |     |
|---------------|-----|
| タイマー送信.....   | 52  |
| ダイレクトクラブ..... | 115 |

## ち

|           |     |
|-----------|-----|
| 着信履歴..... | 72  |
| 注文.....   | 115 |

## つ

|               |    |
|---------------|----|
| 通信管理レポート..... | 65 |
|---------------|----|

## て

|               |     |
|---------------|-----|
| 定期メンテナンス..... | 112 |
| 停電.....       | 130 |
| デジカメプリント..... | 92  |
| 電源ボタン.....    | 22  |
| 電話帳.....      | 70  |
| 電話帳検索.....    | 46  |
| 電話帳リスト.....   | 74  |

## と

|              |     |
|--------------|-----|
| 同報送信.....    | 57  |
| 特別回線対応.....  | 126 |
| とりまとめ送信..... | 53  |

## な

|                      |    |
|----------------------|----|
| ナビゲーションキー.....       | 18 |
| ナンバー・ディスプレイサービス..... | 39 |

## ね

|                       |    |
|-----------------------|----|
| ネットワーク (LAN) ポート..... | 17 |
|-----------------------|----|

## は

|           |    |
|-----------|----|
| はがき.....  | 25 |
| 発信履歴..... | 71 |

## ふ

|              |     |
|--------------|-----|
| 封筒.....      | 25  |
| ふちなし印刷.....  | 13  |
| 普通紙.....     | 25  |
| プリンタ.....    | 13  |
| プリントヘッド..... | 112 |

## へ

|                |     |
|----------------|-----|
| ヘッドクリーニング..... | 112 |
|----------------|-----|

## ほ

|              |    |
|--------------|----|
| ポーリング受信..... | 61 |
| ポーリング送信..... | 55 |
| ポスターコピー..... | 89 |
| ポストカード.....  | 25 |
| 本体カバー.....   | 17 |

## み

|             |    |
|-------------|----|
| みるだけ受信..... | 49 |
|-------------|----|

## め

|                |     |
|----------------|-----|
| メモリ .....      | 148 |
| メモリーカード .....  | 92  |
| メモリー受信 .....   | 64  |
| メモリー代行受信 ..... | 48  |
| メンテナンス .....   | 112 |

## も

|               |     |
|---------------|-----|
| モード .....     | 21  |
| モードタイマー ..... | 21  |
| 文字の入れ方 .....  | 136 |

## よ

|            |     |
|------------|-----|
| 用語解説 ..... | 149 |
| 呼出回数 ..... | 36  |

## り

|                   |     |
|-------------------|-----|
| リアルタイム送信 .....    | 54  |
| リムーバブルディスク .....  | 12  |
| リモート受信 .....      | 60  |
| リモートセットアップ .....  | 75  |
| リモコンアクセス .....    | 79  |
| リモコンアクセスカード ..... | 155 |
| リモコンコード .....     | 79  |

## れ

|                |    |
|----------------|----|
| レイアウトコピー ..... | 89 |
|----------------|----|



## リモコンアクセスカード

外出先から本機を操作する場合（⇒ 79 ページ「外出先から本機を操作する」）、下記の「リモコンアクセスカード」を切り取ってお持ちいただくと便利です。

-----<キリトリ線>-----

### リモコン アクセス

暗 証 番 号



あなたの暗証番号を  
記入してください。

\*間違った操作を行ったときは、短い「ピッ」という音が3  
回聞こえます。もう一度やり直してください。

#### リモコンアクセスの使用方法

1. プッシュボタン回線方式の電話機を使って、電話をかけます。
2. ファクシミリが応答して約4秒間の無音状態のときに、暗証番号を入力します。
3. 「ポー」という音が聞こえたら、ファクスを受信していることを示します。  
「ポー」という音が聞こえなければ、受信したファクスはありません。
4. 次に、短い「ピッ」という音が続けて聞こえたら、リモコンコード（裏面参照）を入力します。
5. 「90」を入力して、リモコンアクセスを終了します。

-----<キリトリ線>-----

### リモコン アクセス

暗 証 番 号



あなたの暗証番号を  
記入してください。

\*間違った操作を行ったときは、短い「ピッ」という音が3  
回聞こえます。もう一度やり直してください。

#### リモコンアクセスの使用方法

1. プッシュボタン回線方式の電話機を使って、電話をかけます。
2. ファクシミリが応答して約4秒間の無音状態のときに、暗証番号を入力します。
3. 「ポー」という音が聞こえたら、ファクスを受信していることを示します。  
「ポー」という音が聞こえなければ、受信したファクスはありません。
4. 次に、短い「ピッ」という音が続けて聞こえたら、リモコンコード（裏面参照）を入力します。
5. 「90」を入力して、リモコンアクセスを終了します。

-----<キリトリ線>-----

### リモコン アクセス

暗 証 番 号



あなたの暗証番号を  
記入してください。

\*間違った操作を行ったときは、短い「ピッ」という音が3  
回聞こえます。もう一度やり直してください。

#### リモコンアクセスの使用方法

1. プッシュボタン回線方式の電話機を使って、電話をかけます。
2. ファクシミリが応答して約4秒間の無音状態のときに、暗証番号を入力します。
3. 「ポー」という音が聞こえたら、ファクスを受信していることを示します。  
「ポー」という音が聞こえなければ、受信したファクスはありません。
4. 次に、短い「ピッ」という音が続けて聞こえたら、リモコンコード（裏面参照）を入力します。
5. 「90」を入力して、リモコンアクセスを終了します。

第1章  
ご使用の前に

第2章  
ファクス

第3章  
電話帳

第4章  
転送・リモコン機能

第5章  
コピー

第6章  
フォトメディア  
キヤパチャ

第7章  
こんなときは

録  
付

-----<キリトリ線>-----

**リモコンコード**

| 操作内容              |      | ボタン操作         |
|-------------------|------|---------------|
| メモリー受信をOFFにする（※1） |      | 951           |
| ファクス転送の設定         |      | 952（※2）       |
| ファクス転送番号の登録・変更    |      | 954+転送番号+##   |
| メモリー受信をONにする      |      | 956           |
| ファクスの取り出し         |      | 962+ダイヤル入力+## |
| 受信状況のチェック         | ファクス | 971           |

| 操作内容     |          | ボタン操作 |
|----------|----------|-------|
| 受信モードの変更 | 外付留守電モード | 981   |
|          | 自動切替モード  | 982   |
|          | ファクスモード  | 983   |
| 終了       |          | 90    |

※1：電話呼出やファクス転送の設定も解除されます。

※2：呼出番号・転送番号が登録されていないときは、呼び出し・転送機能をONにすることはできません。

-----<キリトリ線>-----

**リモコンコード**

| 操作内容              |      | ボタン操作         |
|-------------------|------|---------------|
| メモリー受信をOFFにする（※1） |      | 951           |
| ファクス転送の設定         |      | 952（※2）       |
| ファクス転送番号の登録・変更    |      | 954+転送番号+##   |
| メモリー受信をONにする      |      | 956           |
| ファクスの取り出し         |      | 962+ダイヤル入力+## |
| 受信状況のチェック         | ファクス | 971           |

| 操作内容     |          | ボタン操作 |
|----------|----------|-------|
| 受信モードの変更 | 外付留守電モード | 981   |
|          | 自動切替モード  | 982   |
|          | ファクスモード  | 983   |
| 終了       |          | 90    |

※1：電話呼出やファクス転送の設定も解除されます。

※2：呼出番号・転送番号が登録されていないときは、呼び出し・転送機能をONにすることはできません。

-----<キリトリ線>-----

**リモコンコード**

| 操作内容              |      | ボタン操作         |
|-------------------|------|---------------|
| メモリー受信をOFFにする（※1） |      | 951           |
| ファクス転送の設定         |      | 952（※2）       |
| ファクス転送番号の登録・変更    |      | 954+転送番号+##   |
| メモリー受信をONにする      |      | 956           |
| ファクスの取り出し         |      | 962+ダイヤル入力+## |
| 受信状況のチェック         | ファクス | 971           |

| 操作内容     |          | ボタン操作 |
|----------|----------|-------|
| 受信モードの変更 | 外付留守電モード | 981   |
|          | 自動切替モード  | 982   |
|          | ファクスモード  | 983   |
| 終了       |          | 90    |

※1：電話呼出やファクス転送の設定も解除されます。

※2：呼出番号・転送番号が登録されていないときは、呼び出し・転送機能をONにすることはできません。



## 特許、規制

### 国際エネルギースタープログラム

この制度は、地球規模の問題である省エネルギー対策に積極的に取り組むために、エネルギー消費の少ない効率的な製品を開発・普及させることを目的としています。

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。



### VCCI 規格

この装置は、情報装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

ユーザガイドに従って正しい取り扱いをしてください。

## 商標について

本文中では、OS 名称を略記しています。

Windows® 98 の正式名称は、Microsoft® Windows® 98 operating system です。

Windows® 98SE の正式名称は、Microsoft® Windows® 98 Second Edition operating system です。

Windows® 2000 Professional の正式名称は、Microsoft® Windows® 2000 Professional operating system です。  
(本文中では Windows® 2000 と表記しています。)

Windows® Me の正式名称は、Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system です。

Windows® XP の正式名称は、Microsoft® Windows® XP operating system です。

Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

Apple、Macintosh は、アップルコンピュータ社の登録商標です。

Adobe、Photoshop は Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。

Presto! PageManager は、NewSoft Technology Corp. の登録商標です。

Pentium、Xeon は、Intel Corporation の登録商標です。

AMD Athlon 64、AMD Opteron は、Advanced Micro Devices, Inc. の登録商標です。

スマートメディアは、株式会社東芝の登録商標です。

コンパクトフラッシュは、サンディスク社の登録商標です。

Memory Stick、メモリスティック、MagicGate Memory Stick、マジックゲートメモリスティックはソニー株式会社の商標または登録商標です。

SD メモリーカードは松下電器産業株式会社、サンディスク社、株式会社東芝の商標です。

xD-ピクチャーカードは富士写真フイルム株式会社の商標です。

マルチメディアカードは独 Infineon Technologies AG の商標です。

本書に記載されているその他の会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

#### 使用済み電池の届け出：

(1)家庭で使用した二次電池： 最寄りのリサイクル協力店へ

問い合わせ先： 小型二次電池再資源化推進センター（電話：03-3434-0261）（ホームページ：<http://www.jbrc.com>）  
ブラザー工業（株）環境推進部 環境推進グループ（電話：052-824-2407）

(2)事業所で使用した二次電池： 弊社回収拠点へ

ブラザー販売（株）東京事業所 情報機器事業部 104-0031 東京都中央区京橋 3-3-8（電話：03-3274-6911）

ブラザー販売（株）関西事業所 情報機器事業部 550-0012 大阪市西区立売堀 4-4-2（電話：06-6543-9120）

問い合わせ先： 小型二次電池再資源化推進センター（電話：03-3434-0261）（ホームページ：<http://www.jbrc.com>）  
ブラザー工業（株）環境推進部 環境推進グループ（電話：052-824-2407）

第1章  
ご使用の前に

第2章  
ファックス

第3章  
電話帳

第4章  
転送・リモコン機能

第5章  
コピー

第6章  
フォトメディア  
キヤプチャ

第7章  
こんなときは

付録

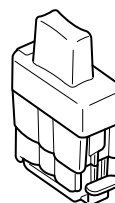
## 関連製品のご案内

### 消耗品

#### ■ インクカートリッジ

インクが残り少なくなったら、以下のインクカートリッジをお買い求めください。

| 種類                                     | 型番      | 印字可能枚数*                                         |
|----------------------------------------|---------|-------------------------------------------------|
| ブラック                                   | LC09BK  | 500 枚                                           |
| マゼンタ                                   | LC09M   | 400 枚                                           |
| イエロー                                   | LC09Y   | 400 枚                                           |
| シアン                                    | LC09C   | 400 枚                                           |
| 4色セット<br>(ブラック / マゼンタ<br>/ イエロー / シアン) | LC094PK | ブラック : 500 枚<br>マゼンタ / イエロー /<br>シアン : 各色 400 枚 |



\* A4 サイズで 5% 印刷密度、標準モードでの印刷可能枚数です。



インクカートリッジは、ご注文シートを使ってダイレクトクラブでご購入いただけます。⇒ 115 ページ「消耗品を注文したいときは」

### 専用紙・推奨紙

印刷品質維持のため、下記の弊社純正の専用紙をご利用になることをお勧めします。

| 記録紙種類 | 商品名               | 型番 (サイズ)                         | 枚数      |
|-------|-------------------|----------------------------------|---------|
| 普通紙   | 上質普通紙             | BP60PA (A4)                      | 250 枚入り |
| 光沢紙   | 写真光沢紙             | BP60GLA (A4) 、<br>BP60GLLJ (L 判) | 20 枚入り  |
| マット紙  | インクジェット紙 (マット仕上げ) | BP60MA (A4)                      | 25 枚入り  |

また、OHP フィルムは以下の推奨品をお使いください。

・ Transparency 3M Transparency Film (型番 : CG3410)



専用紙は、ご注文シートを使ってダイレクトクラブでご購入いただけます。⇒ 115 ページ「消耗品を注文したいときは」



最新の専用紙・推奨紙については、以下のホームページをご覧ください。  
<http://solutions.brother.co.jp>

# ご注文シート

## ご注文シート

- ・ 消耗品はお近くの家電量販店でも取り扱いがございますが、当社にてインターネット、電話、ファクスによるご注文も承っております。
- ・ ファクスにてご注文される場合はご注文シートにご記入の上、お申し込みください。
- ・ 配送料は、お買い上げ金額の合計が 5,000 円以上の場合は全国無料です。  
5,000 円未満の場合は 500 円の配送料をいただきます。（代引き手数料は全国一律無料）
- ・ 納期については土・日・祝日、長期休暇をはさむ場合はその日数が下記に加算されます。
- ・ 配送地域は日本国内に限らせていただきます。

### <代引き> . . . . . ご注文後 2～3 営業日後の商品発送

※ 配送先が離島の場合は代引きによるお支払いは利用できません。

### <お振込（銀行・郵便）> . . . . . ご入金確認後 2～3 営業日後の商品発送

※ 代金は先払いとなります。（銀行／郵便局備え付けの振込用紙などからお振込下さい。）

※ 振込手数料はお客様負担となります。

### <クレジットカード> . . . . . カード番号確認後 2～3 営業日後の商品発送

※ カード名義人様のみのお申し込みとし、カード登録の住所のみへの配送とさせていただきます。

### 【ご注文先】 ブラザー販売（株）情報機器事業部ダイレクトクラブ

インターネット：http://direct.brother.co.jp

FAX：052-825-0311

TEL：0120-118-825

（土・日・祝日、長期休暇を除く 9:00～12:00 13:00～17:00）

振込先 口座名義：ブラザー販売株式会社

銀行：三井住友銀行 上前津（カミマエヅ）支店 普通 6428357

郵便：振り込み番号 00860-1-27600

お客様ご住所 〒

お名前

TEL

FAX

お支払い方法 銀行前振込 ・ 郵便前振込 ・ 代引き ・ カード

カード種類 ①VISA ②JCB ③UC ④DINERS ⑤CF ⑥Master ⑦JACCS

カードNO

カード名義人名

有効期限

年

月

| 商品名                                           | 単価(税込)   | ご注文数 | 金額 |
|-----------------------------------------------|----------|------|----|
| インカートリッジ（黒） LC09BK                            | 2,310 円  |      |    |
| インカートリッジ（シアン） LC09C                           | 1,365 円  |      |    |
| インカートリッジ（マゼンタ） LC09M                          | 1,365 円  |      |    |
| インカートリッジ（イエロー） LC09Y                          | 1,365 円  |      |    |
| インカートリッジ 4色セット LC094PK                        | オープン価格※1 |      |    |
| 上質普通紙 <A4> BP60PA                             | 683 円    |      |    |
| 写真光沢紙 <A4> BP60GLA                            | 1,470 円  |      |    |
| 写真光沢紙 <L判> BP60GLLJ                           | 420 円    |      |    |
| インクジェット紙（マット仕上げ） <A4> BP60MA                  | 504 円    |      |    |
| ※1：単価については、ダイレクトクラブにお問い合わせください。               |          |      | 送料 |
| 配送料および消費税は変更の可能性があります。<br>（消費税：2005 年 11 月現在） |          |      | 合計 |

## アフターサービスのご案内

この度は本製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。ご愛用いただきます製品が、安心してご使用いただけますよう下記窓口を設置しております。ご不明な点、もしくはお問い合わせなどございましたら下記までご連絡ください。その際、ディスプレイにどのような表示が出ているかなどをおたずねいたしますので、あらかじめご確認いただけますと助かります。

### 【お客様相談窓口（ブラザーコールセンター）】

MFC 製品のご質問と障害に関するご相談

NTTコミュニケーションズ

TEL :  **0570-031523**  
(052-824-5149)

受付時間： 月～金 9：00 ～ 20：00  
土 9：00 ～ 17：00

日・祝日および当社（ブラザー販売（株））休日は休みとさせていただきます。

サービス＆サポートページ（ブラザーソリューションセンター）：

<http://solutions.brother.co.jp>

### 【消耗品ご注文窓口】

ブラザー販売（株）情報機器事業部 ダイレクトクラブ  
〒467-8577 名古屋市瑞穂区苗代町 15-1

TEL：0120-118-825

（土・日・祝日、長期休暇を除く 9：00 ～ 12：00  
13：00 ～ 17：00）

FAX：052-825-0311

ホームページ：<http://direct.brother.co.jp>

・消耗品については、お買い上げの販売店にてお買い求めください。

・万一、販売店よりお買い求めできない場合は、弊社ダイレクトクラブにて対応させていただきます。なお、FAXにてご注文いただく場合は、ユーザーズガイドの「ご注文シート」を印刷してご活用ください。

**brother**

〒467-8561

愛知県名古屋市瑞穂区苗代町 15-1

ブラザー工業株式会社

※ ユーザーズガイドに乱丁、落丁があったときは、「お客様相談窓口（ブラザーコールセンター）0570-031523」にご連絡ください。

※ Presto!®PageManager® については、以下にお問い合わせください。

ニューソフトジャパンカスタマーサポートセンター

TEL：03-5472-7008 FAX：03-5472-7009 10:00 ～ 12:00 13:00 ～ 17:00（土日・祝日を除く）

テクニカルサポート電子メール：[support@newsoft.co.jp](mailto:support@newsoft.co.jp) ホームページ：<http://www.newsoft.co.jp>

本製品は日本国内のみでのご使用となりますので、海外でのご使用はお止めください。海外での各国の通信規格に反する場合や、海外で使用されている電源が本製品に適切ではない恐れがあります。海外で本製品をご使用になりトラブルが発生した場合、当社は一切の責任を負いかねます。また、保証の対象とはなりませんのでご注意ください。

These machines are made for use in Japan only. We can not recommend using them overseas because it may violate the Telecommunications Regulations of that country and the power requirements of your fax machine may not be compatible with the power available in foreign countries. Using Japan models overseas is at your own risk and will void your warranty.

- お買い上げの際、販売店でお渡しする保証書は大切に保存してください。
- 本製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後 5 年です。